

## 4 調査結果の詳細



## 4. 調査結果の詳細

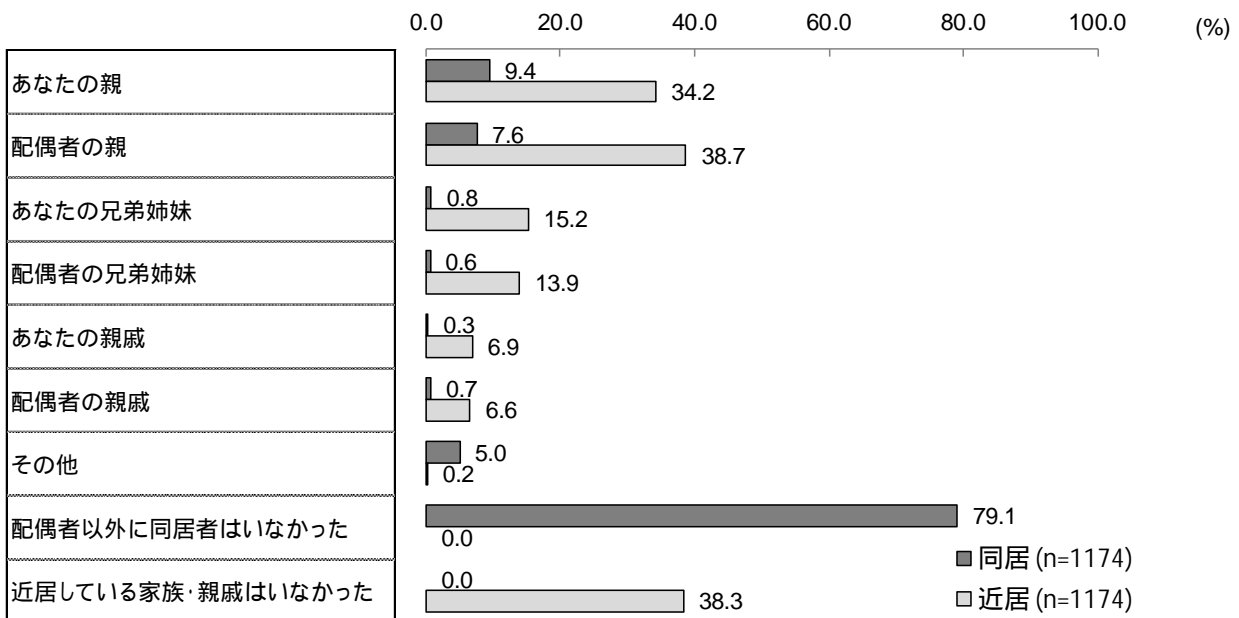
### 4-1. 配偶者の出産後2か月以内の休暇取得の実態

**【Q3】末子の出生当時の、あなたご自身、または配偶者のご家族やご親戚の同居・近居状況をお答えください。(複数回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、同居で「配偶者以外に同居者はいなかった」が79.1%と最も高く、次いで「あなたの親」が9.4%となっている。一方、近居では「配偶者の親」が38.7%と最も高く、次いで「近居している家族・親戚はいなかった」が38.3%となっている【図表 4-1-1】。

図表 4-1-1 末子の出生当時の同居・近居状況

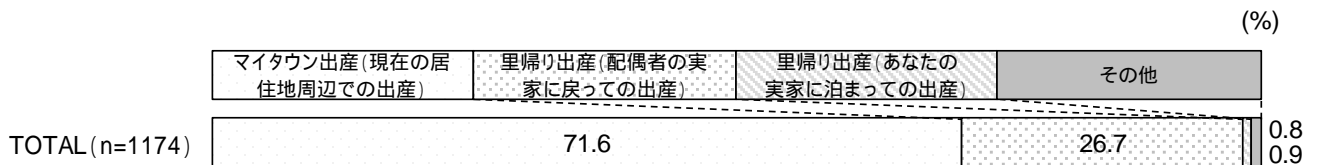


**【Q4】あなたの配偶者は、末子の出産をどちらでされましたか。(単一回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「マイタウン出産（現在の居住地周辺での出産）」が 71.6%と最も高く、次いで「里帰り出産（配偶者の実家に戻っての出産）」が 26.7%となっている【図表 4-1-2】。

図表 4-1-2 末子の出産の場所



**【Q5】あなたの配偶者が里帰りをされていたのは、大体何日くらいですか。妊娠中、出産後それぞれお答えください。なお、出産の当日は、「出産後」に含めてお答えください。（単一回答）**

質問対象：未子の出産が里帰り出産の者（配偶者の実家、または回答者本人の実家に戻って出産した者）

TOTAL では、妊娠中で「31～60日」が26.4%と最も高く、次いで「91日以上」が17.7%となっている。一方、出産後では「31～60日」が35.7%と最も高く、次いで「21～30日」が19.9%となっている【図表 4-1-3】。

図表 4-1-3 里帰りの日数

(%)

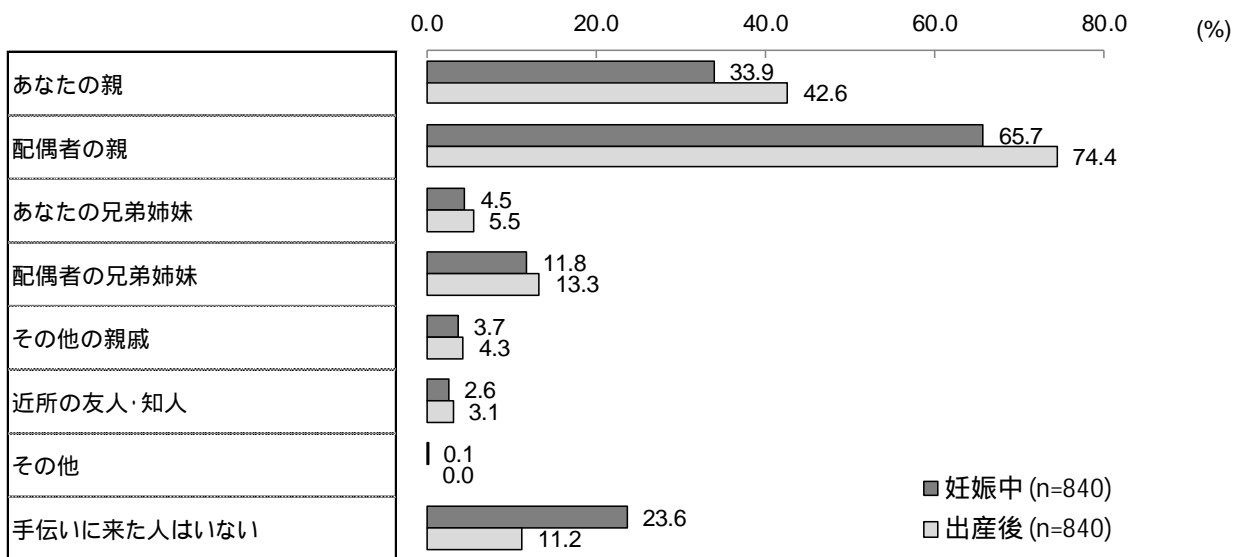
	里帰りはしていない	1～10日	11～20日	21～30日	31～60日	61～90日	91日以上	わからない・覚えていない
妊娠中 (n=322)	8.1	6.5	6.5	14.9	26.4	15.8	17.7	4.0
出産後 (n=322)	0.0	4.3	7.1	19.9	35.7	15.5	13.4	4.0

**[Q6] 出産の前後、親族や友人等がお手伝いにいらっしゃったことはありましたか。お手伝いにいらっしゃった方をすべてお答えください。なお、出産の当日は、「出産後」に含めてお答えください。(複数回答)**

質問対象：未子の出産がマイタウン出産の者（現在の居住地周辺で出産した者）

TOTAL では、妊娠中・出産後とも「配偶者の親」が最も高く（妊娠中 65.7%、出産後 74.4%）、次いで「あなたの親」（妊娠中 33.9%、出産後 42.6%）となっている【図表 4-1-4】。

図表 4-1-4 出産の前後、親族や友人などの手伝いの有無

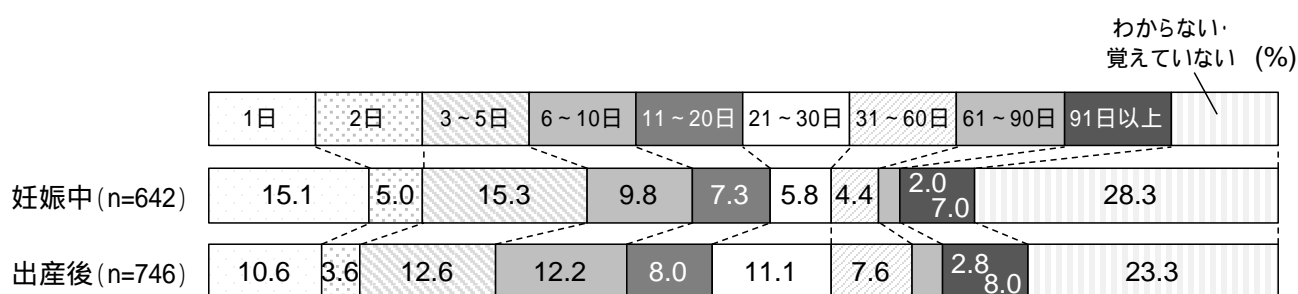


【Q7】お手伝いに来られた方で、もっとも頻繁に、または長くいらっしゃった方は、大体何日くらいいらしゃいましたか。妊娠中、出産後それぞれお答えください。なお、出産の当日は、「出産後」に含めてお答えください。(単一回答)

質問対象：出産の前後、親族や友人などの手伝いがある者

TOTAL では、妊娠中と比べて出産後の方が手伝いの日数が長い傾向にある。妊娠中・出産後とも「わからない・覚えていない」が最も高くなっているが、妊娠中は次いで「3～5日」が15.3%、「1日」が15.1%となっている。一方、出産後では次いで「3～5日」が12.6%、「6～10日」が12.2%となっている【図表 4-1-5】。

図表 4-1-5 出産の前後、親族や友人などの手伝いの日数

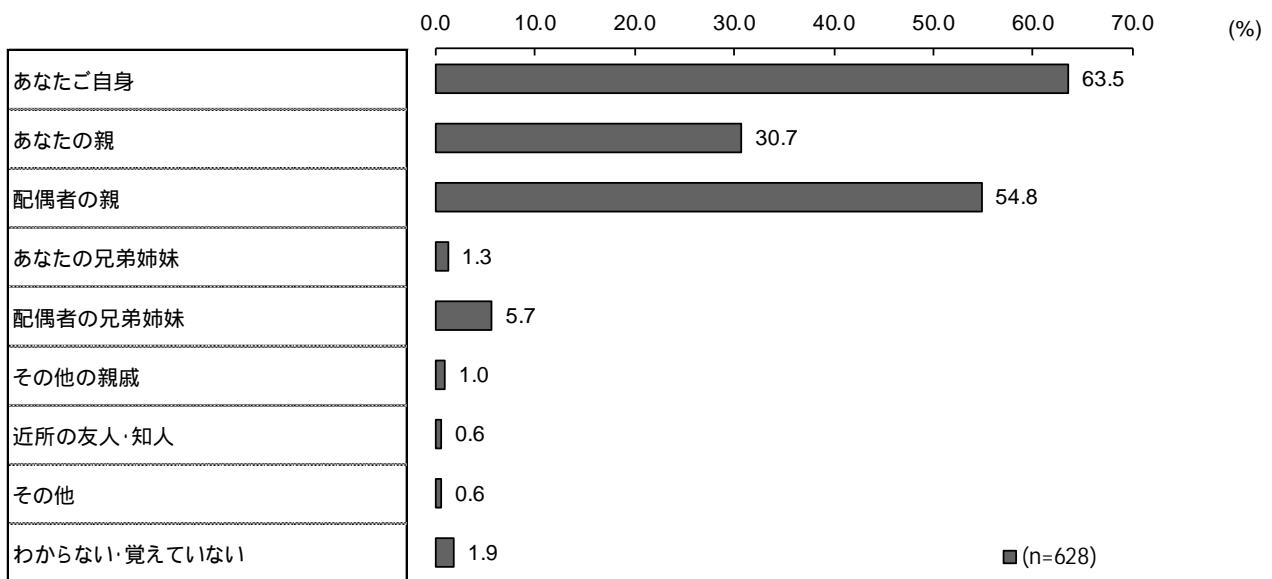


**[Q8] 末子の出生前後に配偶者の方が不在の期間中、上のお子さまの面倒はどなたがみていらっしゃいましたか。主に面倒をみていらっしゃった方をすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：同居している子供が2人以上の者

TOTAL では、「あなたご自身」が63.5%と最も高く、次いで「配偶者の親」が54.8%、「あなたの親」が30.7%となっている【図表 4-1-6】。

図表 4-1-6 末子の出生前後、他の子供の面倒





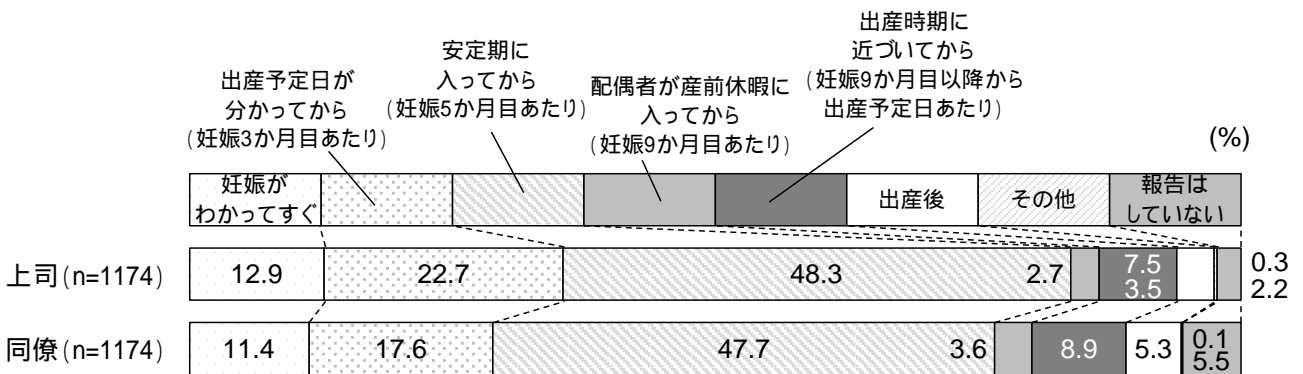
**【Q9】あなたは、末子の妊娠・出産について上司・同僚にはいつ報告をしましたか。(単一回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、上司・同僚とも「安定期に入ってから（妊娠5か月目あたり）」が最も高く（上司48.3%、同僚47.7%）、次いで「出産予定日が分かってから（妊娠3か月目あたり）」（上司22.7%、同僚17.6%）となっている。なお、「報告はしていない」は上司が2.2%、同僚が5.5%となっている【図表4-1-7】。

休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で「安定期に入ってから」が53.3%と他と比べて有意に高く、「非取得・意向なし」で「報告はしていない」「出産後」が他と比べて有意に高くなっている。また、妊娠5か月までに上司に報告した割合（「妊娠がわかってすぐ」「出産予定日が分かってから」「安定期に入ってから」の合計）は、産前・産後取得で88.7%、産前のみで87.7%、産後のみで85.9%、非取得・意向ありで80.6%、非取得・意向なしで70.3%となっている【図表4-1-8】。

図表 4-1-7 末子の妊娠・出産について上司・同僚への報告時期



図表 4-1-8 末子の妊娠・出産について上司への報告時期 / 休暇取得状況・意向別

		n=	妊娠がわかってすぐ	出産予定日が分かってから (妊娠3か月目あたり)	安定期に入ってから (妊娠5か月目あたり)	配偶者が産前休暇に入ってから (妊娠9か月目あたり)	出産時期に近づいてから (妊娠9か月目以降から 出産予定日あたり)	出産後	その他	報告はしていない
TOTAL		1174	12.9	22.7	48.3	2.7	7.5	3.5	0.3	2.2
取得あり	産前・産後	486	11.5	23.9	53.3	2.1	5.8	2.3	0.0	1.2
	産前のみ	41	14.6	26.8	46.3	0.0	12.2	0.0	0.0	0.0
	産後のみ	192	12.0	20.3	53.6	3.1	6.8	3.1	0.0	1.0
非取得	意向あり	310	13.2	23.2	44.2	3.9	9.0	4.2	0.6	1.6
	意向なし	145	17.2	19.3	33.8	2.8	9.7	7.6	0.7	9.0

【Q10】あなたは、未子の妊娠中から出生後2か月以内に、配偶者のサポートや家事・育児を目的に、半日または1日以上 of 休暇を取得しましたか。(単一回答)

- Y 「半日」とは、所定の労働時間の2分の1の時間を指します。
- Y 同日に取得していれば、取得した時間が連続している必要はありません(日中の中抜けや、遅出・早帰り時間を合わせて半日に達した場合も含まれます。)
- Y ここでの休暇とは、年次有給休暇、代休、配偶者出産休暇等出産に係る特別休暇、育児休業等や、その他勤務先の休暇制度等を利用した休暇を指します。
- Y 休日は含まずにお答えください。

質問対象：全員

TOTAL では、未子の妊娠中で「取得した」が46.1%と最も高く、次いで「取得していない」が45.2%、一方、未子の出生後2か月以内では「取得した」が58.7%、次いで「取得していない」が34.5%となっている【図表 4-1-9】。

未子の出生後2か月以内の休暇の取得状況について、妊娠中の休暇の取得状況別では、妊娠中に休暇を取得した人で出生後2か月以内にも「取得した」が92.6%と他と比べて有意に高くなっている。一方、妊娠中に取得していない人は、出生後にも取得していない割合が68.2%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-10】。

従業員規模別では、妊娠中・出生後とも「300人以上」及び「官公庁・その他」で「取得した」が他と比べて有意に高く、妊娠中・出生後とも「30人未満」で「取得していない」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-11】。

図表 4-1-9 未子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇の取得状況

【図表 3-1-1 再掲】

	取得した	取得していない	わからない・覚えていない
未子の妊娠中(n=1174)	46.1	45.2	8.7
未子の出生後2か月以内 (出産の当日も含む)(n=1174)	58.7	34.5	6.8

(%)

図表 4-1-10 末子の出生後2か月以内の休暇の取得状況 / 末子の妊娠中の休暇の取得状況別

【図表 3-1-2 再掲】

		出生後			(%)
		取得した	取得していない	わからない・覚えていない	
TOTAL (n=1174)		58.7	34.5	6.8	
妊娠中	取得した (n=541)	92.6			6.7 0.7
	取得していない (n=531)	30.7	68.2	1.1	
	わからない・覚えていない (n=102)	24.5	6.9	68.6	

		出生後			(%)
		n=	取得した	取得していない	わからない・覚えていない
TOTAL		1174	58.7	34.5	6.8
妊娠中	取得した	541	92.6	6.7	0.7
	取得していない	531	30.7	68.2	1.1
	わからない・覚えていない	102	24.5	6.9	68.6

図表 4-1-11 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇の取得状況 / 従業員規模別【図表 3-2-1 再掲】

< 妊娠中 >

(%)

	取得した	取得していない	わからない・覚えていない
TOTAL (n=1174)	46.1	45.2	8.7
30人未満 (n=193)	30.1	57.5	12.4
30～50人未満 (n=74)	40.5	55.4	4.1
50～100人未満 (n=132)	43.2	47.7	9.1
100～300人未満 (n=141)	44.7	45.4	9.9
300人以上 (n=428)	51.6	41.8	6.5
官公庁・その他 (n=206)	54.4	35.4	10.2

< 出生後 >

(%)

	取得した	取得していない	わからない・覚えていない
TOTAL (n=1174)	58.7	34.5	6.8
30人未満 (n=193)	42.0	47.7	10.4
30～50人未満 (n=74)	52.7	43.2	4.1
50～100人未満 (n=132)	51.5	40.2	8.3
100～300人未満 (n=141)	56.7	34.0	9.2
300人以上 (n=428)	66.4	29.2	4.4
官公庁・その他 (n=206)	66.5	26.7	6.8

	n=	妊娠中			出生後			(%)
		取得した	取得していない	わからない・覚えていない	取得した	取得していない	わからない・覚えていない	
TOTAL	1174	46.1	45.2	8.7	58.7	34.5	6.8	
30人未満	193	30.1	57.5	12.4	42.0	47.7	10.4	
30～50人未満	74	40.5	55.4	4.1	52.7	43.2	4.1	
50～100人未満	132	43.2	47.7	9.1	51.5	40.2	8.3	
100～300人未満	141	44.7	45.4	9.9	56.7	34.0	9.2	
300人以上	428	51.6	41.8	6.5	66.4	29.2	4.4	
官公庁・その他	206	54.4	35.4	10.2	66.5	26.7	6.8	

【Q11】あなたが休暇を取得した期間で、具体的に利用した休暇制度をお答えください。半日以上  
 の休暇を取得していない期間については、それ以外に取られた対応についてお答え  
 ください。(複数回答 末子の出産日のみ単一回答)

質問対象：末子の妊娠中から出生後2か月以内に休暇を取得した者

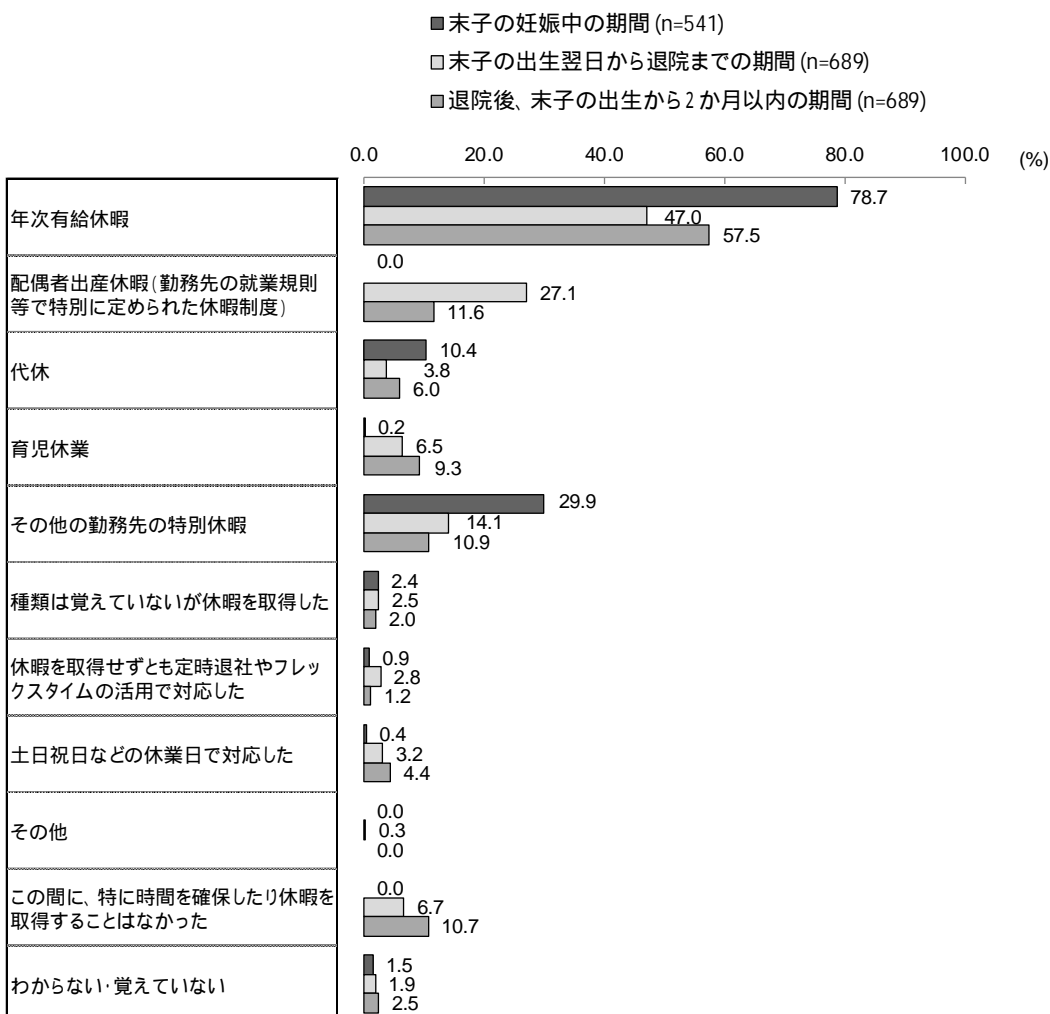
TOTAL では、いずれの期間でも「年次有給休暇」が最も高く、末子の出生日以降については、出生翌日から退院までの期間、退院後、末子の出生から2か月以内の期間のいずれにおいても、「年次有給休暇」に次いで「配偶者出産休暇(勤務先の就業規則等で特別に定められた休暇制度)」となっている【図表 4-1-12、図表 4-1-13】。

配偶者の出産後2か月以内で休暇の取得率が最も高いのは末子の出産日の53.7%、次いで出生翌日から退院までの期間が50.3%、退院後、末子の出生から2か月以内の期間が47.9%となっている【図表 4-1-14】。

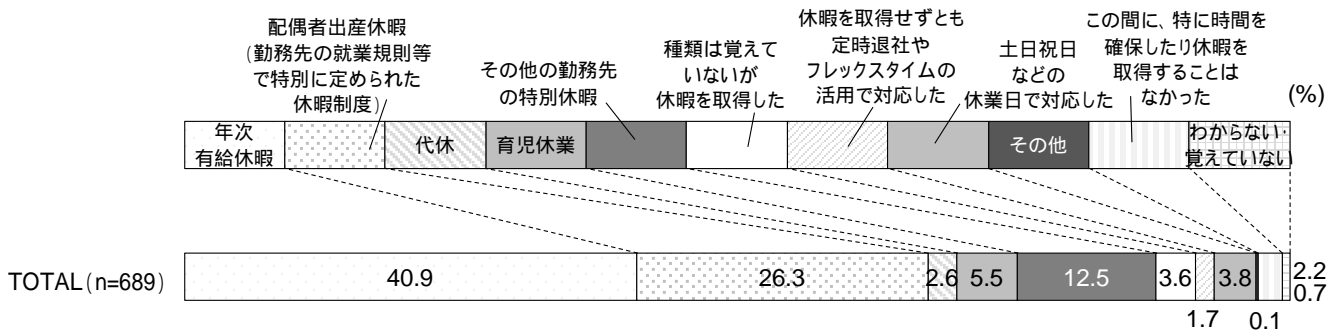
休暇を取得した期間の数を見ると、休暇取得者のうち89.5%が出生前、出産日、出生翌日から退院までの期間、出生から2か月以内の期間のうち2つ以上の期間で休暇を取得している【図表 4-1-15】。

従業員規模別では、「100～300人未満」で「代休」が20.2%、「300人以上」で「年次有給休暇」が83.2%、「官公庁・その他」で「配偶者出産休暇」「その他の勤務先の特別休暇」「育児休業」が、それぞれ他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-16】。

図表 4-1-12 具体的に利用した休暇制度

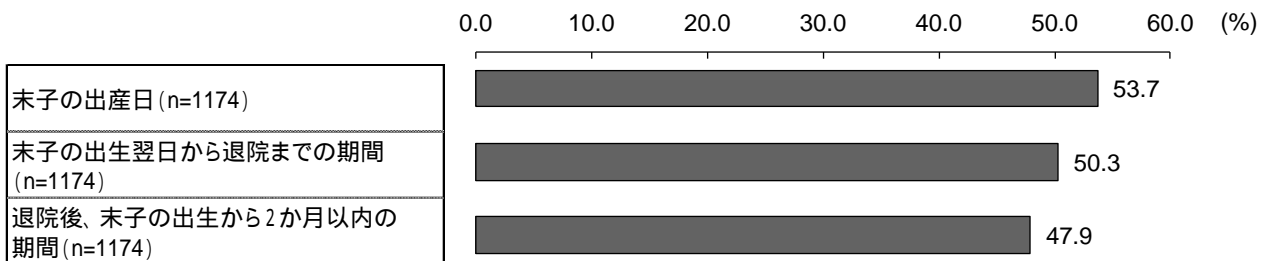


図表 4-1-13 具体的に利用した休暇制度 / 未子の出産日



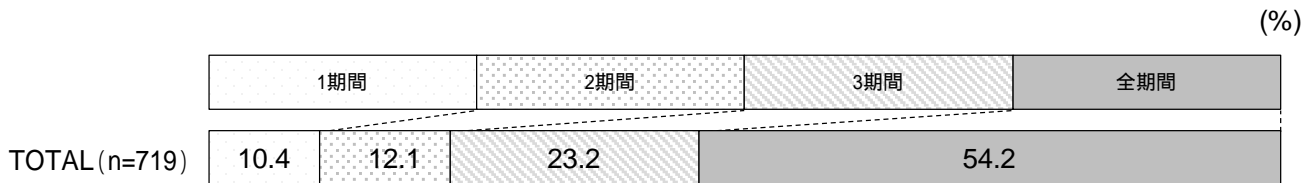
図表 4-1-14 各期間の休暇の取得率

【図表 3-1-3 再掲】



図表 4-1-15 休暇を取得した期間の数

【図表 3-1-7 再掲】



休暇取得期間数：「未子の妊娠中の期間」「未子の出産日」「未子の出生翌日から退院までの期間」「退院後、未子の出生から2か月以内の期間」の4期間のうち、いくつかの期間で休暇を取得したかを示す。

図表 4-1-16 具体的に利用した休暇制度 / 従業員規模別

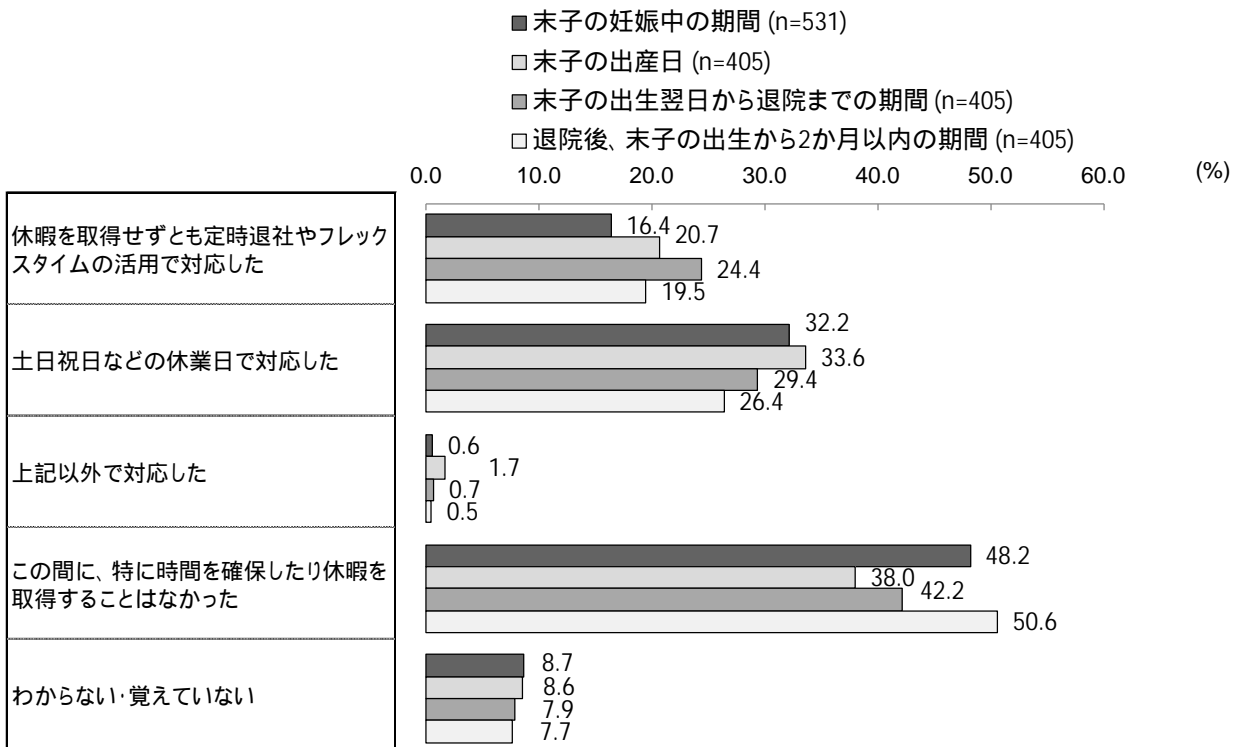
	n=	年次有給休暇	配偶者出産休暇 (勤務先の就業規則等で特別に定められた休暇制度)	代休	育児休業	その他の勤務先の特別休暇	種類は覚えていないが休暇を取得した	休暇を取得せずとも定時退社やフレックスタイムの活用で対応した	土日祝日などの休業日に対応した	その他	(%)
TOTAL	723	79.0	35.0	10.5	11.5	28.8	4.7	3.7	9.4	0.4	
30人未満	87	64.4	20.7	10.3	10.3	17.2	13.8	6.9	11.5	2.3	
30～50人未満	40	80.0	35.0	7.5	7.5	25.0	5.0	0.0	7.5	0.0	
50～100人未満	74	82.4	23.0	8.1	9.5	29.7	5.4	0.0	10.8	0.0	
100～300人未満	89	78.7	34.8	20.2	6.7	28.1	3.4	4.5	10.1	0.0	
300人以上	292	83.2	37.0	8.6	11.0	25.0	1.7	5.5	9.6	0.3	
官公庁・その他	141	77.3	46.1	10.6	18.4	44.7	5.7	0.7	7.1	0.0	

**【Q12】未子の出生前後のそれぞれの期間について、半日以上の休暇取得以外に、取られた対応をお答えください。(複数回答)**

質問対象：未子の妊娠中から出生後2か月以内に休暇を取得していない者

TOTAL では、いずれの期間においても「この間に、特に時間を確保したり休暇を取得することはなかった」が最も高く、次いで「土日祝日などの休業日に対応した」、「休暇を取得せずとも定時退社やフレックスタイムの活用に対応した」となっている【図表 4-1-17】。

図表 4-1-17 出生前後の期間で、半日以上の休暇取得以外に取った対応



図表 4-1-18 出生前後の期間で、半日以上の休暇取得以外に取った対応 / 休暇の取得意向有無別

		n=	休暇を取得せずとも定時退社やフレックスタイムの活用に対応した	土日祝日などの休業日に対応した	上記以外に対応した
TOTAL		332	49.4	74.7	2.4
産前取得	意向あり	216	50.5	73.6	2.3
	意向なし	116	47.4	76.7	2.6
産後取得	意向あり	276	50.7	74.3	2.5
	意向なし	56	42.9	76.8	1.8

Q11 のいずれの期間においても「この間に、特に時間を確保したり休暇を取得することはなかった」、「わからない・覚えていない」と回答した者を除く。

**【Q13】あなたは、それぞれの期間に何日程度休暇を取得しましたか。覚えている限りで結構です。ので、お答えください。(単一回答)**

質問対象：休暇を取得した期間で、休暇制度を利用した者

TOTAL では、「未子の妊娠中の期間」「未子の出生翌日から退院までの期間」「退院後、未子の出生から2か月以内の期間」において「1日以上2日未満」が最も高く、次いで「2日以上3日未満」となっている【図表 4-1-19】。

配偶者の出産後2か月以内の全ての期間の休暇取得日数を合わせると、「6日以上10日未満」が27.4%と最も高く、次いで「10日以上」が25.2%、「4日以上6日未満」が20.9%となっている【図表 4-1-20】。

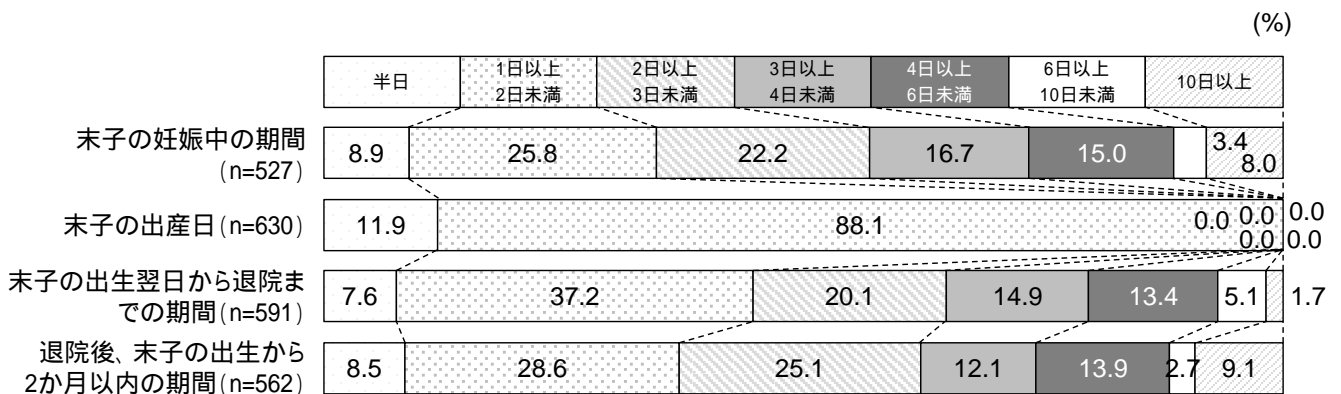
従業員規模別では、「30人未満」で「1日以上2日未満」が12.8%、「300人以上」及び「官公庁・その他」で「10日以上」が他と比べて有意に高くなっている。また、従業員規模が大きいほど、休暇の合計日数の平均値が高くなる傾向がある【図表 4-1-21】。

パパ学級などへの参加有無別では、「健診・パパ学級参加」で「10日以上」が34.9%と他と比べて有意に高く、「いずれも参加なし」で1日以上4日未満が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-22】。

制度・取組・上司の複合要因別では、「制度・取組・上司すべてあり」で「10日以上」が42.9%と他と比べて有意に高く、「制度なし」で「10日以上」が18.3%と他と比べて有意に低くなっている【図表 4-1-23】。

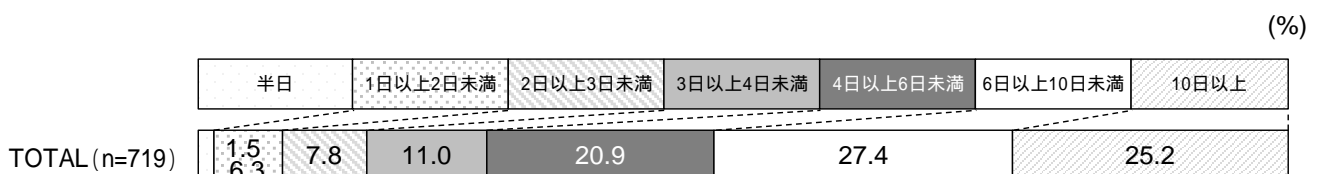
図表 4-1-19 それぞれの期間に何日程度休暇を取得したか

【図表 3-1-6 再掲】



図表 4-1-20 未子の妊娠中から配偶者の出産後2か月以内に取得した休暇の合計日数

【図表 3-1-5 再掲】





図表 4-1-21 末子の妊娠中から出生後2か月以内に取得した休暇の合計日数 / 従業員規模別

【図表 3-2-2 再掲】

(%)

	半日	1日以上2日未満	2日以上3日未満	3日以上4日未満	4日以上6日未満	6日以上10日未満	10日以上	平均値 (日)
TOTAL (n=719)	1.5 6.3	7.8	11.0	20.9	27.4	25.2		9.1
30人未満 (n=86)	1.2	12.8	11.6	12.8	25.6	17.4	18.6	6.8
30～50人未満 (n=40)	5.0	5.0	5.0	12.5	25.0	25.0	22.5	7.6
50～100人未満 (n=73)	2.7 5.5	8.2	12.3	24.7	23.3	23.3		8.1
100～300人未満 (n=89)	3.4 7.9	9.0	12.4	27.0	33.7	6.7		6.1
300人以上 (n=290)	1.0 4.1	7.2	10.7	16.9	30.7	29.3		9.7
官公庁・その他 (n=141)	0.0 6.4	6.4	8.5	19.1	25.5	34.0		12.4

	n=	半日	1日以上 2日未満	2日以上 3日未満	3日以上 4日未満	4日以上 6日未満	6日以上 10日未満	10日以上	平均値 (日)
TOTAL	719	1.5	6.3	7.8	11.0	20.9	27.4	25.2	9.1
30人未満	86	1.2	12.8	11.6	12.8	25.6	17.4	18.6	6.8
30～50人未満	40	5.0	5.0	5.0	12.5	25.0	25.0	22.5	7.6
50～100人未満	73	2.7	5.5	8.2	12.3	24.7	23.3	23.3	8.1
100～300人未満	89	3.4	7.9	9.0	12.4	27.0	33.7	6.7	6.1
300人以上	290	1.0	4.1	7.2	10.7	16.9	30.7	29.3	9.7
官公庁・その他	141	0.0	6.4	6.4	8.5	19.1	25.5	34.0	12.4

図表 4-1-22 末子の妊娠中から出生後2か月以内に取得した休暇の合計日数 / パパ学級などへの参加有無別

	n=	半日	1日以上 2日未満	2日以上 3日未満	3日以上 4日未満	4日以上 6日未満	6日以上 10日未満	10日以上	平均値 (日)
TOTAL	719	1.5	6.3	7.8	11.0	20.9	27.4	25.2	9.1
健診・パパ学級参加	175	1.1	2.3	5.7	7.4	19.4	29.1	34.9	13.0
健診付き添いのみ	287	0.7	5.6	4.5	9.8	21.6	29.6	28.2	9.7
パパ学級参加のみ	42	4.8	2.4	2.4	14.3	28.6	26.2	21.4	8.0
いずれも参加なし	215	2.3	11.2	14.9	14.9	19.5	23.3	14.0	5.5

図表 4-1-23 末子の妊娠中から出生後2か月以内に取得した休暇の合計日数 / 制度・取組・上司の複合要因別 【図表 3-2-7 再掲】

(%)

	半日	1日以上2日未満	2日以上3日未満	3日以上4日未満	4日以上6日未満	6日以上10日未満	10日以上
TOTAL (n=719)	1.5 6.3	7.8	11.0	20.9	27.4	25.2	
制度・取組・上司すべてあり (n=140)	0.7 2.9	7.9	5.7	20.0	20.0	42.9	
制度・取組あり、上司なし (n=23)	0.0 8.7	4.3	4.3	21.7	39.1	21.7	
制度・上司あり、取組なし (n=210)	0.5 3.8	8.6	10.0	20.0	31.0	26.2	
制度あり、取組・上司なし (n=57)	0.0 1.8	3.5	14.0	24.6	42.1	14.0	
制度なし (n=289)	3.1	10.4	8.3	14.2	21.1	24.6	18.3

	n=	半日	1日以上2日未満	2日以上3日未満	3日以上4日未満	4日以上6日未満	6日以上10日未満	10日以上	平均値 (日)	
TOTAL	719	1.5	6.3	7.8	11.0	20.9	27.4	25.2	9.1	
制度あり	取組・上司すべてあり	140	0.7	2.9	7.9	5.7	20.0	20.0	42.9	12.5
	取組あり、上司なし	23	0.0	8.7	4.3	4.3	21.7	39.1	21.7	10.0
	上司あり、取組なし	210	0.5	3.8	8.6	10.0	20.0	31.0	26.2	9.7
	取組・上司なし	57	0.0	1.8	3.5	14.0	24.6	42.1	14.0	6.7
制度なし	289	3.1	10.4	8.3	14.2	21.1	24.6	18.3	7.5	

n=30 未満は参考値

取組あり：Q25の「男性の育児休業の取得に関する説明会や広報」「上司からの育児休業取得への声かけ」「男性の育児参加体験者の体験談等の共有」のうち、1つ以上で「取組があった」と回答した者

制度あり：Q26で「(配偶者出産休暇制度が)あった」と回答した者

上司あり：Q28の各項目のうち、1つ以上で「あてはまる」「まああてはまる」と回答した者

図表 4-1-24 末子の妊娠中から出生後2か月以内に取得した休暇の合計日数 / お手伝い期間別

	n=	半日	1日以上2日未満	2日以上3日未満	3日以上4日未満	4日以上6日未満	6日以上10日未満	10日以上	平均値 (日)	
TOTAL	457	1.5	5.7	8.8	9.4	21.2	26.9	26.5	9.2	
産前	1~5日	140	0.7	5.7	10.0	4.3	15.7	30.0	33.6	9.3
	6~20日	71	1.4	0.0	8.5	12.7	25.4	21.1	31.0	9.3
	21~30日	20	0.0	0.0	5.0	20.0	15.0	25.0	35.0	9.3
	31日以上	51	2.0	7.8	5.9	11.8	17.6	33.3	21.6	12.9
	わからない・覚えていない	109	1.8	8.3	11.0	12.8	22.9	26.6	16.5	7.8
産後	1~5日	127	1.6	7.1	10.2	7.1	17.3	26.8	29.9	9.1
	6~20日	102	2.9	1.0	3.9	7.8	24.5	28.4	31.4	9.5
	21~30日	53	0.0	3.8	11.3	9.4	22.6	22.6	30.2	8.0
	31日以上	80	1.3	5.0	8.8	15.0	20.0	28.8	21.3	11.0
	わからない・覚えていない	89	1.1	10.1	11.2	10.1	24.7	25.8	16.9	7.5

n=30 未満は参考値

**【Q14】末子の妊娠中から出生後2か月の間に、あなたが行ったことをすべてお答えください。  
 なお、出生後2か月の間に配偶者のサポートや家事・育児を目的として休暇を取得された方は、休暇を取得して特に行われたことについてもお答えください。(複数回答)**

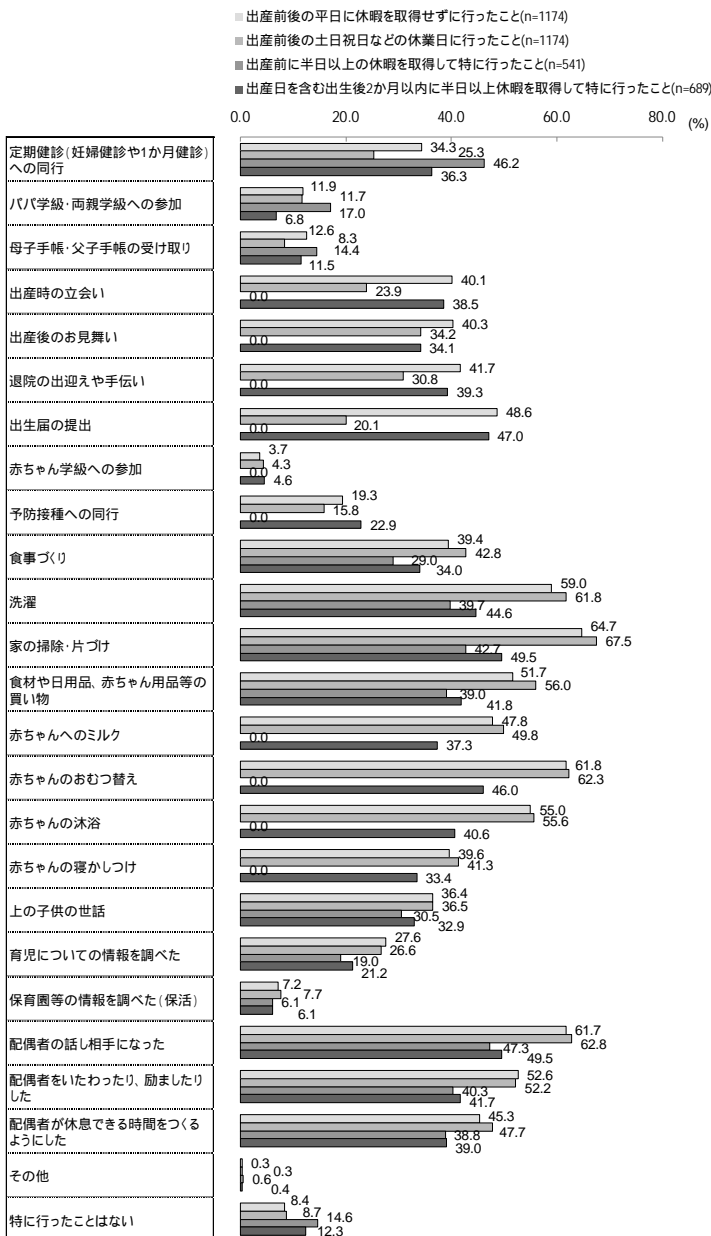
質問対象：全員

休暇を取得して特に行った家事・育児の内容と、休暇を取得せずに行った家事・育児の内容を比較すると、休暇取得中は「定期健診への同行」「予防接種への同行」「パパ学級・両親学級への参加」「母子手帳・父子手帳の受取」の実施率が高くなっている【図表 4-1-25】。

休暇取得状況別では、「産前・産後取得」で、すべての項目において行った割合が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-26】。

合計取得日数別では、6日以上で「家事」が、10日以上で「情報収集」「事務手続き」「配偶者のサポート」「育児」を行った割合が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-27】。

図表 4-1-25 妊娠中から出生後2か月の間に、行ったこと



図表 4-1-26 妊娠中から出生後2か月の間に、休暇を取得して特に行ったこと / 休暇取得状況別

【図表 3-1-8 再掲】

		n=	情報収集	事務手続き	配偶者のサポート	家事	育児	その他	特に行ったことはない	(%)
TOTAL		719	34.5	50.1	81.8	58.8	63.3	0.8	10.8	
取得あり	産前・産後	486	40.5	56.0	86.6	65.2	69.8	0.8	7.0	
	産前のみ	41	26.8	17.1	70.7	43.9	22.0	0.0	17.1	
	産後のみ	192	20.8	42.2	71.9	45.8	55.7	1.0	19.3	

図表 4-1-27 妊娠中から出生後2か月の間に、休暇を取得して特に行ったこと / 合計取得日数別

【図表 3-1-9 再掲】

		n=	情報収集	事務手続き	配偶者のサポート	家事	育児	その他	特に行ったことはない	(%)
TOTAL		719	34.5	50.1	81.8	58.8	63.3	0.8	10.8	
半日		11	18.2	27.3	72.7	18.2	18.2	0.0	18.2	
1日以上2日未満		45	4.4	22.2	57.8	31.1	42.2	0.0	31.1	
2日以上3日未満		56	16.1	33.9	60.7	42.9	41.1	0.0	30.4	
3日以上4日未満		79	20.3	40.5	74.7	40.5	49.4	3.8	13.9	
4日以上6日未満		150	41.3	46.7	84.0	58.0	66.0	0.7	8.0	
6日以上10日未満		197	37.1	53.8	86.3	65.0	66.0	0.5	7.6	
10日以上		181	46.4	66.3	91.2	75.1	79.0	0.6	3.9	

n=30 未満は参考値

休暇を取得して特に行ったことは、以下のとおり分類している。

Y 情報収集	パパ学級・両親学級への参画、赤ちゃん学級への参画、育児についての情報を調べた、保育園などの情報を調べた
Y 事務手続き	母子手帳・父子手帳の受取、出生届の提出
Y 配偶者のサポート	定期健診への同行、出産時の立会い、出産後のお見舞い、退院の出迎えや手伝い、配偶者の話し相手になった、配偶者をいたわったり、励ましたりした、配偶者が休息できる時間を作るようにした
Y 家事	食事づくり、洗濯、家の掃除・片づけ、食材や日用品、赤ちゃん用品などの買い物
Y 育児	予防接種への同行、赤ちゃんへのミルク、赤ちゃんのおむつ替え、赤ちゃんの沐浴、赤ちゃんの寝かしつけ、上の子供の世話

**【Q15】前問でお答えになった家事・育児に関する事柄に費やした時間は、それぞれ合計どのくらいでしたか。1日あたりの平均的な時間数をお答えください。(単一回答)**

質問対象：未子の妊娠中から出生後2か月の間に家事・育児に費やした時間がある者

TOTAL では、出産前後の平日に休暇を取得せずに行ったことに費やした時間では「1～2時間未満」が35.2%と最も高く、次いで「2～3時間未満」が28.0%、また出産前後に休暇を取得して特に行ったことでは「6時間以上」が最も高くなっている【図表4-1-28】。

図表 4-1-28 家事・育児に関する事柄に費やした1日あたりの平均的な時間数

(%)

	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4～5時間未満	5～6時間未満	6時間以上
出産前後の平日に休暇を取得せずに行ったこと(n=1075)	10.9	35.2		28.0		13.0	4.8 3.3 4.7
出産前後の土日祝日などの休業日に行ったこと(n=1072)	2.6	11.7	18.1	18.0	13.7	11.5	24.4
出産前に半日以上の休暇を取得して特に行ったこと(n=462)	5.8	13.2	15.6	19.5	11.7	11.7	22.5
出産日を含む出生後2か月以内に半日以上休暇を取得して特に行ったこと(n=604)	2.3	11.1	14.9	16.7	11.9	14.1	29.0

**【Q16】あなたが未子の出生後2か月以内に、配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇を取得した理由をすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：未子の妊娠中から出生後2か月以内に休暇を取得した者

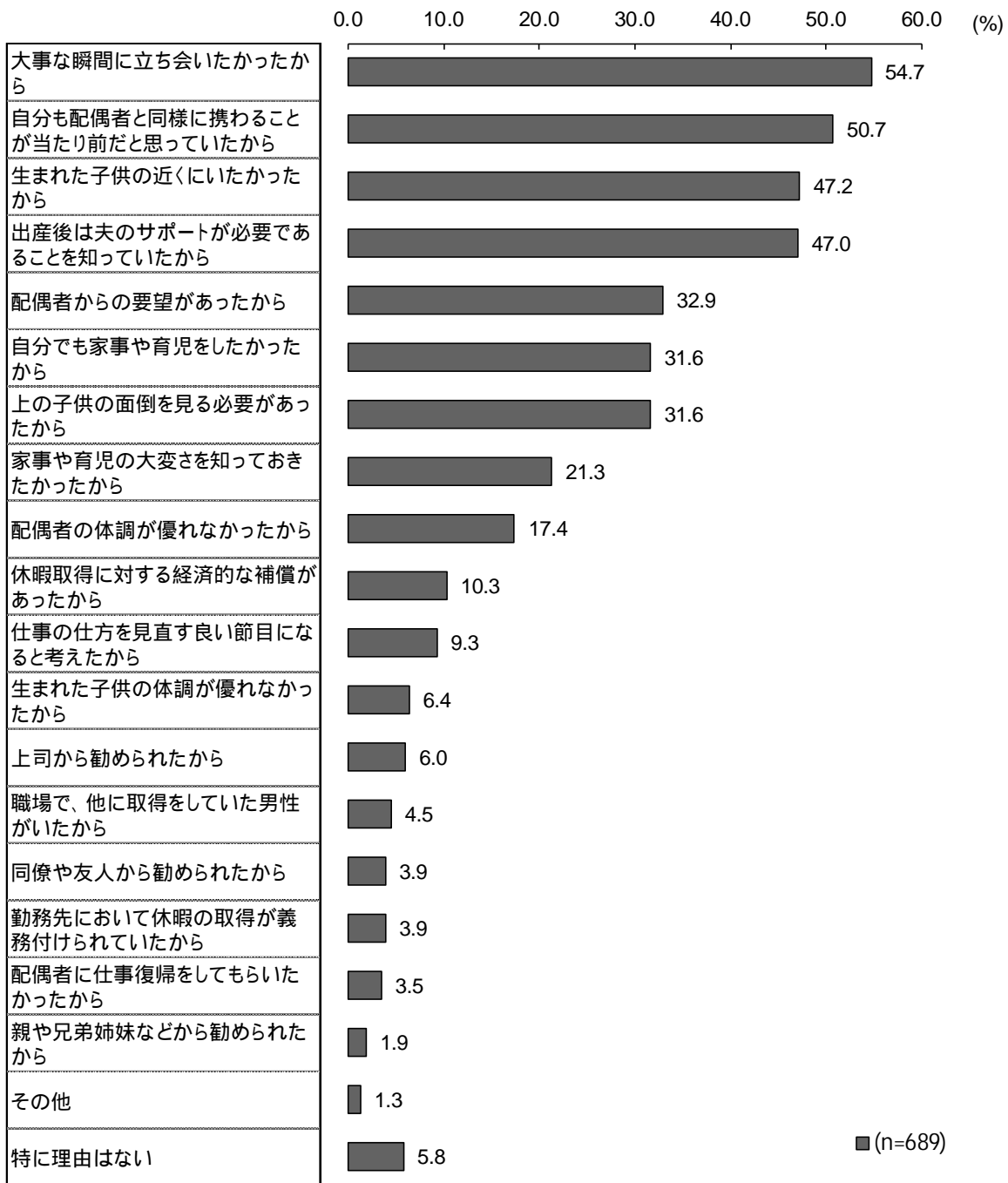
TOTAL では、「大事な瞬間に立ち会いたかったから」が 54.7%と最も高く、次いで「自分も配偶者と同様に携わることが当たり前だと思っていたから」が 50.7%、「生まれた子供の近くにいたかったから」が 47.2%となっている【図表 4-1-29】。

従業員規模別では、「300人以上」で「自分も配偶者と同様に携わることが当たり前だと思っていたから」「出産後は夫のサポートが必要であることを知っていたから」が他と比べて有意に高く、「官公庁・その他」で「上司から勧められたから」が 10.9%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-30】。

休暇取得期間数別では、出生前、出産日、出生翌日から退院までの期間、出生から2か月以内の期間のすべての期間で休暇を取得した人で「大事な瞬間に立ち会いたかったから」「出産後は夫のサポートが必要であることを知っていたから」などが他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-31】。

出産に向けたスケジュールについての話し合い有無別では、「何度も話し合った」者で「大事な瞬間に立ち会いたかったから」「自分も配偶者と同様に携わることが当たり前だと思っていたから」などが他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-32】。

図表 4-1-29 末子の出生後2か月以内に、育児休暇を取得した理由



図表 4-1-30 末子の出生後2か月以内に、育児休暇を取得した理由 / 従業員規模別

	n=	大事な瞬間に立ち会いたかったから	自分も配偶者と同等に携わることが当たり前だと思っていたから	生まれた子供の近くにいたかったから	出産後は夫のサポートが必要であることを知っていたから	配偶者からの要望があったから	自分でも家事や育児をしたかったから	上の子供の面倒を見る必要があったから	家事や育児の大きさを知っておきたかったから	配偶者の体調が優れなかったから	休暇取得に対する経済的な補償があったから	(%)
TOTAL	689	54.7	50.7	47.2	47.0	32.9	31.6	31.6	21.3	17.4	10.3	
30人未満	81	56.8	53.1	33.3	39.5	27.2	18.5	37.0	9.9	18.5	11.1	
30～50人未満	39	53.8	46.2	51.3	38.5	38.5	46.2	25.6	33.3	15.4	7.7	
50～100人未満	68	52.9	44.1	51.5	36.8	29.4	30.9	23.5	25.0	19.1	4.4	
100～300人未満	80	58.8	36.3	51.3	46.3	37.5	30.0	28.8	16.3	8.8	3.8	
300人以上	284	57.4	57.0	49.6	52.8	34.9	32.7	33.8	22.2	21.5	12.0	
官公庁・その他	137	46.7	48.9	44.5	47.4	29.9	34.3	31.4	24.1	13.1	13.9	

	n=	仕事の仕方を見直す良い節目になると考えたから	生まれた子供の体調が優れなかったから	上司から勧められたから	職場で、他に取得をしていた男性がいたから	同僚や友人から勧められたから	勤務先において休暇の取得が義務付けられていたから	配偶者に仕事復帰をもらいたかったから	親や兄弟姉妹などから勧められたから	その他	特に理由はない	(%)
TOTAL	689	9.3	6.4	6.0	4.5	3.9	3.9	3.5	1.9	1.3	5.8	
30人未満	81	6.2	8.6	8.6	1.2	6.2	1.2	2.5	0.0	2.5	7.4	
30～50人未満	39	15.4	7.7	7.7	2.6	7.7	0.0	5.1	5.1	0.0	2.6	
50～100人未満	68	7.4	8.8	1.5	2.9	1.5	2.9	1.5	4.4	0.0	7.4	
100～300人未満	80	12.5	3.8	3.8	5.0	3.8	3.8	3.8	3.8	0.0	6.3	
300人以上	284	8.8	6.0	4.2	5.6	3.2	4.9	2.8	1.1	1.8	3.2	
官公庁・その他	137	9.5	5.8	10.9	5.1	4.4	5.1	5.8	1.5	1.5	10.2	

図表 4-1-31 末子の出生後2か月以内に、育児休暇を取得した理由 / 休暇取得期間数別

【図表 3-1-10 再掲】

	n=	大事な瞬間に立ち会いたかったから	自分も配偶者と同等に携わることが当たり前だと思っていたから	生まれた子供の近くにいたかったから	出産後は夫のサポートが必要であることを知っていたから	配偶者からの要望があったから	上の子供の面倒を見る必要があったから	自分でも家事や育児をしたかったから	家事や育児の大きさを知っておきたかったから	配偶者の体調が優れなかったから	休暇取得に対する経済的な補償があったから	(%)
TOTAL	683	55.1	50.8	47.3	47.1	32.9	31.8	31.6	21.4	17.6	10.4	
1期間	39	38.5	41.0	38.5	25.6	20.5	33.3	17.9	5.1	15.4	5.1	
2期間	87	56.3	47.1	32.2	34.5	26.4	26.4	19.5	16.1	12.6	6.9	
3期間	167	49.1	49.7	49.7	46.7	34.1	29.9	34.7	16.8	12.0	12.6	
全期間	390	59.0	53.1	50.5	52.3	35.1	33.6	34.4	26.2	21.3	10.8	

	n=	仕事の仕方を見直す良い節目になると考えたから	生まれた子供の体調が優れなかったから	上司から勧められたから	職場で、他に取得をしていた男性がいたから	同僚や友人から勧められたから	勤務先において休暇の取得が義務付けられていたから	配偶者に仕事復帰をもらいたかったから	親や兄弟姉妹などから勧められたから	その他	特に理由はない	(%)
TOTAL	683	9.4	6.4	5.7	4.5	4.0	3.8	3.5	1.9	1.3	5.7	
1期間	39	0.0	5.1	7.7	2.6	0.0	7.7	5.1	0.0	2.6	10.3	
2期間	87	5.7	1.1	6.9	3.4	2.3	3.4	2.3	3.4	2.3	9.2	
3期間	167	9.6	3.6	4.8	4.2	4.8	3.0	3.0	1.8	2.4	6.0	
全期間	390	11.0	9.0	5.6	5.1	4.4	3.8	3.8	1.8	0.5	4.4	

休暇取得期間数：「末子の妊娠中の期間」「末子の出産日」「末子の出生翌日から退院までの期間」「退院後、末子の出生から2か月以内の期間」の4期間のうち、いくつかの期間で休暇を取得したかを示す。

Q11のいずれの期間においても「休暇を取得せずとも定時退社やフレックスタイムの活用で対応した」「土日祝日などの休業日で対応した」「その他」「分からない・覚えていない」と回答した者を除く。



図表 4-1-32 未子の出生後2か月以内に、育児休暇を取得した理由 / 出産に向けたスケジュールについて  
の話し合い有無別 【図表 3-3-3 再掲】

	n=	大事な瞬間に立ち会いたかったから	自分も配偶者と同様に携わることが当たり前だと思っていたから	生まれた子供の近くにいたかったから	出産後は夫のサポートが必要であることを知っていたから	配偶者からの要望があったから	自分でも家事や育児をしたかったから	上の子供の面倒を見る必要があったから	家事や育児の大変さを知っておきたかったから	配偶者の体調が優れなかったから	休暇取得に対する経済的な補償があったから	(%)
TOTAL	689	54.7	50.7	47.2	47.0	32.9	31.6	31.6	21.3	17.4	10.3	
何度も話し合った	491	58.5	57.0	51.1	53.2	33.4	35.0	31.8	24.8	19.1	10.4	
一度は話し合った	179	45.8	35.8	38.0	32.4	32.4	24.0	31.8	11.7	12.8	10.1	
話し合わなかった	19	42.1	26.3	31.6	26.3	26.3	15.8	26.3	21.1	15.8	10.5	

	n=	仕事の仕方を見直す良い節目になると考えたから	生まれた子供の体調が優れなかったから	上司から勧められたから	職場で、他に取得をしていた男性がいたから	同僚や友人から勧められたから	勤務先において休暇の取得が義務付けられていたから	配偶者に仕事復帰をしてもらったから	親や兄弟姉妹などから勧められたから	その他	特に理由はない	(%)
TOTAL	689	9.3	6.4	6.0	4.5	3.9	3.9	3.5	1.9	1.3	5.8	
何度も話し合った	491	9.8	7.1	7.5	4.9	5.3	4.1	3.9	2.2	1.6	4.7	
一度は話し合った	179	7.8	5.0	2.2	3.9	0.0	3.4	2.8	1.1	0.6	7.8	
話し合わなかった	19	10.5	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	15.8	

n=30 未満は参考値

**【Q17】あなたが末子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に、休暇を取得しなかった理由をすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：末子の妊娠中から出生後2か月以内に休暇を取得していない者

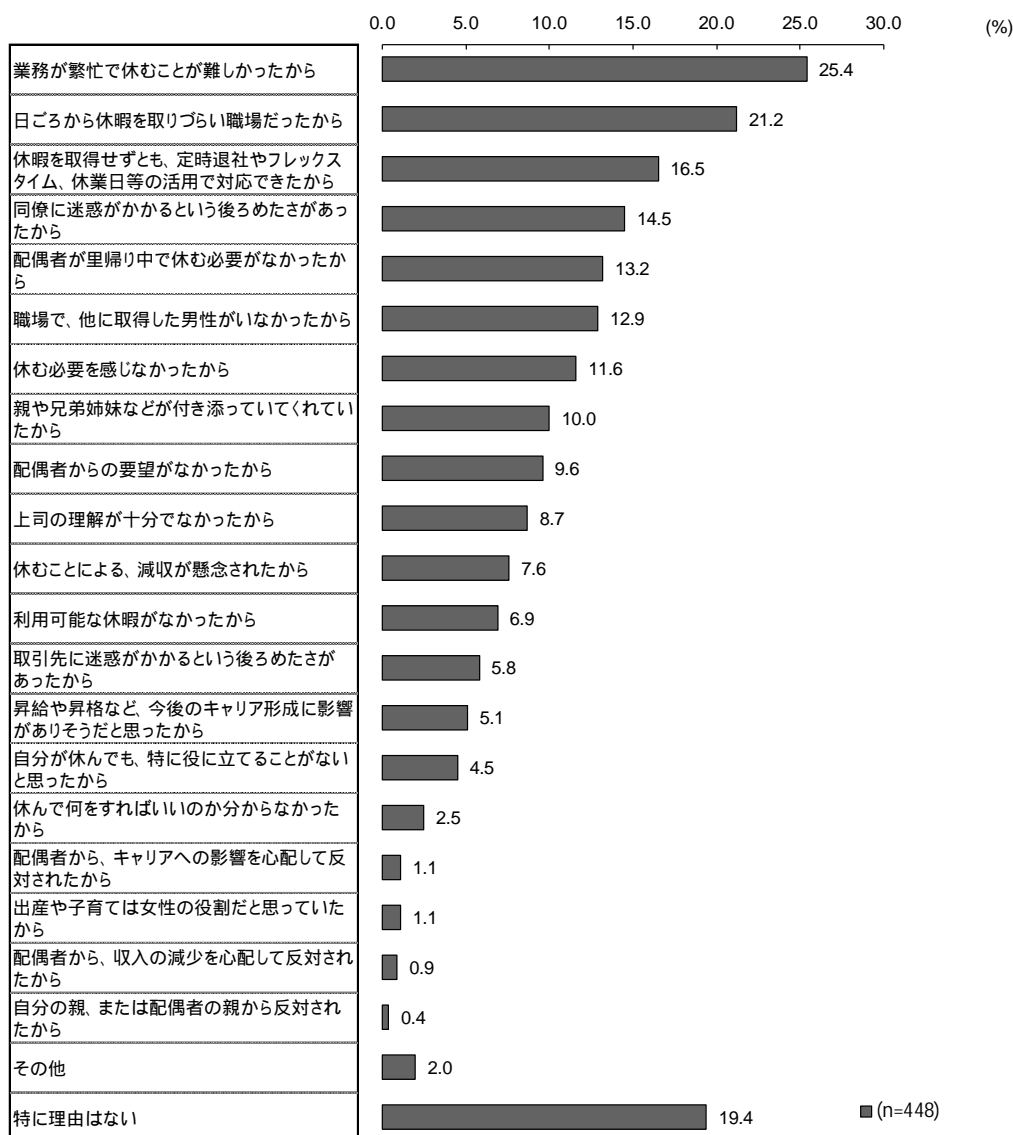
TOTAL では、「業務が繁忙で休むことが難しかったから」が 25.4%と最も高く、次いで「日ごろから休暇を取りづらい職場だったから」が 21.2%、「休暇を取得せずとも、定時退社やフレックスタイム、休業日等の活用で対応できたから」が 16.5%となっている【図表 4-1-33】。

従業員規模別では、「50～100 人未満」で「休むことによる、減収が懸念されたから」が 17.5%と他と比べて有意に高く、「300 人以上」で「業務が繁忙で休むことが難しかったから」「同僚に迷惑がかかるという後ろめたさがあったから」「職場で、他に取得した男性がいなかったから」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-34】。

休暇の取得意向有無別では、「産後取得意向あり」で「業務が繁忙で休むことが難しかったから」「休暇を取得せずとも、定時退社やフレックスタイム、休業日等の活用で対応できたから」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-35】。

家族形態別では、「核家族」で「配偶者からの要望がなかったから」が 11.2%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-36】。

図表 4-1-33 末子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に、休暇を取得しなかった理由



図表 4-1-34 末子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に、休暇を取得しなかった理由 / 従業員規模別

n=		業務が繁忙で休むことが難しかったから	日ごろから休暇を取りづらい職場だったから	休暇を取得せずとも、定時退社やフレックスタイム、休業日等の活用で対応できたから	同僚に迷惑がかかるという後ろめたさがあったから	配偶者が里帰り中で休む必要がなかったから	職場で、他に取得した男性がいなかったから	休む必要を感じなかったから	親や兄弟姉妹などが付き添っていてくれたから	配偶者からの要望がなかったから	上司の理解が十分でなかったから	休むことによる、減収が懸念されたから
TOTAL	448	25.4	21.2	16.5	14.5	13.2	12.9	11.6	10.0	9.6	8.7	7.6
30人未満	101	18.8	21.8	15.8	5.0	8.9	10.9	12.9	5.9	12.9	9.9	9.9
30～50人未満	34	17.6	17.6	26.5	5.9	14.7	5.9	14.7	11.8	2.9	2.9	0.0
50～100人未満	57	31.6	24.6	8.8	22.8	10.5	21.1	7.0	5.3	8.8	14.0	17.5
100～300人未満	53	18.9	17.0	17.0	13.2	15.1	7.5	11.3	15.1	7.5	11.3	7.5
300人以上	143	33.6	23.8	18.9	22.4	15.4	18.9	12.6	12.6	9.8	7.7	4.9
官公庁・その他	60	21.7	16.7	13.3	10.0	15.0	3.3	10.0	10.0	10.0	5.0	5.0

n=		利用可能な休暇がなかったから	取引先に迷惑がかかるという後ろめたさがあったから	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がありそうだったから	自分が休んでも、特に役に立てることがないと思ったから	休んで何をすればいいのかわからなかったから	配偶者から、キャリアへの影響を心配して反対されたから	出産や子育ては女性の役割だと思っていたから	配偶者から、収入の減少を心配して反対されたから	自分の親、または配偶者の親から反対されたから	その他	特に理由はない
TOTAL	448	6.9	5.8	5.1	4.5	2.5	1.1	1.1	0.9	0.4	2.0	19.4
30人未満	101	10.9	5.9	4.0	1.0	2.0	0.0	1.0	2.0	0.0	4.0	16.8
30～50人未満	34	2.9	2.9	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	11.8
50～100人未満	57	10.5	8.8	7.0	3.5	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8
100～300人未満	53	1.9	5.7	3.8	7.5	3.8	3.8	3.8	1.9	1.9	1.9	18.9
300人以上	143	4.9	7.0	7.7	4.9	1.4	2.1	1.4	0.7	0.7	0.7	17.5
官公庁・その他	60	8.3	1.7	0.0	6.7	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	36.7

図表 4-1-35 末子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に、休暇を取得しなかった理由 / 休暇の取得意向有無別

n=		業務が繁忙で休むことが難しかったから	日ごろから休暇を取りづらい職場だったから	休暇を取得せずとも、定時退社やフレックスタイム、休業日等の活用で対応できたから	同僚に迷惑がかかるという後ろめたさがあったから	配偶者が里帰り中で休む必要がなかったから	職場で、他に取得した男性がいなかったから	休む必要を感じなかったから	親や兄弟姉妹などが付き添っていてくれたから	配偶者からの要望がなかったから	上司の理解が十分でなかったから	休むことによる、減収が懸念されたから	
TOTAL	448	25.4	21.2	16.5	14.5	13.2	12.9	11.6	10.0	9.6	8.7	7.6	
産前取得	意向あり	255	25.9	24.3	18.0	16.9	12.2	14.9	10.2	11.8	9.8	10.2	7.1
	意向なし	193	24.9	17.1	14.5	11.4	14.5	10.4	13.5	7.8	9.3	6.7	8.3
産後取得	意向あり	333	28.2	23.1	19.5	15.9	14.7	14.7	11.7	11.7	10.5	9.3	7.2
	意向なし	115	17.4	15.7	7.8	10.4	8.7	7.8	11.3	5.2	7.0	7.0	8.7

n=		利用可能な休暇がなかったから	取引先に迷惑がかかるという後ろめたさがあったから	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がありそうだったから	自分が休んでも、特に役に立てることがないと思ったから	休んで何をすればいいのかわからなかったから	配偶者から、キャリアへの影響を心配して反対されたから	出産や子育ては女性の役割だと思っていたから	配偶者から、収入の減少を心配して反対されたから	自分の親、または配偶者の親から反対されたから	その他	特に理由はない	
TOTAL	448	6.9	5.8	5.1	4.5	2.5	1.1	1.1	0.9	0.4	2.0	19.4	
産前取得	意向あり	255	7.8	5.1	5.5	4.7	2.0	1.2	2.0	1.2	0.8	2.0	14.9
	意向なし	193	5.7	6.7	4.7	4.1	3.1	1.0	0.0	0.5	0.0	2.1	25.4
産後取得	意向あり	333	7.8	5.4	5.4	4.8	2.4	1.5	1.2	1.2	0.6	1.8	13.8
	意向なし	115	4.3	7.0	4.3	3.5	2.6	0.0	0.9	0.0	0.0	2.6	35.7

図表 4-1-36 未子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に、休暇を取得しなかった理由/家族形態別

	n=	業務が繁忙で休むことが難しかったから	日ごろから休暇を取りづらかったから	休暇を取得せずとも、定時退社やフレックスタイム、休業日等の活用で対応できたから	同僚に迷惑がかかるという後ろめたさがあったから	配偶者が里帰り中で休む必要がなかったから	職場で、他に取得した男性がいなかったから	休む必要を感じなかったから	親や兄弟姉妹などが付き添っていてくれていたから	配偶者からの要望がなかったから	上司の理解が十分でなかったから	休むことによる、減収が懸念されたから
TOTAL	448	25.4	21.2	16.5	14.5	13.2	12.9	11.6	10.0	9.6	8.7	7.6
核家族	347	26.5	20.2	15.9	15.6	13.5	14.4	12.1	9.8	11.2	8.9	7.2
祖父母同居	75	24.0	18.7	17.3	12.0	10.7	5.3	10.7	6.7	1.3	8.0	5.3
その他の親戚等も同居	26	15.4	42.3	23.1	7.7	15.4	15.4	7.7	23.1	11.5	7.7	19.2

	n=	利用可能な休暇がなかったから	取引先に迷惑がかかるという後ろめたさがあったから	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がありそうだと考えたから	自分が休んでも、特に役に立てると思わないから	休んで何をすればいいのかわからなかったから	配偶者から、キャリアへの影響を心配して反対されたから	出産や子育ては女性の役割だと思っていたから	配偶者から、収入の減少を心配して反対されたから	自分の親、または配偶者の親から反対されたから	その他	特に理由はない
TOTAL	448	6.9	5.8	5.1	4.5	2.5	1.1	1.1	0.9	0.4	2.0	19.4
核家族	347	7.5	5.5	5.2	4.6	2.3	1.4	0.9	0.6	0.3	1.7	18.4
祖父母同居	75	5.3	8.0	4.0	4.0	1.3	0.0	1.3	1.3	0.0	4.0	24.0
その他の親戚等も同居	26	3.8	3.8	7.7	3.8	7.7	0.0	3.8	3.8	3.8	0.0	19.2

n=30 未満は参考値

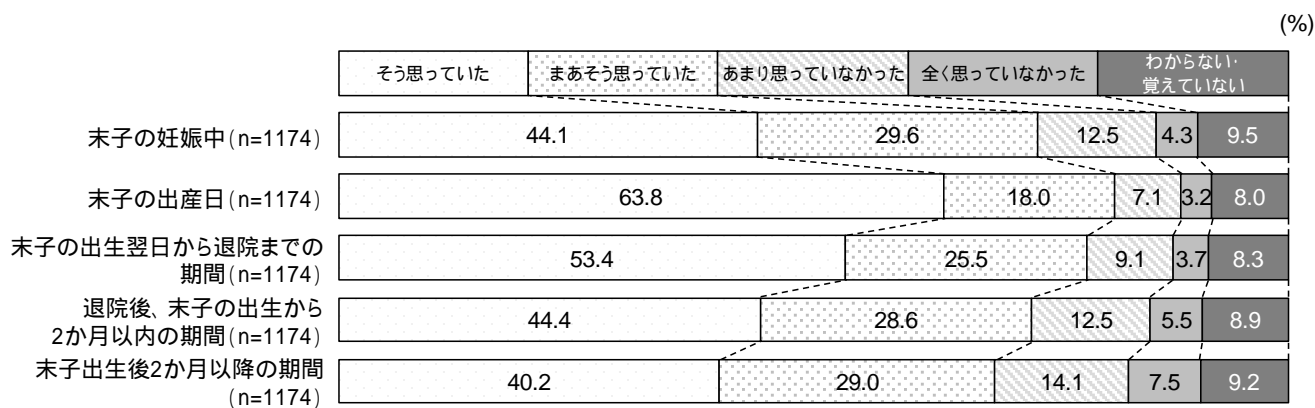
**[Q18] あなたは未子の妊娠がわかってから、以下のそれぞれの期間に休暇を取得するなどして、配偶者のサポートや家事・育児を行おうと考えていましたか。(単一回答)**

- (1) 未子の妊娠中
- (2) 未子の出産日
- (3) 未子の出生翌日から退院までの期間
- (4) 退院後、未子の出生から2か月以内の期間
- (5) 未子出生後2か月以降の期間

質問対象：全員

TOTAL では、思っていた(「そう思っていた」と「まあそう思っていた」の合計)について、「未子の出産日」が 81.8%と最も高く、次いで「未子の出生翌日から退院までの期間」が 78.9%、「未子の妊娠中」が 73.7%となっている【図表 4-1-37】。

図表 4-1-37 妊娠期間中に育児休暇取得し配偶者のサポートや家事・育児を行おうと考えていたか



以下では、Q11 と Q18 をもとに、回答者の属性によって休暇取得状況や取得意向がどの程度異なるかという点に焦点を当てて分析している。

TOTAL では、「産前・産後取得」が 41.4% と最も高く、次いで「非取得・意向あり」が 26.4% となっている【図表 4-1-38】(Q11 & Q18)。

図表 4-1-38 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向

【図表 3-1-4 再掲】

(%)

	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL (n=1174)	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4

Q11 により末子の妊娠中及び出生後2か月以内（出産日、出生翌日から退院まで、退院翌日から出生後2か月まで）のいずれかの期間で、何らかの種類の休暇を取得したかどうか（ここでは、休暇を取得せず対応した場合は「非取得」とみなしている）また Q18 により、実際に取得していなくても取得の意向があったかどうかで分類している。

図表 4-1-39 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 休暇取得期間数別

	n=	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4
取得なし	455	0.0	0.0	0.0	68.1	31.9
1期間	75	0.0	54.7	45.3	0.0	0.0
2期間	87	27.6	0.0	72.4	0.0	0.0
3期間	167	43.1	0.0	56.9	0.0	0.0
全期間	390	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(%)

休暇取得期間数：「末子の妊娠中の期間」「末子の出産日」「末子の出生翌日から退院までの期間」「退院後、末子の出生から2か月以内の期間」の4期間のうち、いくつかの期間で休暇を取得したかを示す。

<職場の状況>

本人の職種別では、「専門・技術的な仕事」や「事務の仕事」で「産前・産後取得」が他と比べて有意に高く、「販売の仕事」で「非取得・意向あり」が36.0%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-40】(Q11 & Q18)。

勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度別では「テレワーク制度」で「産前・産後取得」が81.6%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-41】(Q11 & Q18)。

勤務先で導入されていた休暇に係る制度別では「出産・育児に係る、男性の休暇取得制度」「時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得制度」で「産前・産後取得」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-42】(Q11 & Q18)。

制度・取組・上司の複合要因別では、「制度なし」で「非取得・意向あり」「非取得・意向なし」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-44】(Q11 & Q18)。

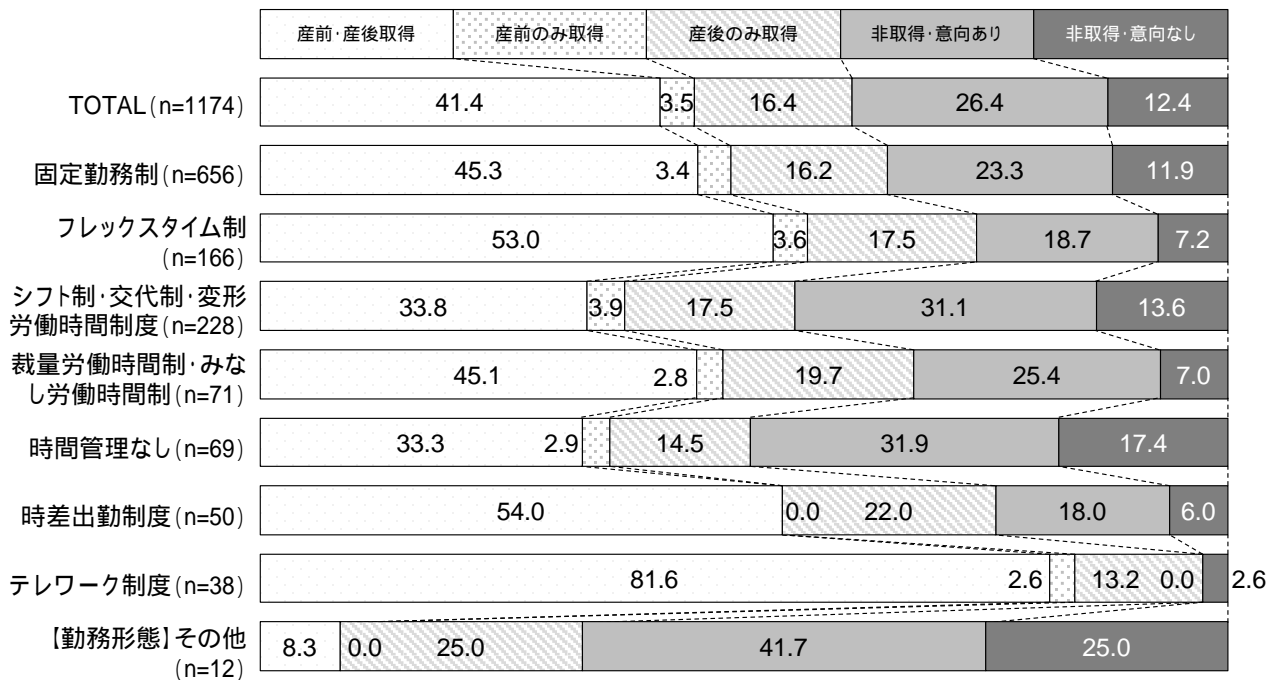
図表 4-1-40 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 本人の職種別

	n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
管理的な仕事	122	38.5	1.6	20.5	27.9	11.5	
専門・技術的な仕事	340	50.9	2.9	14.7	22.1	9.4	
事務の仕事	154	50.6	3.9	15.6	22.1	7.8	
販売の仕事	164	31.7	4.9	12.8	36.0	14.6	
サービスの仕事	122	30.3	4.1	16.4	31.1	18.0	
保安・警備等の仕事	33	45.5	9.1	18.2	12.1	15.2	
農林漁業の仕事	5	20.0	0.0	0.0	40.0	40.0	
生産工程の仕事	121	38.0	4.1	24.8	21.5	11.6	
輸送・機械運転の仕事	38	44.7	0.0	10.5	26.3	18.4	
建設・採掘の仕事	36	19.4	5.6	13.9	41.7	19.4	
運搬・清掃・包装等の仕事	29	24.1	0.0	17.2	37.9	20.7	
その他	10	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	

n=30 未満は参考値

図表 4-1-41 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度別 【図表 3-2-3 再掲】

(%)



	n=	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4
固定勤務制	656	45.3	3.4	16.2	23.3	11.9
フレックスタイム制	166	53.0	3.6	17.5	18.7	7.2
シフト制・交代制・変形労働時間制度	228	33.8	3.9	17.5	31.1	13.6
裁量労働時間制・みなし労働時間制	71	45.1	2.8	19.7	25.4	7.0
時間管理なし(管理職)	69	33.3	2.9	14.5	31.9	17.4
時差出勤制度	50	54.0	0.0	22.0	18.0	6.0
テレワーク制度	38	81.6	2.6	13.2	0.0	2.6
【勤務形態】その他	12	8.3	0.0	25.0	41.7	25.0

n=30 未満は参考値



図表 4-1-42 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 勤務先で導入されていた休暇に係る制度別 【図表 3-2-4 再掲】

(%)

	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL (n=1174)	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4
出産・育児に係る、男性の休暇取得制度 (n=634)	57.3	3.2	19.4	15.1	5.0
時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得制度 (n=438)	55.5	2.1	17.1	20.3	5.0
〔休暇〕その他 (n=20)	30.0	5.0	20.0	35.0	10.0

	n=	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4
出産・育児に係る、男性の休暇取得制度	634	57.3	3.2	19.4	15.1	5.0
時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得	438	55.5	2.1	17.1	20.3	5.0
〔休暇〕その他	20	30.0	5.0	20.0	35.0	10.0

(%)

n=30 未満は参考値

図表 4-1-43 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 上司の特徴別

	n=	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4
残業をできるだけ減らすよう、業務改善・効率化等を行う人を評価している	418	47.6	3.3	17.7	24.2	7.2
率先して有給休暇を取得している	384	56.5	3.1	15.9	18.8	5.7
率先して早く帰るようにしている	442	49.5	3.4	14.9	25.1	7.0
職場以外での活動に積極的に参加している	274	49.3	3.6	17.2	23.0	6.9
男性の子育て参加に対して理解がある	508	52.2	4.3	18.9	17.7	6.9
いずれにも当てはまらない	370	30.0	3.0	12.7	32.7	21.6

(%)

図表 4-1-44 未子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 制度・取組・上司の複合要因別

(%)

	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL (n=1174)	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4
制度・取組・上司すべてあり (n=158)	65.8			5.7	17.1
制度・取組あり、上司なし (n=24)	70.8			0.0	25.0
制度・上司あり、取組なし (n=250)	57.6			2.8	23.6
制度あり、取組・上司なし (n=82)	51.2			1.2	17.1
制度なし (n=660)	27.1	3.6	13.0	37.7	18.5

		n=	産前・産後取得	産前のみ取得	産後のみ取得	非取得・意向あり	非取得・意向なし
TOTAL		1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4
制度あり	取組・上司すべてあり	158	65.8	5.7	17.1	8.9	2.5
	取組あり、上司なし	24	70.8	0.0	25.0	0.0	4.2
	上司あり、取組なし	250	57.6	2.8	23.6	11.2	4.8
	取組・上司なし	82	51.2	1.2	17.1	23.2	7.3
制度なし		660	27.1	3.6	13.0	37.7	18.5

n=30 未満は参考値

取組あり：Q25の「男性の育児休業の取得に関する説明会や広報」「上司からの育児休業取得への声かけ」「男性の育児参加体験者の体験談等の共有」のうち、1つ以上で「取組があった」と回答した者

制度あり：Q26で「(配偶者出産休暇制度が)あった」と回答した者

上司あり：Q28の各項目のうち、1つ以上で「あてはまる」「まああてはまる」と回答した者

図表 4-1-45 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 本人の就業形態別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL		1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
正社員・職員	一般職	1004	42.4	3.8	15.7	26.0	12.1	
	管理職	142	33.8	2.1	21.1	30.3	12.7	
非正社員・職員		24	41.7	0.0	16.7	16.7	25.0	
派遣労働者、派遣社員		4	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

n=30 未満は参考値

図表 4-1-46 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 本人・配偶者の雇用形態別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL		1173	41.4	3.5	16.4	26.3	12.4	
本人正社員	配偶者正社員	419	41.1	3.6	18.4	26.0	11.0	
	配偶者非正社員	199	33.7	6.0	18.6	29.1	12.6	
	配偶者無業	527	44.6	2.7	14.0	25.8	12.9	
本人非正社員		28	42.9	0.0	14.3	21.4	21.4	

n=30 未満は参考値

図表 4-1-47 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 業種別

	n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
農業、林業	10	20.0	0.0	20.0	10.0	50.0	
鉱業、採石業、砂利採取業	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
建設業	101	23.8	5.9	10.9	42.6	16.8	
製造業	262	48.1	3.1	18.7	21.4	8.8	
電気・ガス・熱供給・水道業	21	61.9	0.0	14.3	14.3	9.5	
情報通信業	52	69.2	3.8	11.5	13.5	1.9	
運輸業、郵便業	70	40.0	1.4	11.4	28.6	18.6	
卸売業、小売業	169	30.8	3.6	18.9	35.5	11.2	
不動産業、物品賃貸業	12	50.0	8.3	25.0	8.3	8.3	
学術研究、専門・技術サービス業	36	44.4	0.0	16.7	30.6	8.3	
宿泊業、飲食サービス業	38	13.2	2.6	23.7	39.5	21.1	
生活関連サービス業、娯楽業	17	47.1	5.9	0.0	29.4	17.6	
教育、学習支援業	96	47.9	3.1	19.8	16.7	12.5	
医療、福祉	99	32.3	4.0	17.2	33.3	13.1	
その他サービス業	68	38.2	2.9	17.6	27.9	13.2	
公務（他に分類されるものを除く）	96	62.5	5.2	13.5	13.5	5.2	
分類不能の産業	26	19.2	3.8	7.7	26.9	42.3	

n=30 未満は参考値

<家庭の状況>

同居する子供の数別では、「3人以上」で「非取得・意向あり」が32.9%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-48】(Q11 & Q18)。

同居・近居状況別では、「あなたの親と同居または近居」で「産前・産後取得」が38.0%と他と比べて有意に低くなっている【図表 4-1-49】(Q11 & Q18)。

上の子供の面倒を見ていた人別では、「あなたご自身」で「産前・産後取得」が44.6%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-50】(Q11 & Q18)。

図表 4-1-48 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 同居する子供の数別

	n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
1人	546	43.4	3.8	17.0	24.9	10.8	
2人	461	43.4	3.3	15.0	25.8	12.6	
3人以上	167	29.3	3.0	18.0	32.9	16.8	

図表 4-1-49 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 同居・近居状況別

	n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意向 あり	非取得・意向 なし	(%)
TOTAL	1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
あなたの親と同居または近居	495	38.0	3.2	17.6	27.9	13.3	
配偶者の親と同居または近居	518	40.9	3.3	16.8	28.0	11.0	
あなたの兄弟姉妹と同居または近居	187	36.4	2.7	23.0	26.2	11.8	
配偶者の兄弟姉妹と同居または近居	168	46.4	3.0	15.5	24.4	10.7	
あなたの親戚と同居または近居	84	46.4	2.4	20.2	21.4	9.5	
配偶者の親戚と同居または近居	84	46.4	3.6	23.8	20.2	6.0	
その他と同居または近居	59	57.6	0.0	11.9	23.7	6.8	
同居・近居いずれもなし	371	45.3	4.0	15.1	22.1	13.5	

図表 4-1-50 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 上の子供の面倒を見ていた人別

	n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL	628	39.6	3.2	15.8	27.7	13.7	
あなたご自身	399	44.6	3.0	17.0	24.8	10.5	
あなたの親	193	37.8	2.6	16.1	29.5	14.0	
配偶者の親	344	39.8	4.1	14.8	28.2	13.1	
あなたの兄弟姉妹	8	50.0	0.0	12.5	25.0	12.5	
配偶者の兄弟姉妹	36	52.8	0.0	5.6	30.6	11.1	
その他の親戚	6	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	
近所の友人・知人	4	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
その他	4	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
わからない・覚えていない	12	16.7	0.0	16.7	16.7	50.0	

n=30 未満は参考値

図表 4-1-51 未子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向(単一回答) / お手伝い期間別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意向 あり	非取得・意向 なし	(%)
TOTAL		755	41.6	2.3	16.7	27.2	12.3	
産前	1～5日	227	45.4	0.9	15.4	30.4	7.9	
	6～20日	110	46.4	2.7	15.5	21.8	13.6	
	21～30日	37	35.1	0.0	18.9	32.4	13.5	
	31日以上	86	37.2	2.3	19.8	31.4	9.3	
	わからない・覚えていない	182	40.1	3.8	15.9	24.7	15.4	
産後	1～5日	200	41.5	2.0	20.0	29.0	7.5	
	6～20日	151	50.3	1.3	15.9	21.2	11.3	
	21～30日	83	44.6	3.6	15.7	28.9	7.2	
	31日以上	138	35.5	1.4	21.0	32.6	9.4	
	わからない・覚えていない	174	36.8	3.4	10.9	25.3	23.6	

図表 4-1-52 未子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 居住地域(11区分)別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意向 あり	非取得・意向 なし	(%)
TOTAL		1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
北海道		35	40.0	2.9	22.9	20.0	14.3	
東北		96	36.5	5.2	14.6	28.1	15.6	
南関東		365	47.4	3.0	16.2	23.8	9.6	
北関東・甲信		103	39.8	2.9	15.5	25.2	16.5	
北陸		47	42.6	2.1	12.8	34.0	8.5	
東海		133	48.9	3.8	17.3	23.3	6.8	
近畿		180	38.9	2.8	16.1	26.1	16.1	
中国		62	25.8	1.6	27.4	37.1	8.1	
四国		30	40.0	6.7	10.0	30.0	13.3	
九州		115	33.9	6.1	13.0	28.7	18.3	
沖縄		8	12.5	0.0	25.0	50.0	12.5	

n=30 未満は参考値

図表 4-1-53 未子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / 居住地域(3区分)別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意向 あり	非取得・意向 なし	(%)
TOTAL		1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
首都圏		365	47.4	3.0	16.2	23.8	9.6	
京阪神		143	37.1	3.5	17.5	29.4	12.6	
他地域		666	39.0	3.8	16.2	27.2	13.8	

図表 4-1-54 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向(単一回答) / 出産場所別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意向 あり	非取得・意向 なし	(%)
TOTAL		1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
マイタウン出産(現在の居住地周辺での出産)		841	41.5	2.5	16.5	26.5	13.0	
里帰り出産	配偶者の実家に戻っての出産	313	41.2	5.8	16.3	25.6	11.2	
	あなたの実家に泊まっての出産	9	55.6	0.0	0.0	44.4	0.0	
その他		11	27.3	18.2	18.2	27.3	9.1	

n=30 未満は参考値

**<本人の状況>**

パパ学級などへの参加有無別では、「健診・パパ学級参加」で「産前・産後取得」が62.2%と他と比べて有意に高く、「いずれも参加なし」で「産後のみ取得」「非取得・意向あり」「非取得・意向なし」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-55】(Q11 & Q18)。

性別役割分担への意識別では、「反対」で「産前・産後取得」が51.4%と他と比べて有意に高くなっている。また、性別役割分担に「どちらかといえば賛成」で「非取得・意向あり」が30.1%と有意に高くなっている【図表 4-1-56】(Q11 & Q18)。

図表 4-1-55 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向 / パパ学級などへの参加有無別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL		1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
健診・パパ学級参加		217	62.2	4.1	14.3	15.7	3.7	
健診付き添いのみ		428	48.6	4.0	14.5	26.9	6.1	
パパ学級参加のみ		63	50.8	1.6	14.3	25.4	7.9	
いずれも参加なし		466	23.8	3.0	19.3	31.1	22.7	

図表 4-1-56 末子の妊娠中から出生後2か月以内の休暇取得状況・意向(単一回答) / 性別役割分担への意識別

		n=	産前・産後 取得	産前のみ 取得	産後のみ 取得	非取得・意 向あり	非取得・意 向なし	(%)
TOTAL		1174	41.4	3.5	16.4	26.4	12.4	
賛成		163	38.7	5.5	9.2	29.4	17.2	
どちらかといえば賛成		418	38.3	3.3	16.5	30.1	11.7	
どちらかといえば反対		227	46.7	1.3	22.5	20.3	9.3	
反対		140	51.4	3.6	17.9	22.1	5.0	
わからない		226	37.6	4.4	14.2	26.1	17.7	

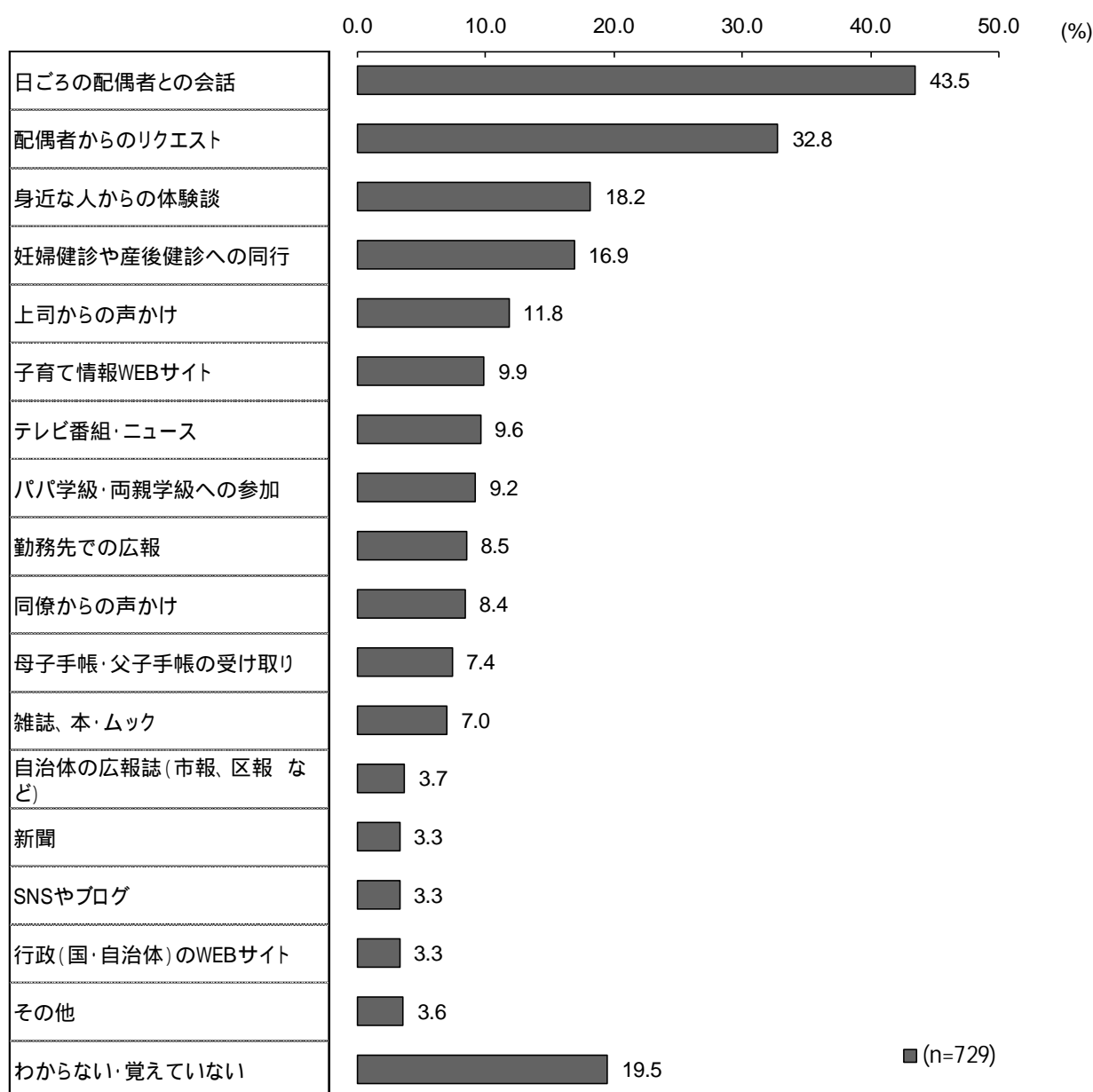
**【Q19】あなたが、配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇取得を考えるきっかけになった情報などがありますか。(複数回答)**

質問対象：未子の妊娠中から出生後2か月以内に休暇を取得した者

TOTAL では、「日ごろの配偶者との会話」が 43.5%と最も高く、次いで「配偶者からのリクエスト」が 32.8%となっている【図表 4-1-57】。  
 従業員規模別では、「官公庁・その他」で「勤務先での広報」が 21.8%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-58】。  
 休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で「パパ学級・両親学級への参加」「雑誌、本・ムック」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-59】。

図表 4-1-57 育児休暇を考えるきっかけになった情報

【図表 3-3-4 再掲】



図表 4-1-58 育児休暇を考えるきっかけになった情報 / 従業員規模別

n=		日ごろの配偶者との会話	配偶者からのリクエスト	身近な人からの体験談	妊婦健診や産後健診への同行	上司からの声かけ	子育て情報WEBサイト	テレビ番組・ニュース	パパ学級・両親学級への参加	勤務先での広報	(%)
TOTAL	729	43.5	32.8	18.2	16.9	11.8	9.9	9.6	9.2	8.5	
30人未満	89	43.8	28.1	10.1	14.6	10.1	5.6	7.9	2.2	1.1	
30～50人未満	40	47.5	37.5	25.0	10.0	17.5	5.0	5.0	7.5	2.5	
50～100人未満	75	41.3	34.7	18.7	20.0	5.3	17.3	10.7	12.0	2.7	
100～300人未満	89	40.4	32.6	19.1	21.3	14.6	10.1	7.9	11.2	4.5	
300人以上	294	48.6	36.1	19.7	16.3	10.2	10.9	11.6	10.2	7.8	
官公庁・その他	142	34.5	26.8	17.6	16.9	16.2	7.7	8.5	9.2	21.8	

n=		同僚からの声かけ	母子手帳・父子手帳の受け取り	雑誌、本・ムック	自治体の広報誌(市報、区報など)	新聞	SNSやブログ	行政(国・自治体)のWEBサイト	その他	わからない・覚えていない	(%)
TOTAL	729	8.4	7.4	7.0	3.7	3.3	3.3	3.3	3.6	19.5	
30人未満	89	2.2	3.4	3.4	0.0	3.4	1.1	2.2	3.4	19.1	
30～50人未満	40	17.5	2.5	7.5	2.5	2.5	0.0	2.5	2.5	17.5	
50～100人未満	75	5.3	10.7	4.0	5.3	2.7	4.0	4.0	2.7	26.7	
100～300人未満	89	10.1	11.2	5.6	3.4	2.2	3.4	3.4	7.9	15.7	
300人以上	294	9.2	6.1	9.5	3.7	2.0	3.7	2.4	2.7	17.0	
官公庁・その他	142	8.5	9.9	6.3	5.6	7.0	4.2	5.6	3.5	23.9	

図表 4-1-59 育児休暇を考えるきっかけになった情報 / 休暇取得状況・意向別

n=		日ごろの配偶者との会話	配偶者からのリクエスト	身近な人からの体験談	妊婦健診や産後健診への同行	上司からの声かけ	子育て情報WEBサイト	テレビ番組・ニュース	パパ学級・両親学級への参加	勤務先での広報	(%)
TOTAL	719	43.7	33.1	18.2	17.0	11.7	10.0	9.7	9.2	8.6	
取得あり	産前・産後	486	45.5	33.3	20.2	18.3	11.3	10.3	10.9	9.1	
	産前のみ	41	22.0	31.7	14.6	19.5	12.2	17.1	14.6	7.3	
	産後のみ	192	43.8	32.8	14.1	13.0	12.5	5.2	7.3	4.7	

n=		同僚からの声かけ	母子手帳・父子手帳の受け取り	雑誌、本・ムック	自治体の広報誌(市報、区報など)	新聞	SNSやブログ	行政(国・自治体)のWEBサイト	その他	わからない・覚えていない	(%)
TOTAL	719	8.3	7.4	7.1	3.8	3.3	3.3	3.3	3.6	19.1	
取得あり	産前・産後	486	8.0	7.2	8.6	4.7	3.5	3.7	3.9	17.7	
	産前のみ	41	12.2	14.6	9.8	2.4	12.2	4.9	4.9	17.1	
	産後のみ	192	8.3	6.3	2.6	1.6	1.0	2.1	1.6	22.9	

n=30 未満は参考値

Q11 のいずれの期間においても「休暇を取得せずとも定時退社やフレックスタイムの活用で対応した」「土日祝日などの休業日に対応した」「その他」「分からない・覚えていない」と回答した者を除く。



**【Q20】あなたは、未子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に休暇を取得して良かったと思いますか。(単一回答)**

質問対象：未子の出生後2か月以内に休暇を取得した者

TOTAL では、「良かった」(「とても良かった」と「まあ良かった」の合計)が 95.5%となっている【図表 4-1-60】。

休暇取得期間数別では、「未子の妊娠中の期間」「未子の出産日」「未子の出生翌日から退院までの期間」「退院後、未子の出生から2か月以内の期間」の4期間のうち、休暇取得期間数が増えるほど「とても良かった」の割合が高くなっており、全期間休暇を取得した人で「とても良かった」が76.2%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-1-61】。

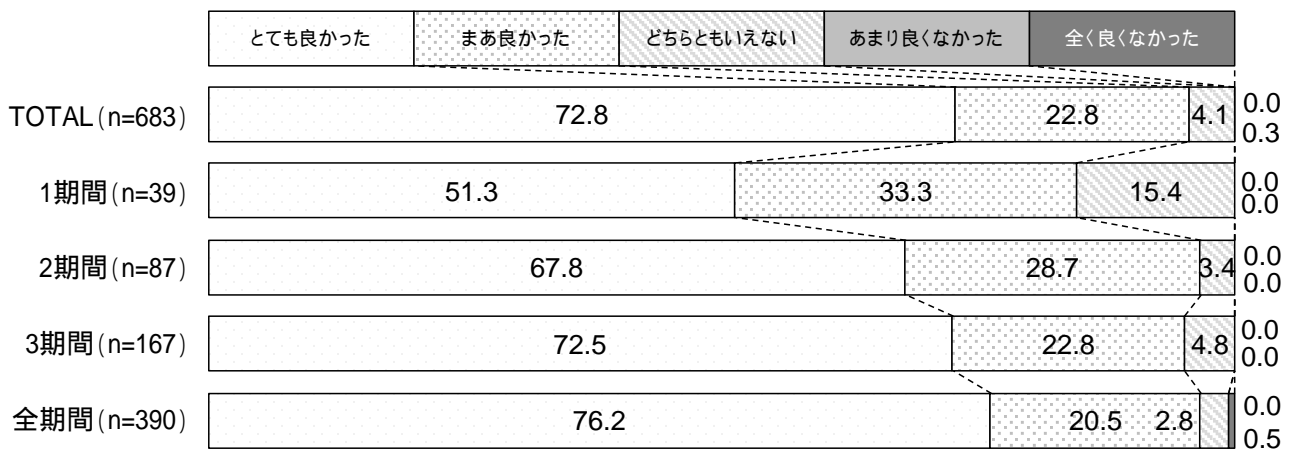
図表 4-1-60 未子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に休暇を取得して良かったか

		(%)					
		とても良かった	まあ良かった	どちらともいえない	あまり良くなかった	全く良くなかった	
TOTAL (n=689)		72.4			23.1	4.2	0.0 0.3

図表 4-1-61 未子の出生後2か月以内(出産の当日も含む)に休暇を取得して良かったか/休暇取得期間数別

【図表 3-1-11 再掲】

(%)



	n=	とても良かった	まあ良かった	どちらともいえない	あまり良くなかった	全く良くなかった	(%)
TOTAL	683	72.8	22.8	4.1	0.0	0.3	
1期間	39	51.3	33.3	15.4	0.0	0.0	
2期間	87	67.8	28.7	3.4	0.0	0.0	
3期間	167	72.5	22.8	4.8	0.0	0.0	
全期間	390	76.2	20.5	2.8	0.0	0.5	

休暇取得期間数:「未子の妊娠中の期間」「未子の出産日」「未子の出生翌日から退院までの期間」「退院後、未子の出生から2か月以内の期間」の4期間のうち、いくつかの期間で休暇を取得したかを示す。

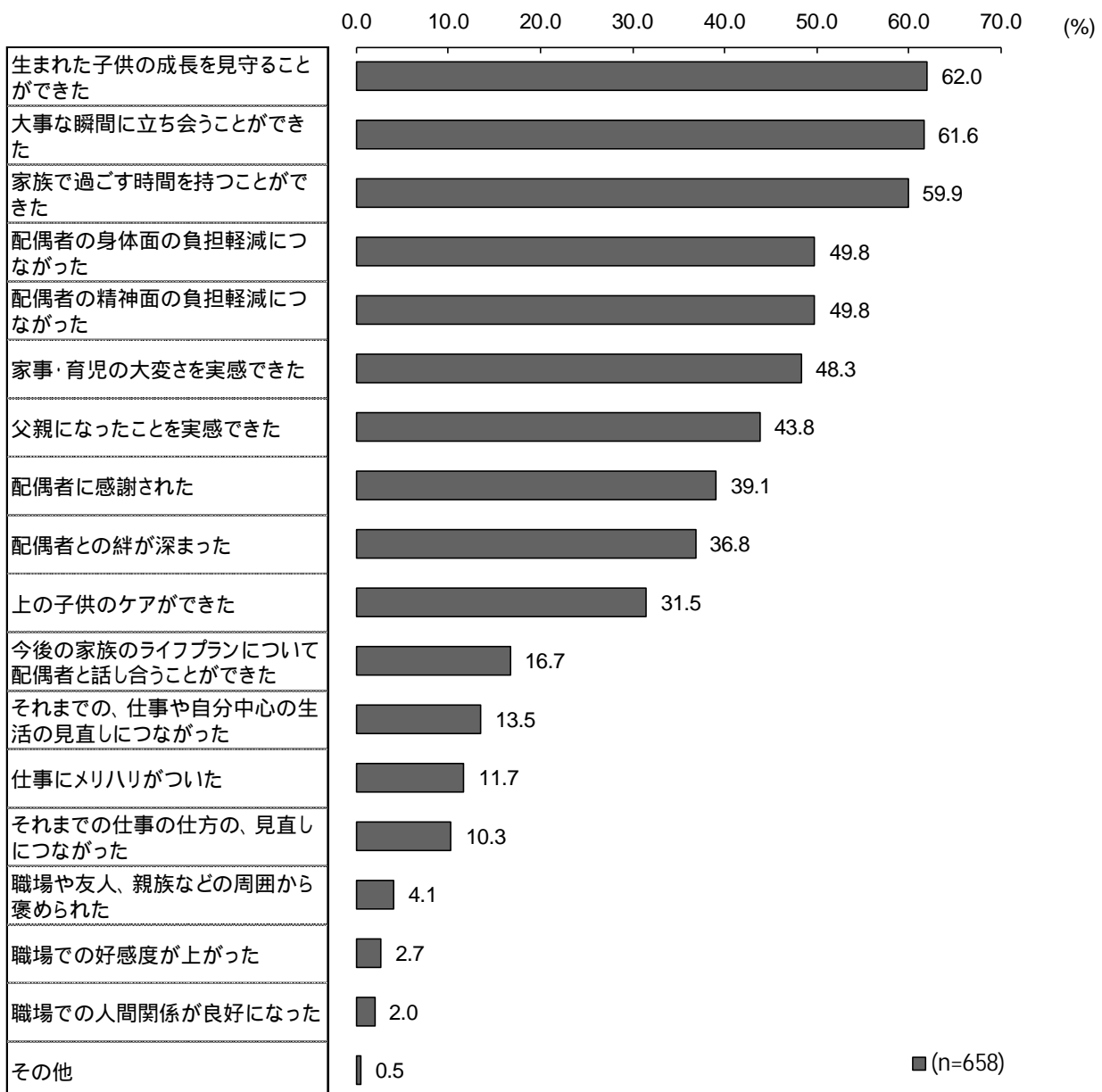
Q11のいずれの期間においても「休暇を取得せずとも定時退社やフレックスタイムの活用で対応した」「土日祝日などの休業日で対応した」「その他」「分からない・覚えていない」と回答した者を除く。

**【Q21】あなたが休暇を取得して良かったと思う理由をすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：未子の出生後2か月以内（出産の当日も含む）に休暇を取得して「良かった」と回答した者

TOTAL では、「生まれた子供の成長を見守ることができた」が62.0%と最も高く、次いで「大事な瞬間に立ち会うことができた」が61.6%、「家族で過ごす時間を持つことができた」が59.9%となっている【図表 4-1-62】。

図表 4-1-62 休暇を取得して良かったと思う理由

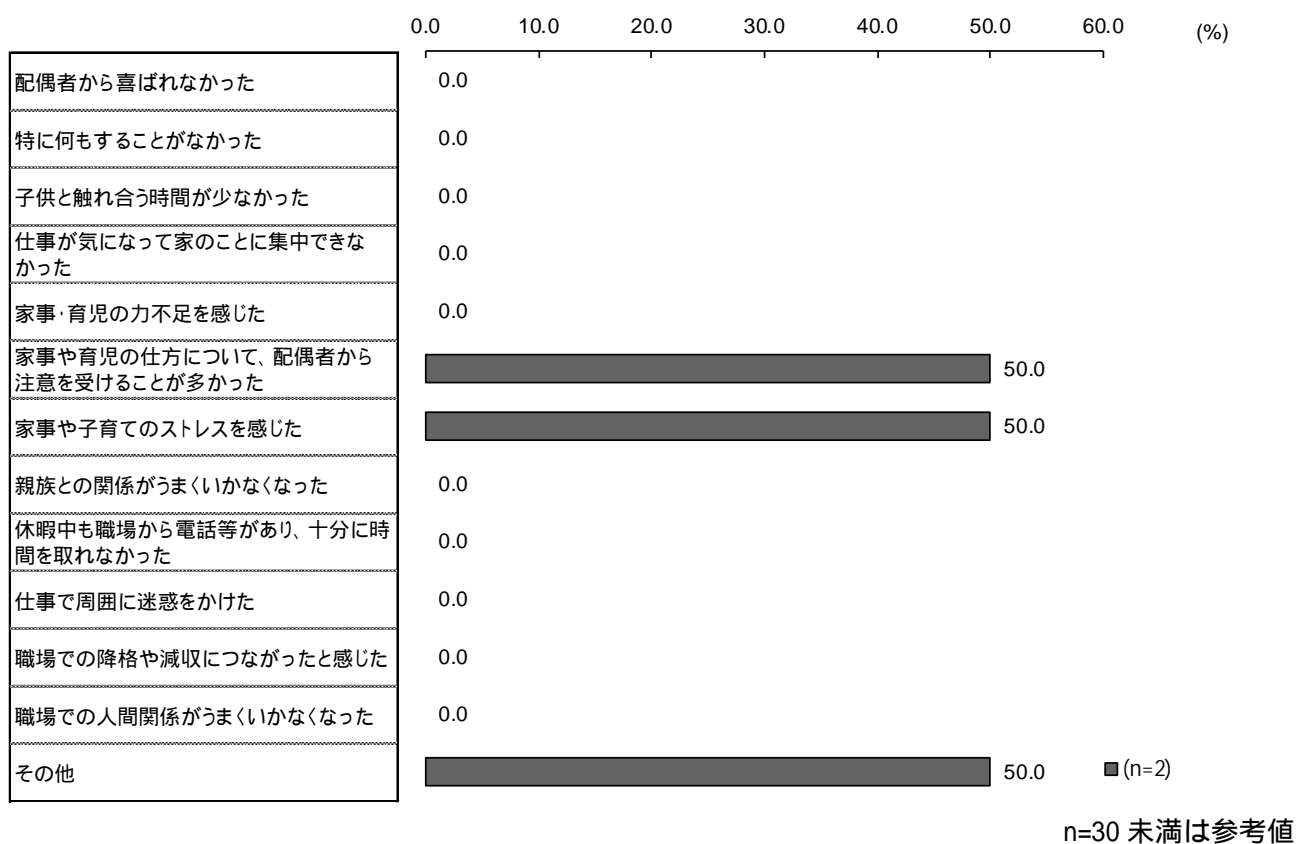


**[Q22] あなたが休暇を取得したが良くなかったと考える理由をすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：未子の出生後2か月以内（出産の当日も含む）に休暇を取得して「良くなかった」と回答した者

TOTAL では、「家事や育児の仕方について、配偶者から注意を受けることが多かった」、「家事や子育てのストレスを感じた」といった回答があった（ただし、n=2のため参考値扱い）【図表4-1-63】。

図表 4-1-63 休暇を取得したが良くなかったと考える理由



## 4-2. 休暇を取得した父親の職場の特徴

**[Q23] 末子の出生当時、あなたのお仕事の職種は何でしたか。以下のうち、もっともあてはまる職種をお答えください。(単一回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「専門・技術的な仕事」が 29.0%と最も高く、次いで「販売の仕事」が 14.0%、「事務の仕事」が 13.1%となっている【図表 4-2-1】。

図表 4-2-1 末子の出生当時の職種

	n=	管理的な仕事	専門・技術的な仕事	事務の仕事	販売の仕事	サービスの仕事	保安・警備等の仕事	農林漁業の仕事	生産工程の仕事	輸送・機械運転の仕事	建設・探掘の仕事	運搬・清掃・包装等の仕事	その他
TOTAL	1174	10.4	29.0	13.1	14.0	10.4	2.8	0.4	10.3	3.2	3.1	2.5	0.9

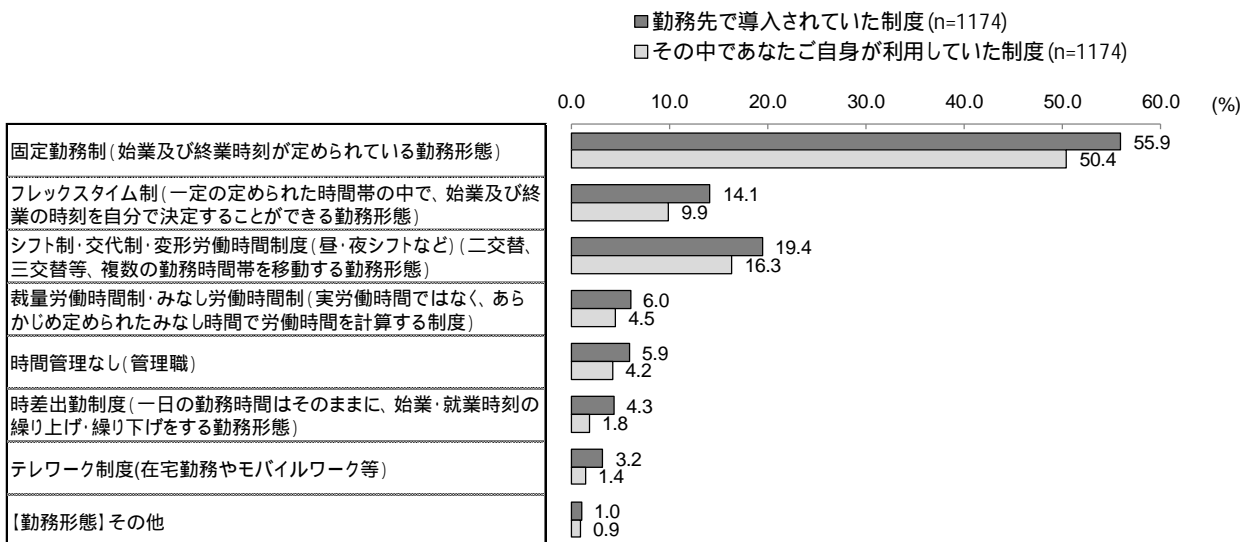
**【Q24】末子の出生当時、以下に挙げる働き方に関する制度のうち、勤務先で導入されていた制度と、その中であなたご自身が利用していた制度について、それぞれあてはまるものをすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：全員

< Q24 勤務形態に係る制度 >

TOTAL では、勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度で「固定勤務制（始業及び終業時刻が定められている勤務形態）」が55.9%と最も高くなっている【図表 4-2-2】。  
 従業員規模別では、勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度について、「30人未満」及び「官公庁・その他」で「固定勤務制」が他と比べて有意に高く、「300人以上」で「フレックスタイム制」「シフト制・交代制・変形労働時間制度」「裁量労働時間制・みなし労働時間制」「テレワーク制度」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-3】。

図表 4-2-2 勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度



図表 4-2-3 勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度 / 従業員規模別

n=	固定勤務制 (始業及び 終業時刻が 定められて いる勤務形 態)	フレックスタイム制(一 定の定めら れた時間帯 の中で、始 業及び終業 の時刻を自 分で決定す ることがで きる勤務形 態)	シフト制・交代制・変 形労働時間 制(昼・夜シ フトなど) (二交替、 三交替等、 複数の勤務 時間帯を移 動する勤務 形態)	裁量労働時 間制・みな し労働時間 制(実労働 時間ではな く、あらか じめ定めら れたみなし 時間で労働 時間を計算 する制度)	時間管理な し(管理職)	時差出勤制 度(一日の 勤務時間は そのままに、 始業・ 就業時刻の 繰り上げ・ 繰り下げを する勤務形 態)	テレワーク 制度(在宅 勤務やモバ イルワーク 等)	[勤務形態] その他	(%)
	TOTAL	1174	55.9	14.1	19.4	6.0	5.9	4.3	3.2
30人未満	193	64.2	5.7	10.4	4.1	5.7	2.1	1.6	2.1
30～50人未満	74	66.2	4.1	13.5	5.4	4.1	6.8	0.0	1.4
50～100人未満	132	59.8	6.8	15.2	6.1	6.1	0.0	0.8	2.3
100～300人未満	141	62.4	8.5	19.9	5.0	5.0	2.8	0.7	1.4
300人以上	428	43.7	26.6	26.4	9.8	7.7	5.6	6.5	0.0
官公庁・その他	206	62.6	8.3	18.0	1.0	3.4	6.3	2.4	1.0

図表 4-2-4 勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度の導入人数及び利用率

	固定勤務制		フレックスタイム制		シフト制・交代制・ 変形労働時間制度		裁量労働時間制・ みなし労働時間制	
	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)
TOTAL	656	90.2	166	69.9	228	83.8	71	74.6
30人未満	124	91.9	11	100.0	20	95.0	8	75.0
30～50人未満	49	93.9	3	66.7	10	80.0	4	100.0
50～100人未満	79	97.5	9	88.9	20	90.0	8	75.0
100～300人未満	88	92.0	12	58.3	28	78.6	7	71.4
300人以上	187	83.4	114	70.2	113	82.3	42	71.4
官公庁・その他	129	91.5	17	47.1	37	83.8	2	100.0

	時間管理なし(管理職)		時差出勤制度		テレワーク制度		その他(勤務形態)	
	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)
TOTAL	69	71.0	50	42.0	38	42.1	12	91.7
30人未満	11	81.8	4	100.0	3	33.3	4	100.0
30～50人未満	3	100.0	5	60.0	0	0.0	1	100.0
50～100人未満	8	87.5	0	0.0	1	0.0	3	100.0
100～300人未満	7	71.4	4	0.0	1	100.0	2	100.0
300人以上	33	60.6	24	54.2	28	50.0	0	0.0
官公庁・その他	7	71.4	13	7.7	5	0.0	2	50.0

図表 4-2-5 勤務先で導入されていた勤務形態に係る制度 / 業種別

	n=	固定勤務制 (始業及び 終業時刻が 定められて いる勤務形 態)	フレックス タイム制(一 定の定めら れた時間帯 の中で、始 業及び終業 の時刻を自 分で決定す ることがで きる勤務形 態)	シフト制・交 代制・変形 労働時間制 (昼・夜シ フトなど) (二交替、 三交替等、 複数の勤務 時間帯を移 動する勤務 形態)	裁量労働時 間制・みな し労働時間 制(実労働 時間ではな く、あらか じめ定めら れたみなし 時間で労働 時間を計算 する制度)	時間管理な し(管理職)	時差出勤制 度(一日の 勤務時間は そのままに、 始業・ 就業時刻の 繰り上げ・ 繰り下げを する勤務形 態)	テレワーク 制度(在宅 勤務やモー バイルワー ク等)	【勤務形態】 その他	(%)
TOTAL	1174	55.9	14.1	19.4	6.0	5.9	4.3	3.2	1.0	
農業、林業	10	60.0	0.0	20.0	0.0	20.0	10.0	0.0	0.0	
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
建設業	101	70.3	8.9	5.0	1.0	4.0	3.0	1.0	4.0	
製造業	262	58.4	21.0	16.0	6.9	8.4	2.7	5.3	1.1	
電気・ガス・熱供給・水道業	21	33.3	33.3	19.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	
情報通信業	52	50.0	36.5	15.4	21.2	7.7	5.8	15.4	1.9	
運輸業、郵便業	70	34.3	11.4	42.9	2.9	5.7	2.9	1.4	4.3	
卸売業、小売業	169	48.5	14.2	19.5	8.3	7.1	5.3	1.2	0.6	
不動産業、物品賃貸業	12	75.0	16.7	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	
学術研究、専門・技術サービス業	36	63.9	16.7	11.1	22.2	0.0	11.1	8.3	0.0	
宿泊業、飲食サービス業	38	26.3	0.0	60.5	2.6	7.9	0.0	0.0	0.0	
生活関連サービス業、娯楽業	17	41.2	11.8	52.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	
教育、学習支援業	96	71.9	4.2	0.0	11.5	1.0	2.1	0.0	0.0	
医療、福祉	99	48.5	7.1	33.3	2.0	3.0	4.0	0.0	0.0	
その他サービス業	68	64.7	14.7	20.6	4.4	8.8	8.8	1.5	0.0	
公務 (他に分類されるものを除く)	96	66.7	10.4	16.7	0.0	5.2	7.3	5.2	0.0	
分類不能の産業	26	50.0	11.5	15.4	0.0	3.8	3.8	0.0	0.0	

n=30 未満は参考値

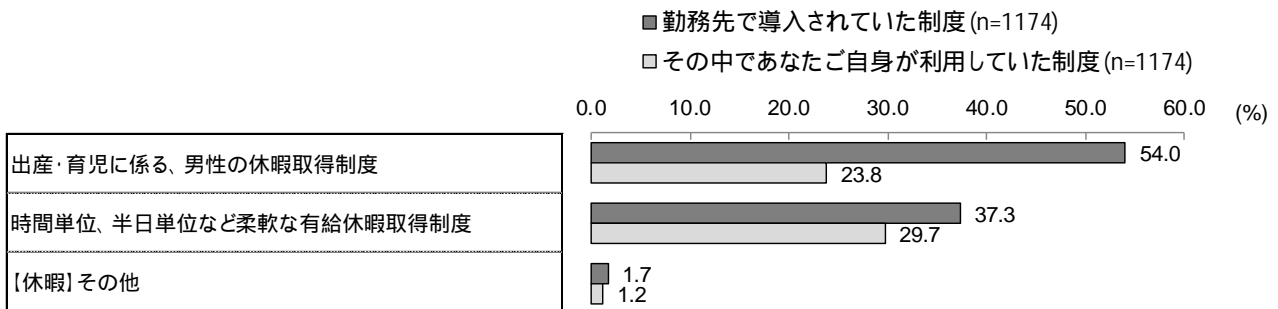


< Q24 休暇に係る制度 >

TOTAL では、勤務先で導入されていた休暇に係る制度で「出産・育児に係る、男性の休暇取得制度」が 54.0%と最も高くなっているが、自身が利用していた割合は 23.8%となっている【図表 4-2-6】。

従業員規模別では、勤務先で導入されていた休暇に係る制度で、「300人以上」及び「官公庁・その他」で「出産・育児に係る、男性の休暇取得制度」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-7】。

図表 4-2-6 勤務先で導入されていた休暇に係る制度



図表 4-2-7 勤務先で導入されていた休暇に係る制度 / 従業員規模別

	n=	出産・育児に係る、男性の休暇取得制度 (%)	時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得制度 (%)	【休暇】その他 (%)
TOTAL	1174	54.0	37.3	1.7
30人未満	193	26.9	22.8	4.7
30～50人未満	74	36.5	33.8	1.4
50～100人未満	132	37.9	31.1	0.8
100～300人未満	141	55.3	34.8	1.4
300人以上	428	65.4	44.4	0.5
官公庁・その他	206	71.4	43.2	2.4

図表 4-2-8 勤務先で導入されていた休暇に係る制度の導入人数及び利用率

	出産・育児に係る、男性の休暇取得制度		時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得制度		その他(休暇)	
	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)	導入あり(人)	利用率(%)
TOTAL	634	44.0	438	79.7	20	70.0
30人未満	52	38.5	44	90.9	9	77.8
30～50人未満	27	59.3	25	80.0	1	0.0
50～100人未満	50	38.0	41	87.8	1	100.0
100～300人未満	78	38.5	49	75.5	2	50.0
300人以上	280	37.9	190	73.7	2	50.0
官公庁・その他	147	59.9	89	85.4	5	80.0

図表 4-2-9 勤務先で導入されていた休暇に係る制度 / 業種別

	n=	出産・育児に係る、男性の休暇取得制度	時間単位、半日単位など柔軟な有給休暇取得制度	〔休暇〕その他	(%)
TOTAL	1174	54.0	37.3	1.7	
農業、林業	10	50.0	30.0	0.0	
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.0	0.0	0.0	
建設業	101	42.6	30.7	5.0	
製造業	262	51.1	36.6	1.9	
電気・ガス・熱供給・水道業	21	85.7	42.9	0.0	
情報通信業	52	61.5	50.0	0.0	
運輸業、郵便業	70	48.6	24.3	1.4	
卸売業、小売業	169	42.6	37.3	2.4	
不動産業、物品賃貸業	12	75.0	41.7	0.0	
学術研究、専門・技術サービス業	36	52.8	52.8	2.8	
宿泊業、飲食サービス業	38	23.7	10.5	0.0	
生活関連サービス業、娯楽業	17	47.1	29.4	0.0	
教育、学習支援業	96	70.8	58.3	0.0	
医療、福祉	99	55.6	28.3	2.0	
その他サービス業	68	51.5	33.8	0.0	
公務（他に分類されるものを除く）	96	87.5	54.2	2.1	
分類不能の産業	26	34.6	3.8	0.0	

n=30 未満は参考値

**【Q25】あなたの勤務先では、以下のような取組がありましたか。また、その取組を積極的に進めていましたか。あてはまるものをすべてお答えください。(複数回答)**

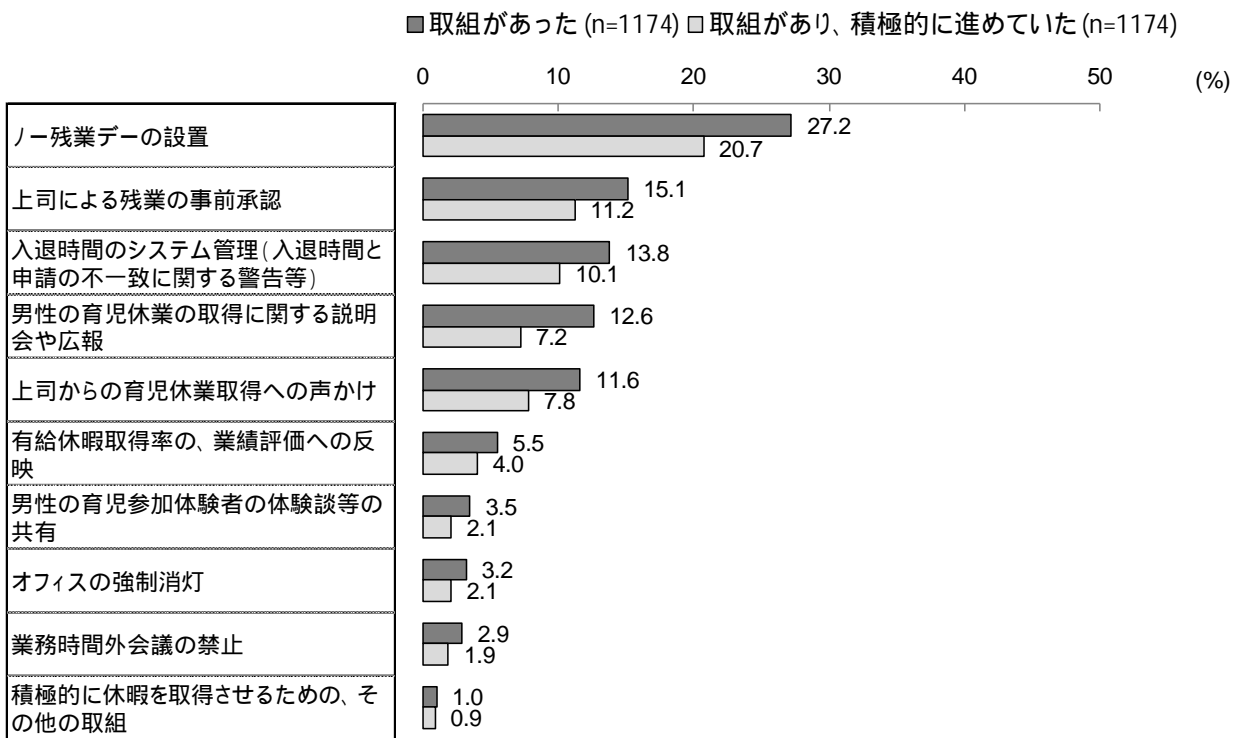
質問対象：全員

TOTAL では、勤務先にある取組及び積極的に進めていた取組について「ノー残業デーの設置」が最も高く、次いで「上司による残業の事前承認」となっている。また、「取組があった」と「取組があり、積極的に進めていた」を比較すると、「ノー残業デーの設置」で最も差が大きく、6.5ポイントとなっている【図表 4-2-10】。

従業員規模別では、従業員規模が小さいほど取組の数が少なく、「300人以上」及び「官公庁・その他」でさまざまな取組が行われている【図表 4-2-11】。

本人の職種別では、「事務の仕事」で「ノー残業デーの設置」「男性の育児休業の取得に関する説明会や広報」などが他と比べて有意に高く、「販売の仕事」「サービスの仕事」「生産工程の仕事」「建設・採掘の仕事」で「特にこういった取組はなかった」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-12】。

図表 4-2-10 勤務先での取組



「わからない・覚えていない/わからない」「特にこういった取組はなかった/積極的に進めている取組はなかった」を除く。

	ノー残業デーの設置	上司による残業の事前承認	入退時間のシステム管理(入退時間と申請の不一致に関する警告等)	男性の育児休業の取得に関する説明会や広報	上司からの育児休業取得への声かけ	有給休暇取得率の、業績評価への反映	男性の育児参加体験者の体験談等の共有	オフィスの強制消灯	業務時間外会議の禁止	積極的に休暇を取得させるための、その他の取組	わからない・覚えていない	特にこういった取組はなかった	わからない	積極的に進めている取組はなかった
n=	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174	1174
取組があった	27.2	15.1	13.8	12.6	11.6	5.5	3.5	3.2	2.9	1.0	8.2	45.1	-	-
取組があり、積極的に進めていた	20.7	11.2	10.1	7.2	7.8	4.0	2.1	2.1	1.9	0.9	-	-	13.8	47.6

図表 4-2-11 勤務先での取組 / 従業員規模別

	n=	ノー残業デーの設置	上司による残業の事前承認	入退時間のシステム管理(入退時間と申請の不一致に関する警告等)	男性の育児休業の取得に関する説明会や広報	上司からの育児休業取得への声かけ	有給休暇取得率の、業績評価への反映	男性の育児参加体験者の体験談等の共有	オフィスの強制消灯	業務時間外会議の禁止	積極的に休暇を取得させるための、その他の取組	わからない、覚えていない	特にこういった取組はなかった	(%)
TOTAL	1174	27.2	15.1	13.8	12.6	11.6	5.5	3.5	3.2	2.9	1.0	8.2	45.1	
30人未満	193	8.8	2.6	3.6	3.6	8.8	1.6	2.1	0.0	0.5	0.5	7.8	68.9	
30～50人未満	74	14.9	4.1	10.8	4.1	8.1	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	2.7	71.6	
50～100人未満	132	13.6	9.1	6.1	3.8	6.1	3.8	2.3	0.0	1.5	0.0	9.1	59.1	
100～300人未満	141	27.7	16.3	13.5	8.5	9.2	7.1	3.5	2.1	0.7	0.7	9.2	43.3	
300人以上	428	38.6	25.0	24.5	16.1	11.4	8.2	3.3	6.1	5.4	1.4	6.8	33.4	
官公庁・その他	206	33.5	13.1	7.3	25.2	20.9	5.3	7.3	4.4	2.4	1.9	12.1	29.6	

図表 4-2-12 勤務先での取組 / 本人の職種別

	n=	ノー残業デーの設置	上司による残業の事前承認	入退時間のシステム管理(入退時間と申請の不一致に関する警告等)	男性の育児休業の取得に関する説明会や広報	上司からの育児休業取得への声かけ	有給休暇取得率の、業績評価への反映	男性の育児参加体験者の体験談等の共有	オフィスの強制消灯	業務時間外会議の禁止	積極的に休暇を取得させるための、その他の取組	わからない、覚えていない	特にこういった取組はなかった	(%)
TOTAL	1174	27.2	15.1	13.8	12.6	11.6	5.5	3.5	3.2	2.9	1.0	8.2	45.1	
管理的な仕事	122	30.3	18.0	16.4	16.4	13.1	6.6	3.3	7.4	5.7	0.8	6.6	36.9	
専門・技術的な仕事	340	35.6	17.9	20.3	13.5	14.1	3.8	4.1	2.6	4.1	1.5	6.5	38.8	
事務の仕事	154	43.5	22.1	16.2	25.3	16.2	5.2	7.1	7.1	5.8	1.3	7.1	28.6	
販売の仕事	164	19.5	16.5	14.0	5.5	9.1	6.7	2.4	3.0	0.6	0.6	7.3	52.4	
サービスの仕事	122	13.1	9.8	9.0	5.7	8.2	5.7	2.5	0.8	0.8	0.8	9.8	59.8	
保安・警備等の仕事	33	39.4	6.1	0.0	36.4	30.3	6.1	6.1	0.0	0.0	6.1	0.0	30.3	
農林漁業の仕事	5	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	
生産工程の仕事	121	14.0	7.4	5.8	4.1	3.3	4.1	1.7	0.8	0.0	0.0	14.0	60.3	
輸送・機械運転の仕事	38	5.3	5.3	2.6	10.5	5.3	18.4	2.6	0.0	0.0	0.0	10.5	57.9	
建設・採掘の仕事	36	16.7	5.6	8.3	5.6	5.6	2.8	0.0	2.8	2.8	0.0	11.1	63.9	
運搬・清掃・包装等の仕事	29	10.3	10.3	3.4	3.4	10.3	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	10.3	58.6	
その他	10	30.0	20.0	10.0	20.0	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	20.0	

n=30 未満は参考値

図表 4-2-13 勤務先での取組 / 業種別

	n=	ノー残業デーの設置	上司による残業の事前承認	入退時間のシステム管理(入退時間と申請の不一致に関する警告等)	男性の育児休業の取得に関する説明会や広報	上司からの育児休業取得への声かけ	有給休暇取得率の、業績評価への反映	男性の育児参加体験者の体験談等の共有	オフィスの強制消灯	業務時間外会議の禁止	積極的に休暇を取得させるための、その他の取組	わからない、覚えていない	特にこういった取組はなかった	(%)
TOTAL	1174	27.2	15.1	13.8	12.6	11.6	5.5	3.5	3.2	2.9	1.0	8.2	45.1	
農業、林業	10	30.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	30.0	
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
建設業	101	29.7	11.9	11.9	5.0	7.9	7.9	3.0	4.0	3.0	1.0	7.9	47.5	
製造業	262	31.3	16.0	19.8	11.5	8.8	4.6	1.9	2.7	3.1	1.5	9.2	45.8	
電気・ガス・熱供給・水道業	21	38.1	23.8	4.8	38.1	23.8	0.0	9.5	4.8	0.0	0.0	19.0	14.3	
情報通信業	52	53.8	46.2	38.5	25.0	15.4	11.5	3.8	11.5	11.5	1.9	1.9	25.0	
運輸業、郵便業	70	12.9	10.0	2.9	5.7	4.3	11.4	4.3	1.4	1.4	1.4	5.7	61.4	
卸売業、小売業	169	23.7	16.6	13.6	6.5	5.9	4.7	0.6	4.7	2.4	0.6	6.5	52.7	
不動産業、物品賃貸業	12	58.3	25.0	16.7	0.0	8.3	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	8.3	16.7	
学術研究、専門・技術サービス業	36	27.8	13.9	11.1	16.7	8.3	2.8	8.3	2.8	0.0	0.0	11.1	41.7	
宿泊業、飲食サービス業	38	10.5	13.2	5.3	5.3	10.5	7.9	2.6	2.6	0.0	0.0	5.3	60.5	
生活関連サービス業、娯楽業	17	17.6	17.6	17.6	17.6	11.8	11.8	5.9	0.0	0.0	5.9	5.9	47.1	
教育、学習支援業	96	26.0	5.2	11.5	7.3	20.8	1.0	5.2	1.0	2.1	0.0	7.3	43.8	
医療、福祉	99	9.1	10.1	8.1	11.1	11.1	3.0	2.0	1.0	2.0	1.0	7.1	59.6	
その他サービス業	68	17.6	11.8	16.2	4.4	10.3	1.5	1.5	0.0	1.5	0.0	8.8	45.6	
公務（他に分類されるものを除く）	96	49.0	18.8	10.4	43.8	32.3	8.3	12.5	7.3	5.2	2.1	4.2	16.7	
分類不能の産業	26	7.7	3.8	0.0	7.7	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	50.0	

n=30 未満は参考値

**【Q26】あなたの勤務先には、「配偶者出産休暇制度」がありましたか。(単一回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「あった」が 43.8%と最も高く、次いで「なかった」が 25.2%、「勤務先に制度があるかどうかを知らなかった」が 18.0%となっている【図表 4-2-14】。

従業員規模別では、「30人未満」で「なかった」「この休暇制度自体を知らなかった」が他と比べて有意に高く、「300人以上」及び「官公庁・その他」で「あった」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-15】。

休暇取得状況・意向別では、「取得」した者で「あった」が 59.8%と他と比べて有意に高く、「非取得・意向あり」で「なかった」「勤務先に制度があるかどうかを知らなかった」「この休暇制度自体を知らなかった」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-16】。

本人の職種別では、「専門・技術的な仕事」「事務の仕事」「保安・警備等の仕事」で「あった」が他と比べて有意に高く、「販売の仕事」「生産工程の仕事」で「なかった」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-17】。

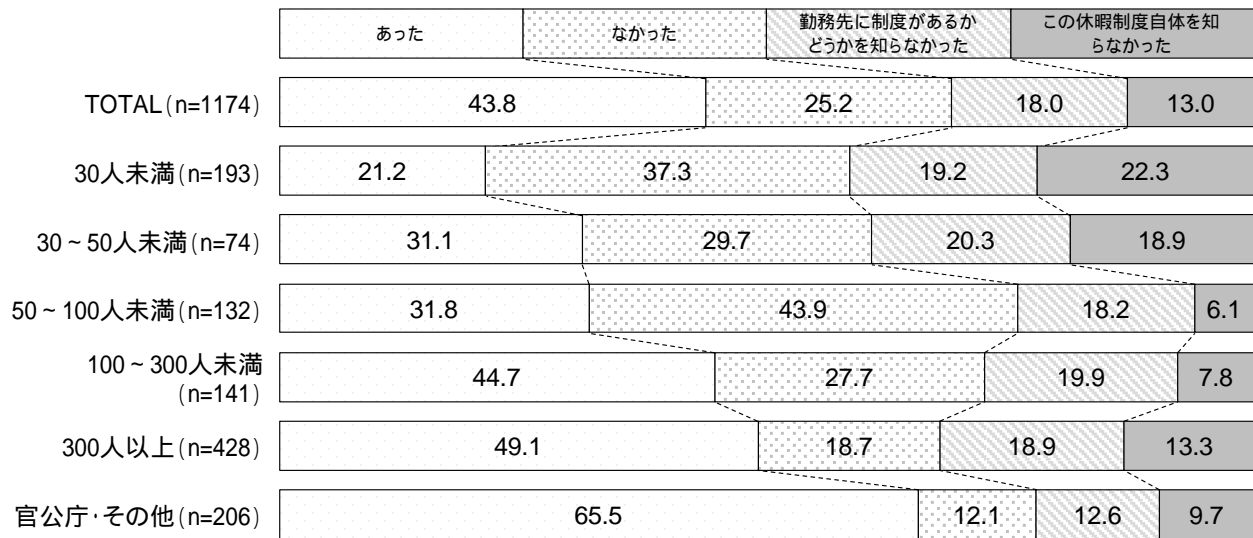
図表 4-2-14 配偶者出産休暇制度の有無

	あった	なかった	勤務先に制度があるかどうかを知らなかった	この休暇制度自体を知らなかった
TOTAL (n=1174)	43.8	25.2	18.0	13.0

(%)

図表 4-2-15 配偶者出産休暇制度の有無 / 従業員規模別

(%)



	n=	あった	なかった	勤務先に制度があるかどうかを知らなかった	この休暇制度自体を知らなかった	(%)
TOTAL	1174	43.8	25.2	18.0	13.0	
30人未満	193	21.2	37.3	19.2	22.3	
30～50人未満	74	31.1	29.7	20.3	18.9	
50～100人未満	132	31.8	43.9	18.2	6.1	
100～300人未満	141	44.7	27.7	19.9	7.8	
300人以上	428	49.1	18.7	18.9	13.3	
官公庁・その他	206	65.5	12.1	12.6	9.7	

図表 4-2-16 配偶者出産休暇制度の有無 / 休暇取得状況・意向別

【図表 3-2-5 再掲】

(%)

	あった	なかった	勤務先に制度があるかどうかを知らなかった	この休暇制度自体を知らなかった
TOTAL (n=1174)	43.8	25.2	18.0	13.0
取得 (n=719)	59.8	19.7	11.7	8.8
非取得・意向あり (n=310)	19.7	36.1	27.7	16.5
非取得・意向なし (n=145)	15.9	29.0	28.3	26.9

		n=	あった	なかった	勤務先に制度があるかどうかを知らなかった	この休暇制度自体を知らなかった	(%)
TOTAL		1174	43.8	25.2	18.0	13.0	
取得		719	59.8	19.7	11.7	8.8	
非取得	意向あり	310	19.7	36.1	27.7	16.5	
	意向なし	145	15.9	29.0	28.3	26.9	

「産前・産後取得」「産前のみ取得」「産後のみ取得」を合算して「取得」としている。

図表 4-2-17 配偶者出産休暇制度の有無 / 本人の職種別

	n=	あった	なかった	勤務先に制度があるかどうかを知らなかった	この休暇制度自体を知らなかった	(%)
TOTAL	1174	43.8	25.2	18.0	13.0	
管理的な仕事	122	51.6	22.1	14.8	11.5	
専門・技術的な仕事	340	53.2	18.8	17.9	10.0	
事務の仕事	154	59.7	15.6	11.7	13.0	
販売の仕事	164	24.4	36.6	22.6	16.5	
サービスの仕事	122	33.6	30.3	23.8	12.3	
保安・警備等の仕事	33	72.7	6.1	12.1	9.1	
農林漁業の仕事	5	20.0	40.0	0.0	40.0	
生産工程の仕事	121	28.1	38.0	19.0	14.9	
輸送・機械運転の仕事	38	44.7	31.6	13.2	10.5	
建設・採掘の仕事	36	22.2	33.3	25.0	19.4	
運搬・清掃・包装等の仕事	29	13.8	34.5	24.1	27.6	
その他	10	90.0	0.0	0.0	10.0	

n=30 未満は参考値

図表 4-2-18 配偶者出産休暇制度の有無 / 業種別

	n=	あった	なかった	勤務先に制度があるかどうかを知らなかった	この休暇制度自体を知らなかった	(%)
TOTAL	1174	43.8	25.2	18.0	13.0	
農業、林業	10	50.0	30.0	0.0	20.0	
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.0	100.0	0.0	0.0	
建設業	101	31.7	33.7	16.8	17.8	
製造業	262	43.1	29.8	14.9	12.2	
電気・ガス・熱供給・水道業	21	66.7	4.8	14.3	14.3	
情報通信業	52	46.2	26.9	17.3	9.6	
運輸業、郵便業	70	35.7	24.3	20.0	20.0	
卸売業、小売業	169	32.5	30.2	20.7	16.6	
不動産業、物品賃貸業	12	58.3	25.0	8.3	8.3	
学術研究、専門・技術サービス業	36	41.7	30.6	13.9	13.9	
宿泊業、飲食サービス業	38	13.2	42.1	34.2	10.5	
生活関連サービス業、娯楽業	17	29.4	41.2	0.0	29.4	
教育、学習支援業	96	59.4	9.4	26.0	5.2	
医療、福祉	99	42.4	24.2	25.3	8.1	
その他サービス業	68	42.6	26.5	13.2	17.6	
公務（他に分類されるものを除く）	96	81.3	4.2	9.4	5.2	
分類不能の産業	26	30.8	19.2	26.9	23.1	

n=30 未満は参考値

図表 4-2-19 配偶者出産休暇制度の有無 / 本人の就業形態別

	n=	あった	なかった	勤務先に制度があるかどうかを知らなかった	この休暇制度自体を知らなかった	(%)
TOTAL	1174	43.8	25.2	18.0	13.0	
正社員・職員	一般職	45.2	23.8	17.8	13.1	
	管理職	40.1	33.8	14.8	11.3	
非正社員・職員	24	12.5	29.2	41.7	16.7	
派遣労働者、派遣社員	4	0.0	50.0	25.0	25.0	

n=30 未満は参考値



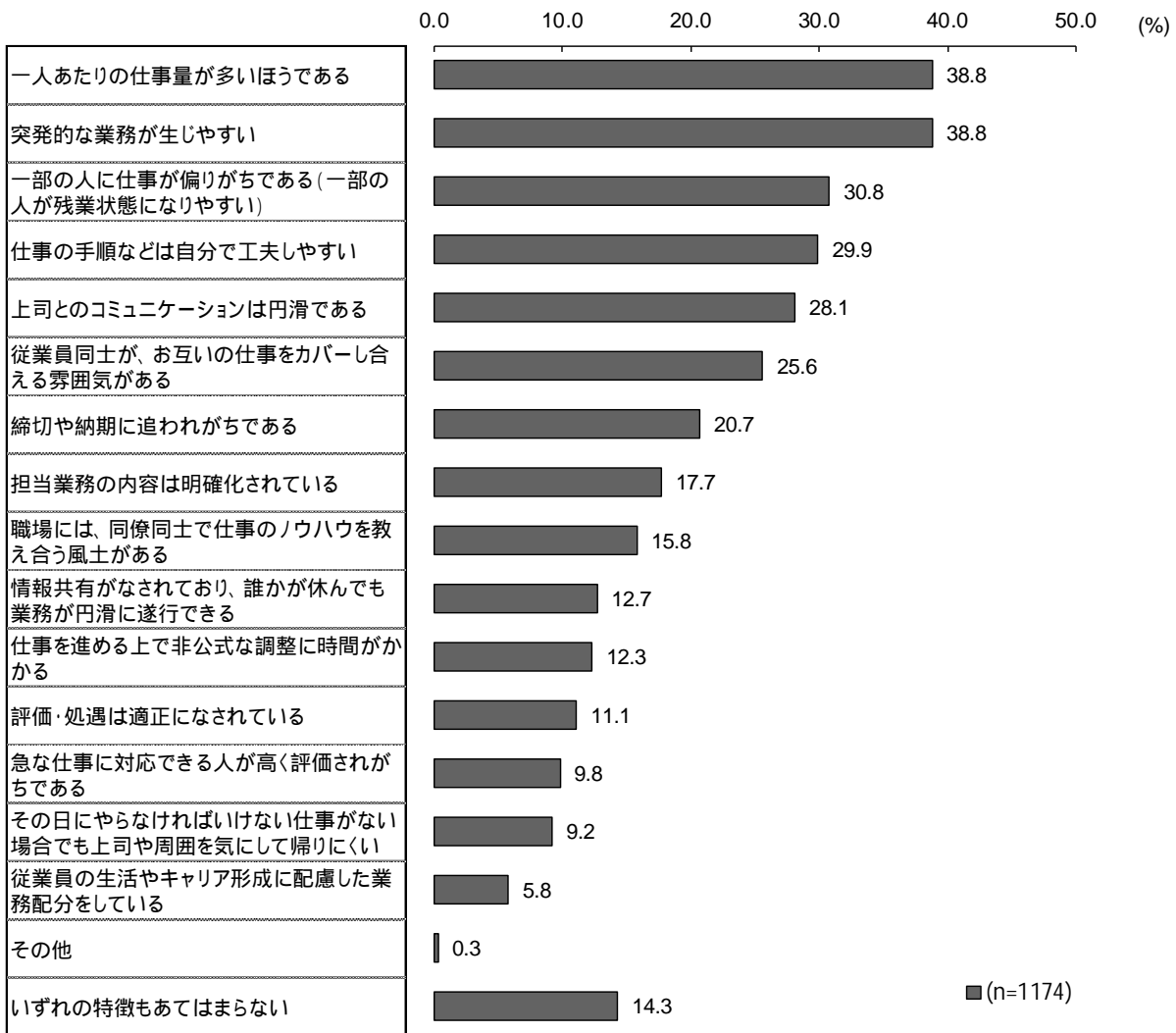
**【Q27】末子の出生当時の、あなたがお勤めになっていた職場の雰囲気として、あてはまるものをすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「一人あたりの仕事量が多いほうである」及び「突発的な業務が生じやすい」が 38.8% と最も高く、次いで「一部の人に仕事が偏りがちである（一部の人が残業状態になりやすい）」が 30.8% となっている【図表 4-2-20】。

従業員規模別では、「30～50 人未満」で「情報共有がなされており、誰かが休んでも業務が円滑に遂行できる」が 24.3% と他と比べて有意に高くなっている。また、「300 人以上」で「一人あたりの仕事量が多いほうである」「突発的な業務が生じやすい」「一部の人に仕事が偏りがちである」「仕事の手順などは自分で工夫しやすい」「締切や納期に追われがちである」が他と比べて有意に高く、「官公庁・その他」で「上司とのコミュニケーションは円滑である」「担当業務の内容は明確化されている」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-21】。

図表 4-2-20 末子出生当時の職場の雰囲気



図表 4-2-21 末子出生当時の職場の雰囲気 / 従業員規模別

n=		一人あたりの仕事量が多いほうである	突発的な業務が生じやすい	一部の人に仕事が偏りがちである(一部の人が残業状態になりやすい)	仕事の手順などは自分で工夫しやすい	上司とのコミュニケーションは円滑である	従業員同士が、お互いの仕事をカバーし合える雰囲気がある	締切や納期に追われがちである	担当業務の内容は明確化されている	職場には、同僚同士で仕事のノウハウを教え合う風土がある	情報共有がなされており、誰かが休んでも業務が円滑に遂行できる	(%)
TOTAL	1174	38.8	38.8	30.8	29.9	28.1	25.6	20.7	17.7	15.8	12.7	
30人未満	193	30.6	29.5	25.9	27.5	22.3	24.4	18.7	11.9	11.4	10.4	
30～50人未満	74	36.5	40.5	31.1	33.8	28.4	31.1	14.9	20.3	24.3	24.3	
50～100人未満	132	36.4	34.1	31.1	25.0	18.2	17.4	19.7	14.4	6.8	11.4	
100～300人未満	141	30.5	34.8	27.7	32.6	29.1	26.2	18.4	14.2	17.0	12.8	
300人以上	428	47.4	47.0	36.0	33.9	30.1	27.8	26.6	19.2	17.8	10.5	
官公庁・その他	206	36.9	35.4	26.7	23.8	35.0	24.8	14.6	23.8	18.0	16.0	

n=		仕事を進める上で非公式な調整に時間がかかる	評価・処遇は適正になされている	急な仕事に対応できる人が高く評価されがちである	その日にやらなければならない仕事がない場合でも上司や周囲を気にして帰りにくい	従業員の生活やキャリア形成に配慮した業務配分をしている	その他	いずれの特徴もあてはまらない	(%)
TOTAL	1174	12.3	11.1	9.8	9.2	5.8	0.3	14.3	
30人未満	193	7.8	10.9	6.7	7.8	2.6	1.0	18.7	
30～50人未満	74	10.8	16.2	9.5	5.4	9.5	0.0	18.9	
50～100人未満	132	7.6	2.3	9.1	10.6	3.0	0.0	18.2	
100～300人未満	141	10.6	7.8	9.9	7.1	7.8	0.7	12.1	
300人以上	428	15.7	14.7	11.9	10.0	7.2	0.0	8.9	
官公庁・その他	206	14.1	9.7	8.7	10.7	4.9	0.0	18.9	

図表 4-2-22 末子出生当時の職場の雰囲気 / 休暇取得状況・意向別

n=		一人あたりの仕事量が多いほうである	突発的な業務が生じやすい	一部の人に仕事が偏りがちである(一部の人が残業状態になりやすい)	仕事の手順などは自分で工夫しやすい	上司とのコミュニケーションは円滑である	従業員同士が、お互いの仕事をカバーし合える雰囲気がある	締切や納期に追われがちである	担当業務の内容は明確化されている	職場には、同僚同士で仕事のノウハウを教え合う風土がある	情報共有がなされており、誰かが休んでも業務が円滑に遂行できる	(%)
TOTAL	1174	38.8	38.8	30.8	29.9	28.1	25.6	20.7	17.7	15.8	12.7	
取得あり	産前・産後	486	41.6	43.2	35.2	37.7	35.6	30.0	22.8	22.0	18.1	14.2
	産前のみ	41	46.3	41.5	34.1	19.5	14.6	34.1	19.5	22.0	12.2	24.4
非取得	産後のみ	192	41.7	47.9	36.5	39.1	27.6	30.7	27.1	19.8	22.4	16.1
	意向あり	310	37.4	34.5	28.1	23.2	25.2	20.0	19.7	14.5	11.9	10.3
意向なし	145	26.9	20.0	13.8	9.0	13.8	13.1	7.6	6.2	9.0	4.8	

n=		仕事を進める上で非公式な調整に時間がかかる	評価・処遇は適正になされている	急な仕事に対応できる人が高く評価されがちである	その日にやらなければならない仕事がない場合でも上司や周囲を気にして帰りにくい	従業員の生活やキャリア形成に配慮した業務配分をしている	その他	いずれの特徴もあてはまらない	(%)
TOTAL	1174	12.3	11.1	9.8	9.2	5.8	0.3	14.3	
取得あり	産前・産後	486	15.6	12.3	12.1	8.6	8.0	0.2	8.0
	産前のみ	41	7.3	14.6	12.2	9.8	2.4	0.0	17.1
非取得	産後のみ	192	13.0	15.1	10.4	12.5	5.2	0.5	8.9
	意向あり	310	10.6	9.4	7.7	10.3	5.2	0.3	14.8
意向なし	145	4.8	4.1	4.8	4.1	1.4	0.0	40.7	

**[Q28] 末子の出生当時の、あなたの直属の上司の特徴についてお答えください。(単一回答)**

質問対象：全員

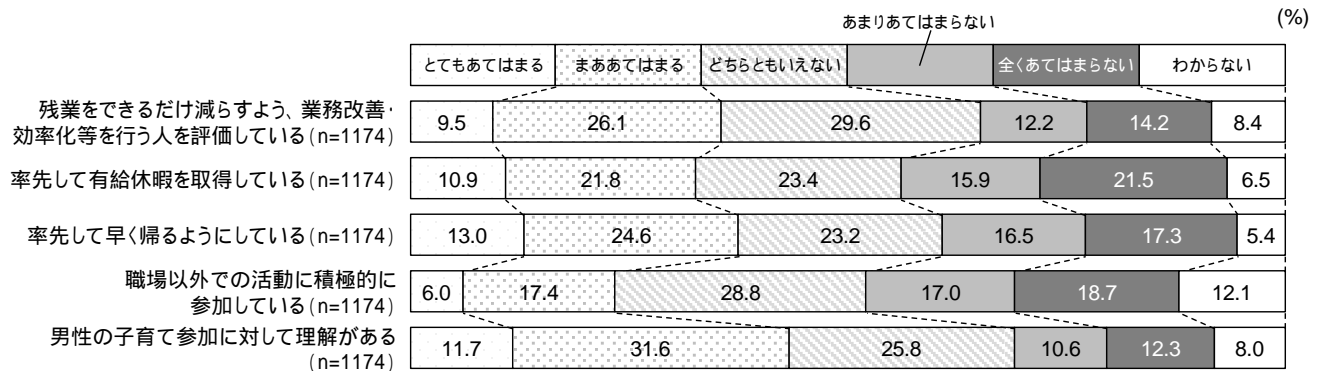
TOTAL では、あてはまる(「とてもあてはまる」と「まああてはまる」の合計)について、「男性の子育て参加に対して理解がある」が43.3%と最も高く、次いで「率先して早く帰るようにしている」が37.6%、「残業をできるだけ減らすよう、業務改善・効率化等を行う人を評価している」が35.6%となっている【図表 4-2-23】。

従業員規模別では、「100～300人未満」で「率先して早く帰るようにしている」が46.1%と他と比べて有意に高く、「300人以上」で「残業をできるだけ減らすよう、業務改善・効率化等を行う人を評価している」「率先して有給休暇を取得している」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-24】。

休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」ですべての項目が、「産後のみ取得」で「男性の子育て参加に対して理解がある」がそれぞれ他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-25】。

職種別では、「専門・技術的な仕事」で「男性の子育て参加に対して理解がある」が51.2%と他と比べて有意に高く、「事務の仕事」で「率先して有給休暇を取得している」「率先して早く帰るようにしている」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-26】。

図表 4-2-23 末子の出生当時の、直属の上司の特徴



図表 4-2-24 末子の出生当時の、直属の上司の特徴 / 従業員規模別

	n=	残業をできるだけ減らすよう、業務改善・効率化等を行う人を評価している	率先して有給休暇を取得している	率先して早く帰るようにしている	職場以外での活動に積極的に参加している	男性の子育て参加に対して理解がある
TOTAL	1174	35.6	32.7	37.6	23.3	43.3
30人未満	193	31.1	21.2	37.8	21.2	40.4
30～50人未満	74	36.5	31.1	28.4	27.0	43.2
50～100人未満	132	27.3	25.0	29.5	15.2	34.8
100～300人未満	141	38.3	35.5	46.1	28.4	46.1
300人以上	428	39.5	37.9	37.6	24.1	45.1
官公庁・その他	206	35.0	36.4	40.3	24.3	45.6

「とてもあてはまる」と「まああてはまる」を合算している。

図表 4-2-25 末子の出生当時の、直属の上司の特徴 / 休暇取得状況・意向別

		n=	残業をできるだけ減らすよう、業務改善・効率化等を行う人を評価している	率先して有給休暇を取得している	率先して早く帰るようにしている	職場以外での活動に積極的に参加している	男性の子育て参加に対して理解がある	(%)
TOTAL		1174	35.6	32.7	37.6	23.3	43.3	
取得あり	産前・産後	486	40.9	44.7	45.1	27.8	54.5	
	産前のみ	41	34.1	29.3	36.6	24.4	53.7	
	産後のみ	192	38.5	31.8	34.4	24.5	50.0	
非取得	意向あり	310	32.6	23.2	35.8	20.3	29.0	
	意向なし	145	20.7	15.2	21.4	13.1	24.1	

「とてもあてはまる」と「まああてはまる」を合算している。

図表 4-2-26 末子の出生当時の、直属の上司の特徴 / 職種別

		n=	残業をできるだけ減らすよう、業務改善・効率化等を行う人を評価している	率先して有給休暇を取得している	率先して早く帰るようにしている	職場以外での活動に積極的に参加している	男性の子育て参加に対して理解がある	(%)
TOTAL		1174	35.6	32.7	37.6	23.3	43.3	
管理的な仕事		122	41.0	36.9	45.9	23.8	45.1	
専門・技術的な仕事		340	37.1	32.4	34.1	26.8	51.2	
事務の仕事		154	37.7	41.6	48.1	26.6	48.7	
販売の仕事		164	38.4	25.0	33.5	19.5	38.4	
サービスの仕事		122	33.6	31.1	33.6	22.1	41.0	
保安・警備等の仕事		33	45.5	39.4	48.5	33.3	48.5	
農林漁業の仕事		5	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	
生産工程の仕事		121	25.6	30.6	33.1	19.8	33.9	
輸送・機械運転の仕事		38	26.3	28.9	31.6	7.9	34.2	
建設・採掘の仕事		36	25.0	22.2	41.7	19.4	22.2	
運搬・清掃・包装等の仕事		29	20.7	31.0	37.9	13.8	20.7	
その他		10	80.0	70.0	50.0	40.0	60.0	

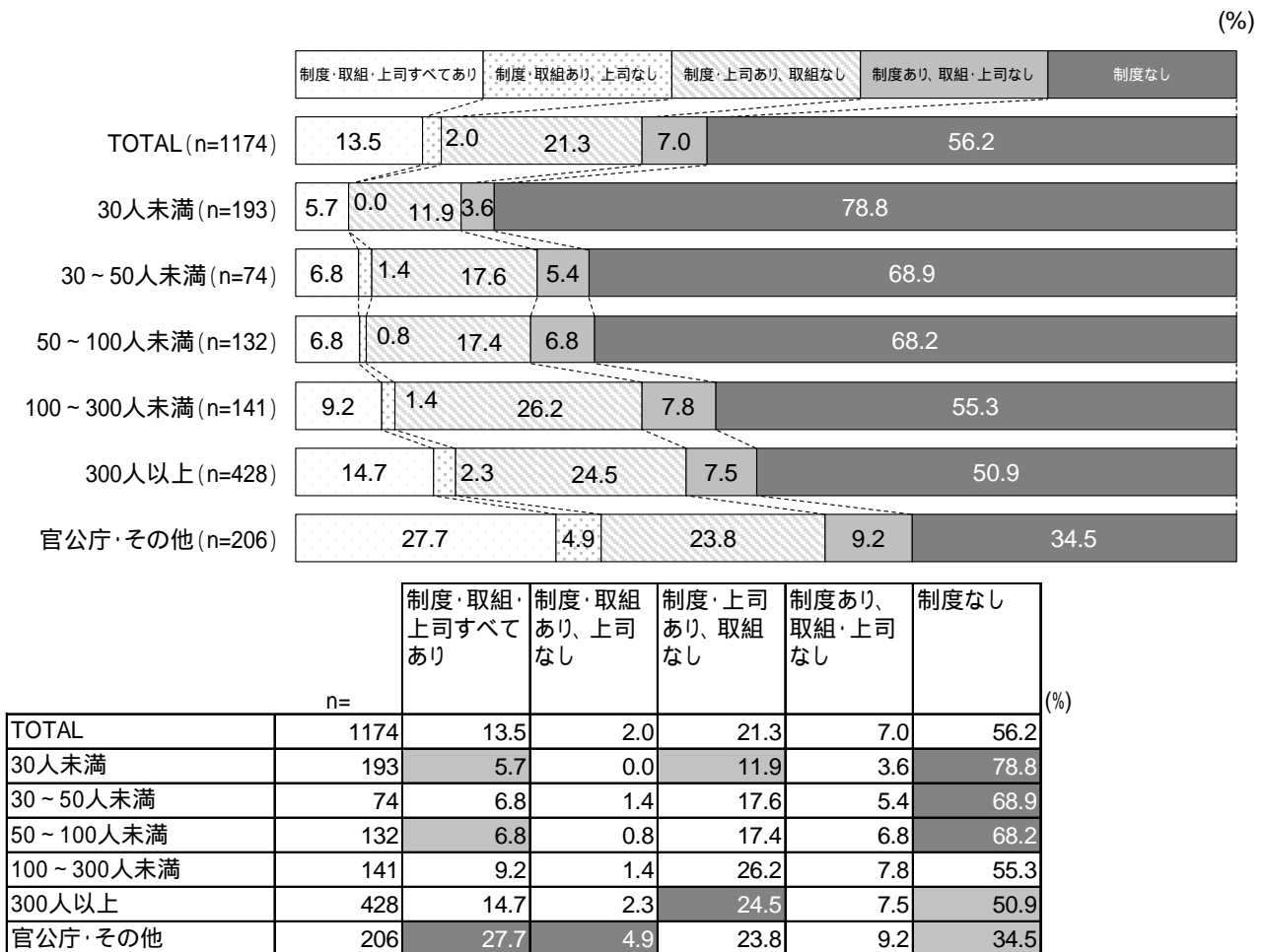
n=30 未満は参考値

「とてもあてはまる」と「まああてはまる」を合算している。

以下では、Q25、Q26、Q28 をもとに、勤務先での取組、配偶者出産休暇制度の有無、上司の特徴を組み合わせた形で分析している。

TOTAL では、「制度なし」が 56.2%と最も高く、次いで「制度・上司あり、取組なし」が 21.3%となっている【図表 4-2-27】(Q25 & Q26 & Q28)。  
 従業員規模別では、「100 人未満」で「制度なし」が他と比べて有意に高く、「300 人以上」で「制度・上司あり、取組なし」が他と比べて有意に高く、「官公庁・その他」で「制度・取組・上司すべてあり」「制度・取組あり、上司なし」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-27】(Q25 & Q26 & Q28)。  
 職種別では、「専門・技術的な仕事」で「制度・上司あり、取組なし」が 26.5%、「事務の仕事」で「制度・取組・上司すべてあり」で 25.3%と、それぞれ他と比べて有意に高くなっている。一方、「販売の仕事」「サービスの仕事」「生産工程の仕事」「建設・採掘の仕事」で「制度なし」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-28】(Q25 & Q26 & Q28)。

図表 4-2-27 制度・取組・上司の複合要因 / 従業員規模別



図表 4-2-28 制度・取組・上司の複合要因 / 職種別

	n=	制度・取組・ 上司すべて あり	制度・取組 あり、上司 なし	制度・上司 あり、取組 なし	制度あり、 取組・上司 なし	制度なし	(%)
TOTAL	1174	13.5	2.0	21.3	7.0	56.2	
管理的な仕事	122	17.2	0.8	24.6	9.0	48.4	
専門・技術的な仕事	340	15.9	3.2	26.5	7.6	46.8	
事務の仕事	154	25.3	2.6	26.0	5.8	40.3	
販売の仕事	164	5.5	0.0	14.6	4.3	75.6	
サービスの仕事	122	6.6	0.8	17.2	9.0	66.4	
保安・警備等の仕事	33	36.4	12.1	21.2	3.0	27.3	
農林漁業の仕事	5	20.0	0.0	0.0	0.0	80.0	
生産工程の仕事	121	2.5	1.7	17.4	6.6	71.9	
輸送・機械運転の仕事	38	13.2	0.0	15.8	15.8	55.3	
建設・採掘の仕事	36	5.6	0.0	8.3	8.3	77.8	
運搬・清掃・包装等の仕事	29	6.9	3.4	3.4	0.0	86.2	
その他	10	20.0	0.0	70.0	0.0	10.0	

n=30 未満は参考値

**【Q29】末子の出生当時にお勤めになっていた職場で、過去、あなた以外に配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇取得等をした男性社員はいらっしゃいましたか。いらっしゃった場合、その方の休暇期間をお答えください。複数人の取得者がいらっしゃった場合には、最も長い休暇期間をお答えください。(単一回答)**

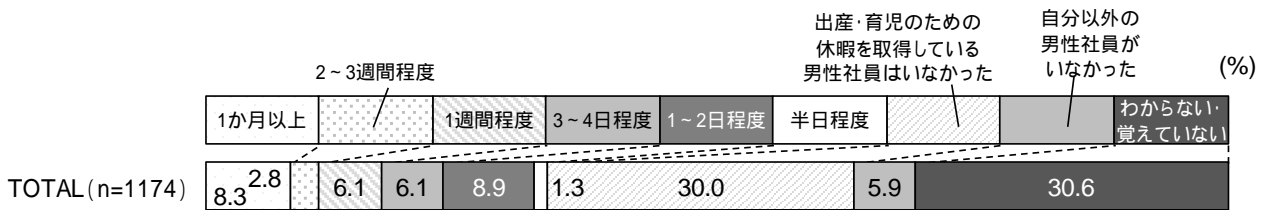
質問対象：全員

TOTAL では、「わからない・覚えていない」が 30.6%と最も高く、次いで「出産・育児のための休暇を取得している男性社員はいなかった」が 30.0%、以下「1～2日程度」が 8.9%、「1か月以上」が 8.3%となっている【図表 4-2-29】。

従業員規模別では、「50人未満」で「出産・育児のための休暇を取得している男性社員はいなかった」が他と比べて有意に高く、「300人以上」及び「官公庁・その他」で「1か月以上」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-30】。

休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で3日以上が他と比べて有意に高くなっている。また、「非取得・意向あり」及び「非取得・意向なし」で「自分以外の男性社員がいなかった」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-2-31】。

図表 4-2-29 あなた以外に配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇取得などをした男性社員の有無



図表 4-2-30 あなた以外に配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇取得などをした男性社員の有無 / 従業員規模別 【図表 3-2-9 再掲】

	n=	1か月以上	2～3週間程度	1週間程度	3～4日程度	1～2日程度	半日程度	出産・育児のための休暇を取得している男性社員はいなかった	自分以外の男性社員がいなかった	わからない・覚えていない
TOTAL	1174	8.3	2.8	6.1	6.1	8.9	1.3	30.0	5.9	30.6
30人未満	193	1.0	0.5	1.6	3.6	8.3	2.6	47.7	10.4	24.4
30～50人未満	74	2.7	0.0	2.7	6.8	8.1	4.1	43.2	8.1	24.3
50～100人未満	132	2.3	0.8	4.5	6.1	7.6	0.0	31.1	6.8	40.9
100～300人未満	141	5.0	2.8	5.7	7.8	11.3	1.4	31.9	3.5	30.5
300人以上	428	13.1	3.5	8.9	7.5	8.9	0.9	24.1	4.2	29.0
官公庁・その他	206	13.1	5.8	7.3	4.4	9.2	0.5	18.9	5.3	35.4

図表 4-2-31 あなた以外に配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇取得などをした男性社員の有無 / 休暇取得状況・意向別 【図表 3-2-8 再掲】

	n=	1か月以上	2～3週間程度	1週間程度	3～4日程度	1～2日程度	半日程度	出産・育児のための休暇を取得している男性社員はいなかった	自分以外の男性社員がいなかった	わからない・覚えていない	
TOTAL	1174	8.3	2.8	6.1	6.1	8.9	1.3	30.0	5.9	30.6	
取得あり	産前・産後	486	14.8	4.9	10.1	10.3	9.5	1.0	20.4	2.9	26.1
	産前のみ	41	2.4	2.4	4.9	2.4	12.2	0.0	31.7	7.3	36.6
	産後のみ	192	7.3	1.6	6.3	6.3	14.6	1.6	26.6	4.7	31.3
非取得	意向あり	310	2.3	1.3	2.6	2.3	6.5	1.6	46.5	9.0	28.1
	意向なし	145	2.1	0.7	0.7	1.4	4.1	1.4	31.0	10.3	48.3

**【Q30】お休みをされている方がいた期間、その方がお休みされることで、あなたがお勤めになっていた職場に変化はありましたか。それぞれについてお答えください。(単一回答)**

質問対象：回答者本人以外に配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇取得などをした男性社員がいた者

TOTAL では、「業務に関する情報共有の頻度」「上司とのコミュニケーション量」「同僚間でのコミュニケーション量」は「変わらない」の割合が約7割と高い一方、「1人あたりの業務量」や「1人あたりの残業量」は「増えた」「やや増えた」の割合が高くなっている【図表 4-2-32】。

図表 4-2-32 お休みされることで、お勤めになっていた職場に生じた変化

(%)

	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない・覚えていない
1人あたりの業務量 (n=394)	8.9	29.4	48.0	0.5	1.0	12.2
1人あたりの残業量 (n=394)	6.3	19.3	59.4	1.8	0.8	12.4
同僚間でのコミュニケーション量 (n=394)	2.5	15.2	69.3	2.5	0.8	9.6
上司とのコミュニケーション量 (n=394)	2.0	14.0	70.8	2.3	1.3	9.6
業務に関する情報共有の頻度 (n=394)	3.0	14.7	71.3	1.0	0.5	9.4



**[Q31] 末子の出生当時、休暇を取得するにあたり、勤務先による組織としての支援やフォローがありましたか。あなたの職場の状況にもっともあてはまるものをお答えください。(単一回答)**

質問対象：末子の妊娠中から出生後2か月以内に休暇を取得した者

TOTAL では、「短い休暇だったため、支援やフォローは行われなかった」が21.7%と最も高く、また「同じ部門の人員に引き継ぎ・分担した」が17.1%、「仕事の内容や性質から特に支援やフォローは必要なかった」が10.4%となっている【図表 4-2-33】。

図表 4-2-33 末子の出生当時、休暇を取得するにあたり、勤務先による組織としての支援やフォローの有無

	n=	同じ部門の人員に引き継ぎ・分担した	他の部門から新たに異動した人員に引き継ぎ・分担した	新たに人員を採用した	業務を外注した	チーム内でのミーティングで業務分担等の確認・情報共有が行われた	自分自身で業務を整理・廃止してなんとかした	自分自身で他の人に業務依頼を行った	仕事の内容や性質から特に支援やフォローは必要なかった	短い休暇だったため、支援やフォローは行われなかった	その他	覚えていない・わからない
TOTAL	729	17.1	1.6	0.7	0.7	7.8	9.5	9.9	10.4	21.7	0.0	20.6

図表 4-2-34 末子の出生当時、休暇を取得するにあたり、勤務先による組織としての支援やフォローの有無 / 従業員規模別

	n=	同じ部門の人員に引き継ぎ・分担した	他の部門から新たに異動した人員に引き継ぎ・分担した	新たに人員を採用した	業務を外注した	チーム内でのミーティングで業務分担等の確認・情報共有が行われた	自分自身で業務を整理・廃止してなんとかした	自分自身で他の人に業務依頼を行った	仕事の内容や性質から特に支援やフォローは必要なかった	短い休暇だったため、支援やフォローは行われなかった	その他	覚えていない・わからない
TOTAL	729	17.1	1.6	0.7	0.7	7.8	9.5	9.9	10.4	21.7	0.0	20.6
30人未満	89	18.0	2.2	1.1	1.1	3.4	6.7	12.4	13.5	21.3	0.0	20.2
30～50人未満	40	15.0	2.5	0.0	0.0	10.0	2.5	12.5	7.5	25.0	0.0	25.0
50～100人未満	75	12.0	4.0	4.0	0.0	5.3	8.0	9.3	10.7	18.7	0.0	28.0
100～300人未満	89	16.9	0.0	0.0	2.2	11.2	10.1	11.2	10.1	24.7	0.0	13.5
300人以上	294	19.0	1.7	0.3	0.7	8.5	13.3	9.5	9.2	21.4	0.0	16.3
官公庁・その他	142	16.2	0.7	0.0	0.0	7.7	5.6	7.7	12.0	21.1	0.0	28.9

図表 4-2-35 末子の出生当時、休暇を取得するにあたり、勤務先による組織としての支援やフォローの有無 / 休暇取得状況・意向別

	n=	同じ部門の人員に引き継ぎ・分担した	他の部門から新たに異動した人員に引き継ぎ・分担した	新たに人員を採用した	業務を外注した	チーム内でのミーティングで業務分担等の確認・情報共有が行われた	自分自身で業務を整理・廃止してなんとかした	自分自身で他の人に業務依頼を行った	仕事の内容や性質から特に支援やフォローは必要なかった	短い休暇だったため、支援やフォローは行われなかった	その他	覚えていない・わからない	
TOTAL	719	17.4	1.7	0.7	0.7	7.9	9.5	10.0	10.4	21.7	0.0	20.0	
取得あり	産前・産後	486	16.5	1.6	0.4	0.8	8.6	9.9	10.5	10.7	19.8	0.0	21.2
	産前のみ	41	19.5	2.4	0.0	0.0	4.9	9.8	7.3	14.6	12.2	0.0	29.3
	産後のみ	192	19.3	1.6	1.6	0.5	6.8	8.3	9.4	8.9	28.6	0.0	15.1

Q11 のいずれの期間においても「休暇を取得せずとも定時退社やフレックスタイムの活用で対応した」「土日祝日などの休業日で対応した」「その他」「分からない・覚えていない」と回答した者を除く。

**【Q32】末子の出生当時、あなたは、ご自身のお仕事に対してどのように取り組んでいらっしゃいましたか。それぞれについてお答えください。(単一回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、末子の出生当時の仕事の取り組み方(「そうしていた」と「まあそうしていた」の合計)は「優先順位や段取りを決めた上で仕事に取り掛かっている」が72.4%と最も高く、次いで「自らが経験したことがないことや、仕事のやり方に迷った場合は、上司や同僚などに相談している」が62.1%、「業務の繁閑の予測をし、見通しを立てて仕事をしている」が61.4%となっている【図表 4-2-36】。

休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で全ての項目が他と比べて有意に高く、「非取得・意向なし」で全ての項目が他と比べて有意に低くなっている【図表 4-2-37】。

図表 4-2-36 末子の出生当時の仕事への取組

	そうしていた	まあそうしていた	あまりそうしていなかった	そうしていなかった	該当する状況がなかった
仕事に集中し過ぎているときなどは、同僚など周囲の助けを得るようにする (n=1174)	11.0	35.8	27.4	12.2	13.6
業務の繁閑の予測をし、見通しを立てて仕事をしている (n=1174)	18.1	43.3	19.3	6.6	12.8
1週間の中で残業せずに定時退社する日を決めている (n=1174)	15.2	24.2	21.9	21.0	17.7
毎日、退社する時刻を決めて仕事をしている (n=1174)	15.0	31.5	24.6	16.2	12.7
上司や取引先などから仕事を依頼された際、仕事の納期や質のレベルを確認している (n=1174)	15.8	40.6	20.9	6.3	16.4
担当しているそれぞれの仕事に費やしてよい時間を確認している (n=1174)	11.6	39.1	25.0	8.7	15.7
優先順位や段取りを決めた上で仕事に取り掛かっている (n=1174)	25.6	46.8	13.5	4.3	9.8
自らが経験したことがないことや、仕事のやり方に迷った場合は、上司や同僚などに相談している (n=1174)	18.9	43.2	18.3	7.4	12.2
すきま時間(通勤時間、待ち合わせに早く着いた時間等)を積極的に活用している (n=1174)	14.3	29.6	26.7	12.4	17.0
仕事を効率化するヒントがあれば、それを整理し、別の仕事にも活用している (n=1174)	16.4	42.6	21.6	4.7	14.7

図表 4-2-37 末子の出生当時の仕事への取組 / 休暇取得状況・意向別

【図表 3-3-1 再掲】

	n=	仕事に集中し過ぎているときなどは、同僚など周囲の助けを得るようにする	業務の繁閑の予測をし、見通しを立てて仕事をしている	1週間の中で残業せずに定時退社する日を決めている	毎日、退社する時刻を決めて仕事をしている	上司や取引先などから仕事を依頼された際、仕事の納期や質のレベルを確認している	担当しているそれぞれの仕事に費やしてよい時間を確認している	優先順位や段取りを決めた上で仕事に取り掛かっている	自らが経験したことがないことや、仕事のやり方に迷った場合は、上司や同僚などに相談している	すきま時間(通勤時間、待ち合わせに早く着いた時間等)を積極的に活用している	仕事を効率化するヒントがあれば、それを整理し、別の仕事にも活用している	
TOTAL	1174	46.8	61.4	39.4	46.5	56.4	50.7	72.4	62.1	43.9	59.0	
取得あり	産前・産後	486	51.9	68.7	47.9	52.3	64.8	54.3	79.2	69.1	49.6	67.7
	産前のみ	41	53.7	63.4	53.7	48.8	51.2	56.1	75.6	65.9	46.3	58.5
	産後のみ	192	46.9	68.2	38.5	51.0	66.1	59.4	81.8	72.9	47.4	67.7
非取得	意向あり	310	46.1	57.7	33.9	43.9	50.3	49.7	68.4	57.4	42.6	51.9
	意向なし	145	29.0	35.2	19.3	26.2	29.7	27.6	44.8	33.1	22.1	33.8

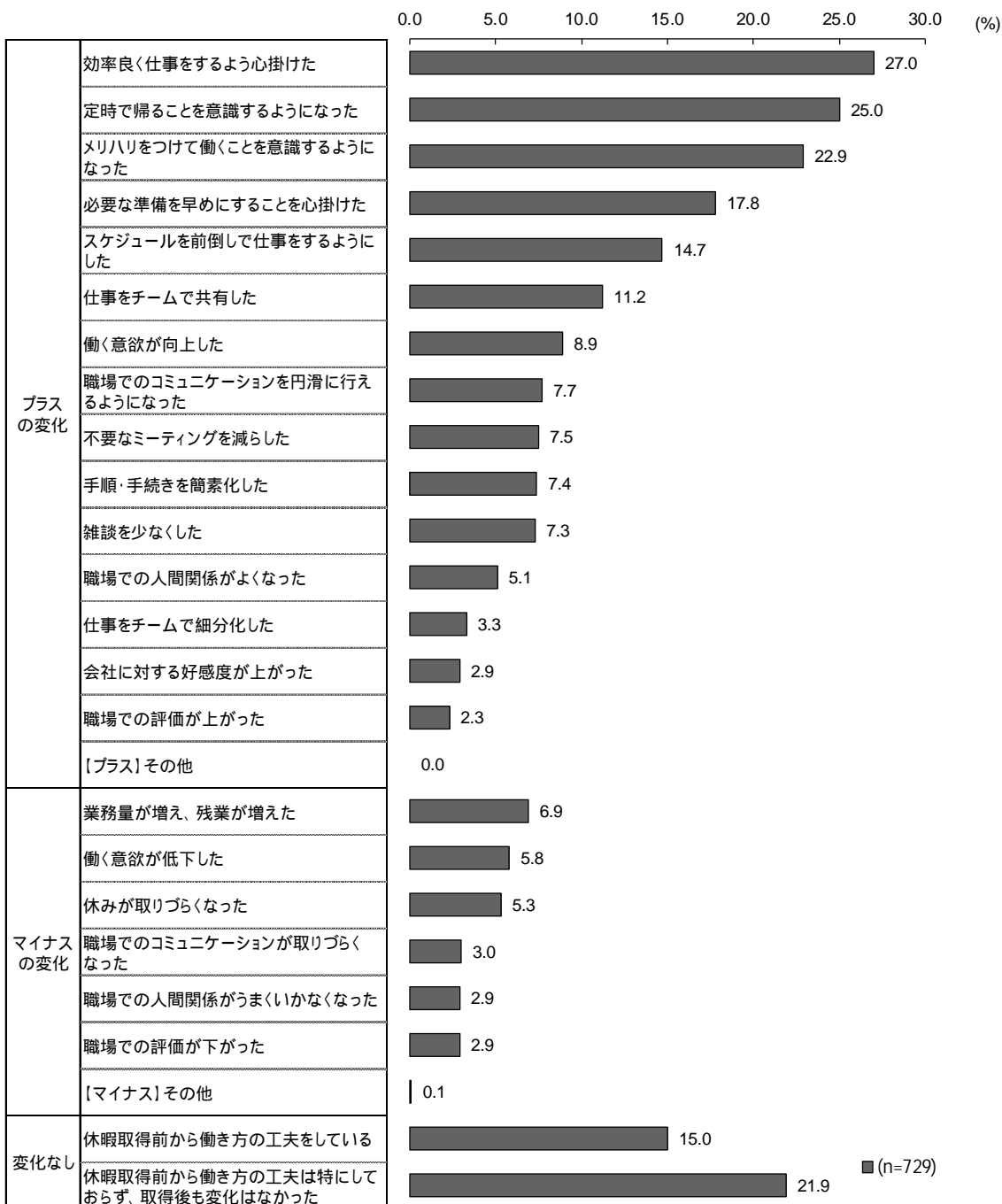
「そうしていた」と「まあそうしていた」を合算している。

**【Q33】休暇取得を経て、職場の環境・働き方に変化はありましたか。あてはまるものをすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：未子の妊娠中から出生後2か月以内に休暇を取得した者

TOTAL では、「効率良く仕事をするよう心掛けた」が 27.0%と最も高く、次いで「定時に帰ることを意識するようになった」が 25.0%、「メリハリをつけて働くことを意識するようになった」が 22.9%となっている。なお、「休暇取得前から働き方の工夫は特にしておらず、取得後も変化はなかった」は 21.9%となっている【図表 4-2-38】。

図表 4-2-38 職場の環境・働き方への変化

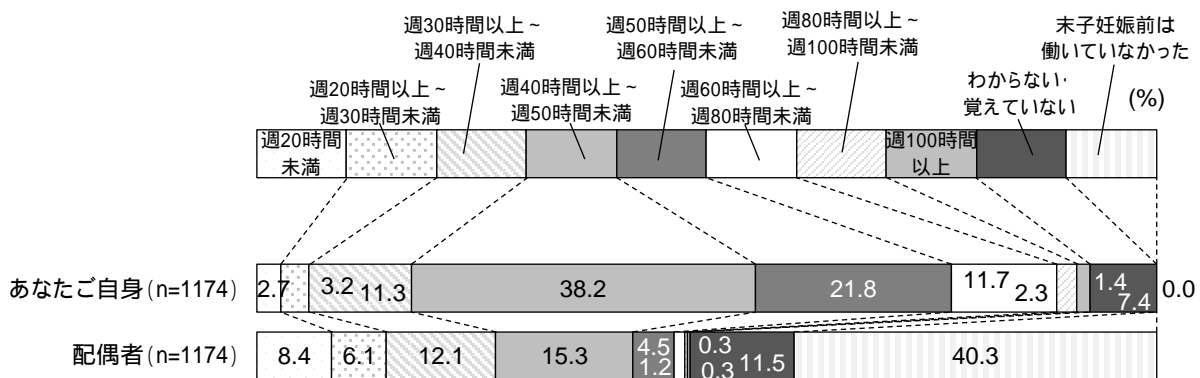


**[Q34] 未子の出生前のあなたと配偶者の平均的な労働時間をお答えください。なお、配偶者については妊娠前の状況についてお答えください。(単一回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「あなたご自身」は「週 40 時間以上～週 50 時間未満」が 38.2%と最も高く、次いで「週 50 時間以上～週 60 時間未満」が 21.8%、一方、「配偶者」では「未子妊娠前は働いていなかった」が 40.3%、次いで「週 40 時間以上～週 50 時間未満」が 15.3%となっている【図表 4-2-39】。

図表 4-2-39 未子の出生前の平均的な労働時間



図表 4-2-40 未子の出生前の平均的な労働時間 / 休暇取得状況・意向別

		n=	あなたご自身 (%)						
			週30時間未満	週30時間以上～週40時間未満	週40時間以上～週50時間未満	週50時間以上～週60時間未満	週60時間以上	わからない・覚えていない	未子妊娠前は働いていなかった
TOTAL		1174	5.9	11.3	38.2	21.8	15.4	7.4	
取得あり	産前・産後	486	4.3	12.6	40.9	23.9	12.8	5.6	
	産前のみ	41	2.4	14.6	43.9	14.6	24.4	0.0	
	産後のみ	192	6.3	13.0	40.6	21.4	16.7	2.1	
非取得	意向あり	310	9.7	8.1	37.4	20.6	19.7	4.5	
	意向なし	145	3.4	11.0	25.5	20.0	11.0	29.0	

		n=	配偶者 (%)						
			週30時間未満	週30時間以上～週40時間未満	週40時間以上～週50時間未満	週50時間以上～週60時間未満	週60時間以上	わからない・覚えていない	未子妊娠前は働いていなかった
TOTAL		1174	14.6	12.1	15.3	4.5	1.7	11.5	40.3
取得あり	産前・産後	486	13.4	10.9	15.0	5.8	1.4	9.1	44.4
	産前のみ	41	19.5	14.6	12.2	2.4	2.4	7.3	41.5
	産後のみ	192	16.7	16.7	18.8	5.2	2.1	5.2	35.4
非取得	意向あり	310	15.5	13.5	16.1	4.2	1.9	11.6	37.1
	意向なし	145	12.4	6.2	11.0	0.7	1.4	29.0	39.3

**【Q35】末子の出生前、あなたや配偶者が20時前に自宅に帰ってくる頻度は1週間に何日くらいでしたか。(単一回答)**

質問対象：自身は全員、配偶者はQ34で同居している配偶者の平均的な労働時間を回答した者

TOTALでは、「あなたご自身」では「ほとんど毎日」が40.8%と最も高く、次いで「週の半分程度」が27.9%となっている。一方、「配偶者」では「ほとんど毎日」が71.6%、次いで「週の半分程度」が14.8%となっている【図表4-2-41】。  
 休暇取得状況・意向別では、「非取得・意向なし」で「自身・20時前に帰宅する日はなかった」が20.7%と他と比べて有意に高くなっている【図表4-2-42】。

図表 4-2-41 末子の出生前、20時前に自宅に帰ってくる頻度は1週間に何日くらいか

(%)

	ほとんど毎日	週の半分程度	週の1日程度	20時前に帰宅する日はなかった
あなたご自身(n=1174)	40.8	27.9	16.5	14.7
配偶者(n=701)	71.6	14.8	5.0	8.6

図表 4-2-42 末子の出生前、20時前に自宅に帰ってくる頻度は1週間に何日くらいか / 休暇取得状況・意向別

		n=	あなたご自身				n=	配偶者			
			ほとんど毎日	週の半分程度	週に1日程度	20時前に帰宅する日はなかった					
TOTAL		1174	40.8	27.9	16.5	14.7	701	71.6	14.8	5.0	8.6
取得あり	産前・産後	486	43.0	30.2	15.0	11.7	270	74.8	12.6	4.1	8.5
	産前のみ	41	39.0	34.1	17.1	9.8	24	54.2	25.0	12.5	8.3
	産後のみ	192	38.0	31.3	17.2	13.5	124	71.8	17.7	4.0	6.5
非取得	意向あり	310	39.4	26.1	16.5	18.1	195	70.8	15.4	6.2	7.7
	意向なし	145	40.7	17.9	20.7	20.7	88	68.2	13.6	4.5	13.6

### 4-3. 休暇を取得した父親の家庭・個人の特徴

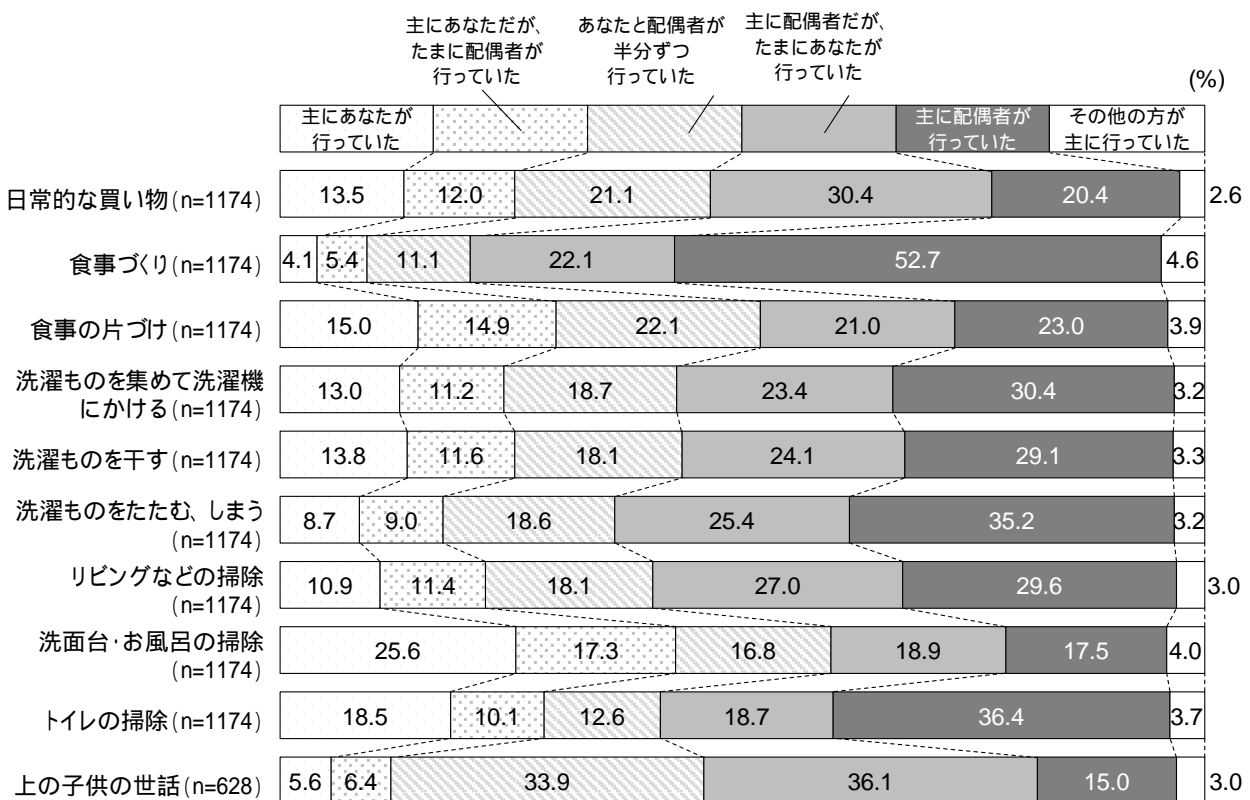
【Q36】末子の出生前に、以下のそれぞれの家事等を誰が担当していたかお答えください。(単一回答)

質問対象：全員

TOTAL では、「主に配偶者が行っていた」家事などは「食事づくり」が 52.7%と最も高く、次いで「トイレの清掃」が 36.4%となっている。また「主にあなたが行っていた」家事などは、「洗面台・お風呂の掃除」が 25.6%と最も高く、次いで「トイレの掃除」が 18.5%となっている。主に自身が行っていた割合(「主にあなたが行っていた」「主にあなたが、たまに配偶者が行っていた」の合計)は、「洗面台・お風呂の掃除」を除きいずれも3割未満にとどまっている【図表 4-3-1】。

休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で「洗面台・お風呂の掃除」「洗濯ものをたたむ、しまう」が他と比べて有意に高く、「産前のみ取得」で「食事づくり」が 34.1%と他と比べて有意に高くなっている【図表 4-3-2】。

図表 4-3-1 末子の出生前に、担当していた家事など



図表 4-3-2 未子の出生前に、担当していた家事など / 休暇取得状況・意向別

		n=	日常的な買 い物	食事づくり	食事の片づ け	洗濯ものを 集めて洗濯 機にかける	洗濯ものを 干す	洗濯ものを たたむ、し まう	リビングな どの掃除	洗面台・お 風呂の掃除	トイレの掃 除	上の子供の 世話	(%)
TOTAL		1174	46.6	20.5	52.0	43.0	43.4	36.3	40.5	59.6	41.2	24.5	
取得あり	産前・産後	486	45.3	17.7	54.7	45.7	46.1	39.9	40.3	64.0	40.3	22.8	
	産前のみ	41	61.0	34.1	58.5	56.1	53.7	41.5	56.1	63.4	46.3	26.8	
	産後のみ	192	45.8	18.8	50.5	39.6	40.1	33.3	38.5	61.5	45.3	24.5	
非取得	意向あり	310	48.7	23.9	51.9	41.6	42.3	35.5	43.5	58.4	43.5	26.8	
	意向なし	145	43.4	21.4	43.4	37.9	38.6	28.3	32.4	44.1	32.4	24.8	

「主にあなたが行っていた」「主にあなただが、たまに配偶者が行っていた」「あなたと配偶者が半分ずつ行っていた」を合算している。

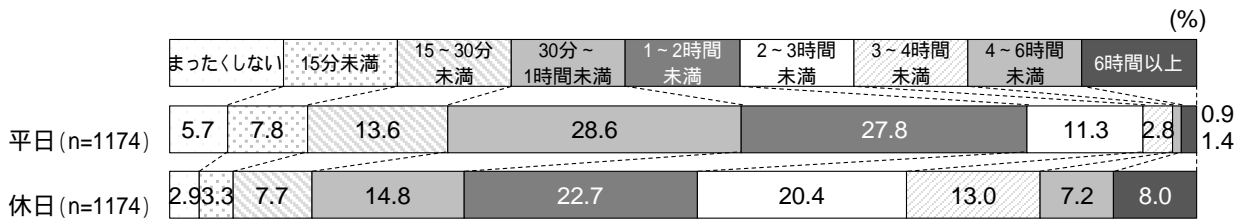
【Q37】(末子出生時に子供がいた人)末子の出生前の、あなたの1日あたりの平均的な家事・育児時間をお答えください。(単一回答)  
 (末子出生時に子供がいない人)末子の出生前の、あなたの1日あたりの平均的な家事時間をお答えください。(単一回答)

質問対象：全員

TOTAL では、平日の「30分～1時間未満」が28.6%と最も高く、次いで「1～2時間未満」が27.8%、一方、休日では「1～2時間未満」が22.7%、次いで「2～3時間未満」が20.4%となっている【図表 4-3-3】。

休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で「平日・2～3時間未満」「休日・3時間以上」が他と比べて有意に高くなっている一方、「非取得・意向なし」で「平日・まったくしない」「休日・まったくしない」が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-3-4】。

図表 4-3-3 末子の出生前の、1日あたりの平均的な家事・育児時間



図表 4-3-4 末子の出生前の、1日あたりの平均的な家事・育児時間 / 休暇取得状況・意向別

		平日							
		n=	まったくしない	15分未満	15～30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上
TOTAL		1174	5.7	7.8	13.6	28.6	27.8	11.3	5.1
取得あり	産前・産後	486	4.7	7.8	11.3	30.2	26.3	13.8	5.8
	産前のみ	41	0.0	2.4	19.5	31.7	36.6	7.3	2.4
	産後のみ	192	3.1	7.8	17.2	31.8	27.6	8.3	4.2
非取得	意向あり	310	7.1	9.0	15.2	25.5	27.4	10.6	5.2
	意向なし	145	11.0	6.9	11.7	24.8	31.0	9.7	4.8

		休日							
		n=	まったくしない	15分未満	15～30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上
TOTAL		1174	2.9	3.3	7.7	14.8	22.7	20.4	28.2
取得あり	産前・産後	486	2.5	2.5	6.8	13.2	20.8	22.6	31.7
	産前のみ	41	0.0	2.4	7.3	17.1	26.8	19.5	26.8
	産後のみ	192	1.0	3.6	6.3	21.9	25.5	19.3	22.4
非取得	意向あり	310	2.9	4.2	9.0	15.5	23.9	16.8	27.7
	意向なし	145	7.6	4.1	9.7	9.0	22.1	22.1	25.5



**【Q38】末子の出生前、あなたは以下のようなことについて、配偶者と話し合いましたか。それぞれについてお答えください。(単一回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「何度も話し合った」割合は「出産に向けたスケジュールについて(健診時期、入院・退院時期等)」が 63.4%と最も高く、次いで「出産に向けて、あなたご自身の参加が必要な時期などについて(健診への付き添いや出産の立ち合い等)」が 62.0%、「末子出生後の、家族のライフプランについて(住居や子育ての方針等)」が 52.2%となっている【図表 4-3-5】。  
 休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で全ての項目が他と比べて有意に高くなっている【図表 4-3-6】。

図表 4-3-5 末子の出生前、配偶者と話し合ったこと

	何度も話し合った	一度は話し合った	話し合わなかった	その他	(%)
出産に向けたスケジュールについて (健診時期、入院・退院時期等) (n=1174)	63.4		29.2	7.4	0.0
出産に向けて、あなたご自身の参加が必要な時期などについて (健診への付き添いや出産の立ち合い等) (n=1174)	62.0		31.1	6.9	0.0
末子出生後の、夫婦の働き方 (キャリアプラン)について (n=1174)	47.6		30.6	21.8	0.0
末子出生後の、家族のライフプランについて (住居や子育ての方針等) (n=1174)	52.2		30.7	17.1	0.0
末子出生後の、1日のタイムスケジュールも含めた 家事・育児の分担について (n=1174)	38.7		31.2	30.2	0.0

図表 4-3-6 末子の出生前、配偶者と話し合ったこと / 休暇取得状況・意向別

【図表 3-3-2 再掲】

		n=	出産に向けたスケジュールについて(健診時期、入院・退院時期等)	出産に向けて、あなたご自身の参加が必要な時期などについて(健診への付き添いや出産の立ち合い等)	末子出生後の、夫婦の働き方(キャリアプラン)について	末子出生後の、家族のライフプランについて(住居や子育ての方針等)	末子出生後の、1日のタイムスケジュールも含めた家事・育児の分担について	(%)
TOTAL		1174	63.4	62.0	47.6	52.2	38.7	
取得あり	産前・産後	486	73.7	73.3	54.9	58.8	44.7	
	産前のみ	41	48.8	51.2	41.5	48.8	39.0	
	産後のみ	192	65.6	68.8	49.5	57.8	38.0	
非取得	意向あり	310	59.4	53.2	43.2	47.7	36.1	
	意向なし	145	38.6	37.2	31.7	33.1	24.8	

「何度も話し合った」のみを集計している。

【Q39】以下について、＜未子の出生前の＞あなたの意識に近いものをそれぞれお答えください。(単一回答)

【Q40】以下について、＜現在の＞あなたの意識に近いものをそれぞれお答えください。(単一回答)

- (1) 育児には父親の手助けも欠かせない
- (2) 父親はできる範囲で、家事・育児に参加するべきだ
- (3) 子供の成長のためには、父親の育児参加が必要である
- (4) 家事・育児は男女の区別なく同様にを行うものだ

質問対象：全員

TOTAL では、未子の出生前と現在の意識（「あてはまる」）について「家事・育児は男女の区別なく同様にを行うものだ」が5.3ポイント差で最も増加している【図表 4-3-7】。  
年代別では、「30-39歳」で「家事・育児は男女の区別なく同様にを行うものだ」が出生前・現在ともに他と比べて有意に高くなっている【図表 4-3-8】。  
休暇取得状況・意向別では、「非取得・意向なし」で全ての項目が他と比べて有意に低くなっている【図表 4-3-9】。

図表 4-3-7 未子の出生前と現在のあなたの意識に近いもの

		(%)				
		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
育児には父親の手助けも 欠かせない	出生前 (n=1174)	66.1		29.7	3.1	1.1
	現在 (n=1174)	66.3		28.8	3.7	1.2
父親はできる範囲で、 家事・育児に参加するべきだ	出生前 (n=1174)	60.1		34.7	4.2	1.1
	現在 (n=1174)	62.4		32.2	3.9	1.4
子供の成長のためには、 父親の育児参加が必要である	出生前 (n=1174)	60.3		34.4	3.8	1.4
	現在 (n=1174)	63.8		31.2	3.7	1.4
家事・育児は男女の区別なく同 様にを行うものだ	出生前 (n=1174)	47.4		40.6	10.6	1.4
	現在 (n=1174)	52.7		36.6	8.8	1.9

図表 4-3-8 末子の出生前と現在のあなたの意識に近いもの / 年代別

	n=	育児には父親の手助けも欠かせない		父親はできる範囲で、家事・育児に参加するべきだ		子供の成長のためには、父親の育児参加が必要である		家事・育児は男女の区別なく同様に行うものだ		(%)
		出生前	現在	出生前	現在	出生前	現在	出生前	現在	
TOTAL	1174	95.8	95.1	94.7	94.6	94.7	95.0	88.1	89.4	
20-29歳	59	93.2	88.1	93.2	91.5	88.1	94.9	84.7	84.7	
30-39歳	694	95.5	94.7	94.5	94.7	94.5	94.5	90.1	91.1	
40-49歳	395	96.7	96.7	94.9	94.7	95.7	95.4	84.3	86.6	
50-59歳	26	96.2	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	96.2	

n=30 未満は参考値

「あてはまる」と「ややあてはまる」を合算している。

図表 4-3-9 末子の出生前と現在のあなたの意識に近いもの / 休暇取得状況・意向別

	n=	育児には父親の手助けも欠かせない		父親はできる範囲で、家事・育児に参加するべきだ		子供の成長のためには、父親の育児参加が必要である		家事・育児は男女の区別なく同様に行うものだ		(%)
		出生前	現在	出生前	現在	出生前	現在	出生前	現在	
TOTAL	1174	95.8	95.1	94.7	94.6	94.7	95.0	88.1	89.4	
取得あり	産前・産後	486	97.1	96.1	96.3	96.5	96.3	89.9	90.9	
	産前のみ	41	97.6	97.6	92.7	97.6	95.1	97.6	90.2	95.1
	産後のみ	192	97.4	97.9	95.8	96.9	96.4	97.4	91.1	92.7
非取得	意向あり	310	96.8	95.8	96.1	95.5	95.8	89.4	90.3	
	意向なし	145	86.9	85.5	85.5	82.8	84.1	84.8	74.5	75.9

「あてはまる」と「ややあてはまる」を合算している。

**【Q41】家庭生活について、未子の出生時とご結婚時のあなたのご意見をおうかがいします。この中から1つだけお答えください。(単一回答)  
「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」**

質問対象：全員

TOTAL では、賛成（「賛成」と「どちらかといえば賛成」の合計）について「結婚時」（47.1%）と比べ、「未子の出生時」（49.5%）の方が高くなっている【図表 4-3-10】。

図表 4-3-10 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」への意見

(%)

	賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない
未子の出生時(n=1174)	13.9	35.6	19.3	11.9	19.3
結婚時(n=1174)	12.6	34.5	21.0	13.5	18.3

#### 4-4. 休暇取得促進のために必要なこと

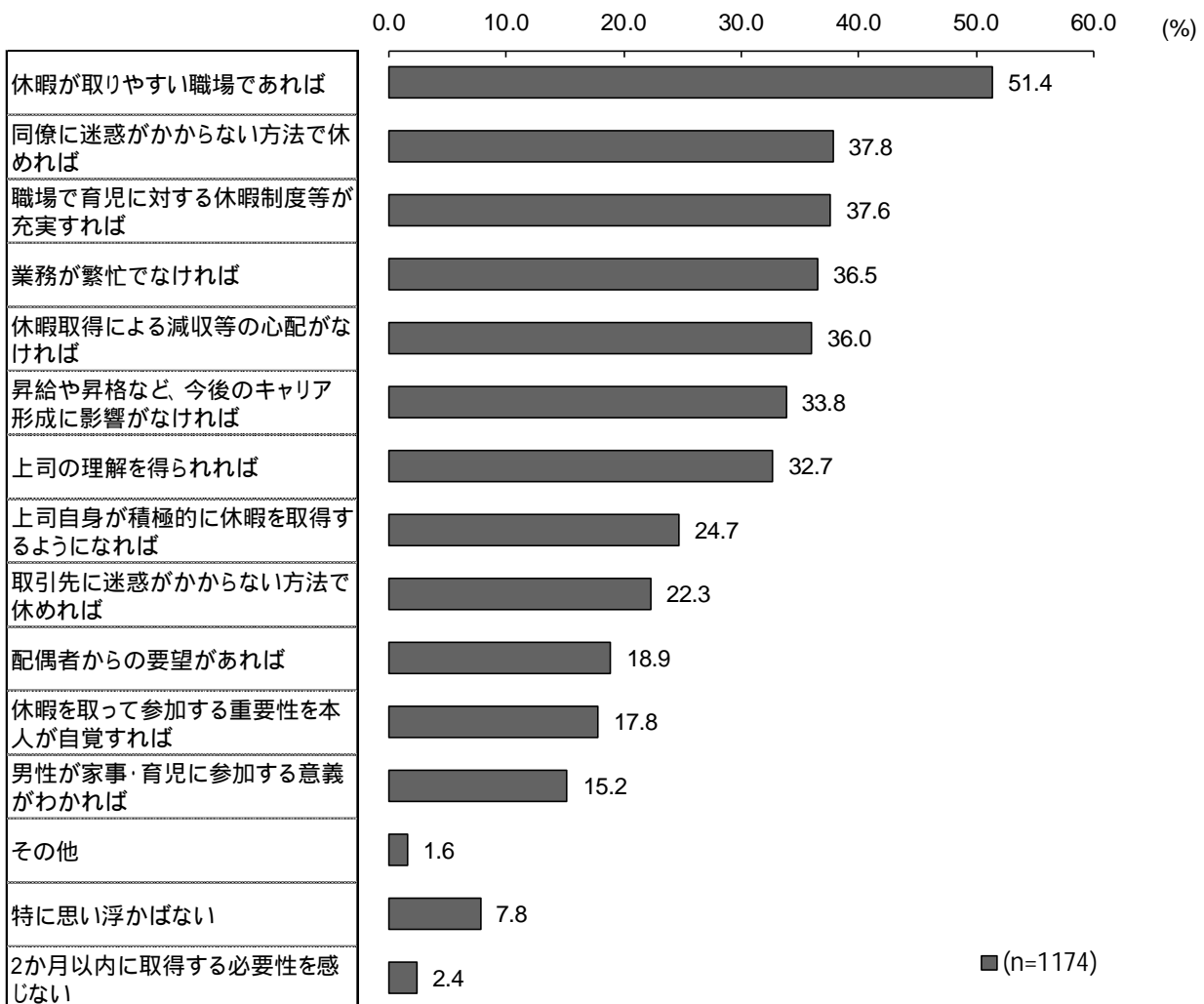
**【Q42】** 現在、国では、配偶者の出産後2か月以内(出産の当日も含む)に、配偶者のサポートや家事・育児を目的とした休暇を取得する男性を増やしていこうという取組を進めています(「さんきゅうパパプロジェクト」といいます)。あなたは、このような休暇の取得を促進するために、どのようなことが必要だと思いますか。(複数回答)

質問対象：全員

TOTAL では、「休暇が取りやすい職場であれば」が 51.4%と最も高く、次いで「同僚に迷惑がかからない方法で休めれば」が 37.8%、「職場で育児に対する休暇制度等が充実すれば」が 37.6%となっている【図表 4-4-1】。

図表 4-4-1 さんきゅうパパプロジェクトを促進するために必要なこと

【図表 3-4-1 再掲】



図表 4-4-2 さんきゅうパパプロジェクトを促進するために必要なこと / 休暇取得状況・意向別

		n=	休暇が取りやすい職場であれば	同僚に迷惑がかからない方法で休めれば	職場で育児に対する休暇制度等が充実すれば	業務が繁忙でなければ	休暇取得による減収等の心配がなければ	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がなければ	上司の理解を得られれば	上司自身が積極的に休暇を取得するようになれば	(%)
TOTAL		1174	51.4	37.8	37.6	36.5	36.0	33.8	32.7	24.7	
取得あり	産前・産後	486	55.8	39.3	42.6	36.8	41.6	38.3	37.0	28.0	
	産前のみ	41	48.8	39.0	29.3	43.9	34.1	31.7	34.1	31.7	
	産後のみ	192	66.1	45.3	44.3	41.7	43.8	40.1	31.3	26.0	
非取得	意向あり	310	48.4	39.7	35.2	39.0	33.2	29.0	34.5	25.2	
	意向なし	145	24.1	18.6	19.3	20.7	13.8	21.4	15.9	9.0	

		n=	取引先に迷惑がかからない方法で休めれば	配偶者からの要望があれば	休暇を取って参加する重要性を本人が自覚すれば	男性が家事・育児に参加する意義がわかれば	その他	特に思い浮かばない	2か月以内に取得する必要性を感じない	(%)
TOTAL		1174	22.3	18.9	17.8	15.2	1.6	7.8	2.4	
取得あり	産前・産後	486	24.3	19.5	23.0	19.1	2.1	4.7	1.2	
	産前のみ	41	19.5	17.1	24.4	17.1	0.0	2.4	0.0	
	産後のみ	192	27.1	20.3	18.8	17.2	1.6	5.2	0.5	
非取得	意向あり	310	21.6	21.0	12.3	12.9	1.3	6.1	1.6	
	意向なし	145	11.7	11.0	9.0	3.4	1.4	26.9	11.0	

図表 4-4-3 さんきゅうパパプロジェクトを促進するために必要なこと / 制度・取組・上司の複合要因別

		n=	休暇が取りやすい職場であれば	同僚に迷惑がかからない方法で休めれば	職場で育児に対する休暇制度等が充実すれば	業務が繁忙でなければ	休暇取得による減収等の心配がなければ	昇給や昇格など、今後のキャリア形成に影響がなければ	上司の理解を得られれば	上司自身が積極的に休暇を取得するようになれば	(%)
TOTAL		1174	51.4	37.8	37.6	36.5	36.0	33.8	32.7	24.7	
制度あり	取組・上司すべてあり	158	60.1	44.9	37.3	34.8	40.5	36.7	41.1	34.2	
	取組あり、上司なし	24	66.7	33.3	45.8	37.5	25.0	33.3	25.0	25.0	
	上司あり、取組なし	250	58.0	42.8	43.2	40.0	41.6	39.6	32.4	27.2	
	取組・上司なし	82	51.2	28.0	35.4	32.9	34.1	30.5	31.7	28.0	
制度なし		660	46.2	35.6	35.5	35.9	33.5	31.4	31.2	21.1	

		n=	取引先に迷惑がかからない方法で休めれば	配偶者からの要望があれば	休暇を取って参加する重要性を本人が自覚すれば	男性が家事・育児に参加する意義がわかれば	その他	特に思い浮かばない	2か月以内に取得する必要性を感じない	(%)
TOTAL		1174	22.3	18.9	17.8	15.2	1.6	7.8	2.4	
制度あり	取組・上司すべてあり	158	25.3	23.4	29.7	26.6	2.5	3.2	0.0	
	取組あり、上司なし	24	12.5	12.5	29.2	16.7	0.0	0.0	0.0	
	上司あり、取組なし	250	23.6	20.0	22.0	14.8	1.2	5.2	1.2	
	取組・上司なし	82	11.0	12.2	9.8	12.2	1.2	11.0	2.4	
制度なし		660	22.9	18.5	13.9	12.9	1.7	9.8	3.5	

n=30 未満は参考値

取組あり：Q25の「男性の育児休業の取得に関する説明会や広報」「上司からの育児休業取得への声かけ」「男性の育児参加体験者の体験談等の共有」のうち、1つ以上で「取組があった」と回答した者

制度あり：Q26で「(配偶者出産休暇制度が)あった」と回答した者

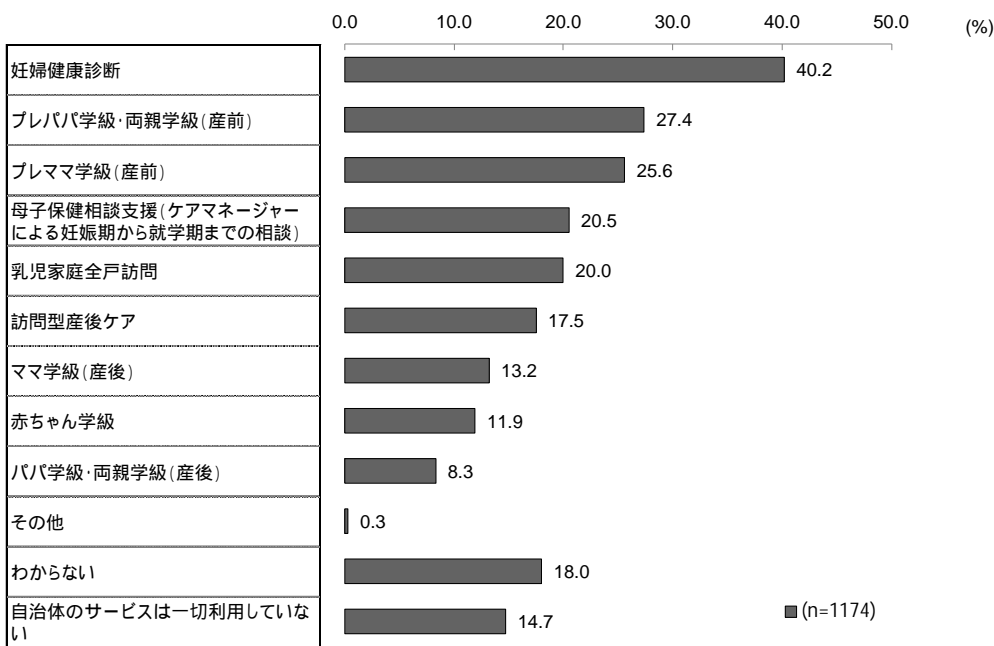
上司あり：Q28の各項目のうち、1つ以上で「あてはまる」「まああてはまる」と回答した者

**【Q43】配偶者の妊娠中から今までに、あなたのご家庭では自治体の妊娠・出産・子育て支援サービスを利用したことはありますか。利用したことのあるものをすべてお答えください。(複数回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「妊婦健康診断」が40.2%と最も高く、次いで「プレパパ学級・両親学級(産前)」が27.4%、「プレママ学級(産前)」が25.6%となっている【図表 4-4-4】。  
 休暇取得状況・意向別では、「産前・産後取得」で自治体の多くのサービスが他と比べて有意に高くなっている【図表 4-4-5】。

図表 4-4-4 家庭での自治体の妊娠・出産・子育て支援サービスの利用状況



図表 4-4-5 家庭での自治体の妊娠・出産・子育て支援サービスの利用状況 / 休暇取得状況・意向別

		n=	妊婦健康診断	プレパパ学級・両親学級(産前)	プレママ学級(産前)	母子保健相談支援(ケアマネージャーによる妊娠期から就学期までの相談)	乳児家庭全戸訪問	訪問型産後ケア	ママ学級(産後)	赤ちゃん学級	パパ学級・両親学級(産後)	その他
TOTAL		1174	40.2	27.4	25.6	20.5	20.0	17.5	13.2	11.9	8.3	0.3
取得あり	産前・産後	486	45.7	37.2	30.2	23.0	24.7	21.4	16.3	15.6	12.3	0.4
	産前のみ	41	41.5	31.7	24.4	29.3	17.1	17.1	7.3	9.8	12.2	0.0
	産後のみ	192	46.4	24.0	31.3	22.4	24.5	22.9	14.1	10.9	4.7	0.5
非取得	意向あり	310	40.3	21.6	21.0	21.9	15.5	11.9	12.6	9.7	5.2	0.0
	意向なし	145	13.1	10.3	12.4	4.1	9.0	9.0	4.8	6.2	4.8	0.0

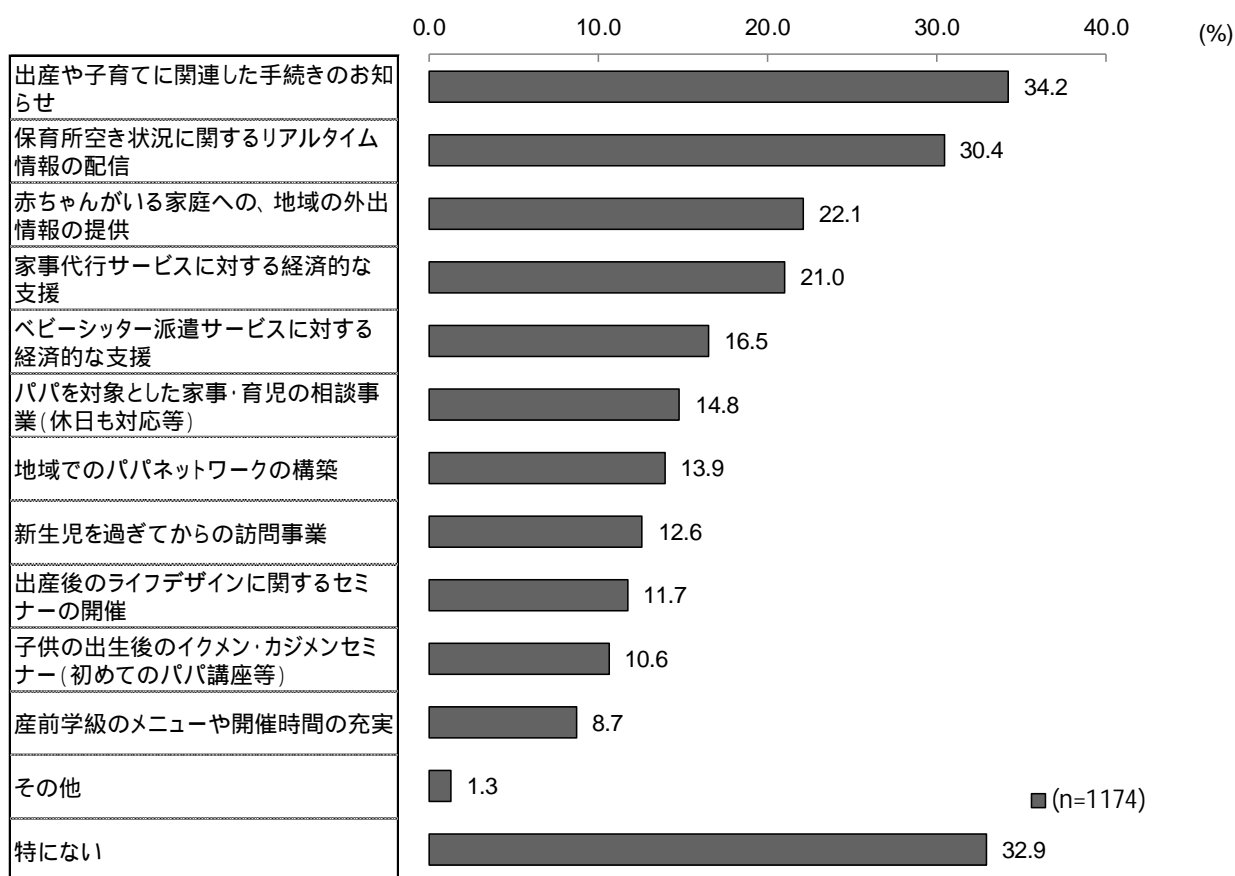
		n=	わからない	自治体のサービスは一切利用していない
TOTAL		1174	18.0	14.7
取得あり	産前・産後	486	13.2	12.6
	産前のみ	41	12.2	17.1
	産後のみ	192	17.7	9.4
非取得	意向あり	310	15.5	17.1
	意向なし	145	41.4	23.4

**【Q44】今後、自治体に期待する妊娠・出産・子育て支援サービスがあればお答えください。(複数回答)**

質問対象：全員

TOTAL では、「出産や子育てに関連した手続きのお知らせ」が 34.2%と最も高く、また「保育所空き状況に関するリアルタイム情報の配信」が 30.4%、「赤ちゃんがいる家庭への、地域の外出情報の提供」が 22.1%となっている【図表 4-4-6】。  
 休暇取得状況・意向別では、「非取得・意向なし」でいずれの項目も他と比べて有意に低くなっている【図表 4-4-7】。

図表 4-4-6 今後、自治体に期待する妊娠・出産・子育て支援サービス





図表 4-4-7 今後、自治体に期待する妊娠・出産・子育て支援サービス / 休暇取得状況・意向別

		n=	出産や子育てに関連した手続きのお知らせ	保育所空き状況に関するリアルタイム情報の配信	赤ちゃんがいる家庭への、地域の外出情報の提供	家事代行サービスに対する経済的な支援	ベビーシッター派遣サービスに対する経済的な支援	パパを対象とした家事・育児の相談事業(休日も対応等)	地域でのパパネットワークの構築	新生児を過ぎてからの訪問事業	出産後のライフデザインに関するセミナーの開催	子供の出生後のイクメン・カジメンセミナー(初めてのパパ講座等)	(%)
TOTAL		1174	34.2	30.4	22.1	21.0	16.5	14.8	13.9	12.6	11.7	10.6	
取得あり	産前・産後	486	39.7	33.3	27.0	24.5	20.6	18.3	15.0	15.0	15.8	12.8	
	産前のみ	41	29.3	34.1	17.1	14.6	14.6	7.3	12.2	22.0	7.3	22.0	
	産後のみ	192	41.1	37.5	21.9	27.6	17.2	16.1	19.3	14.1	9.9	12.5	
非取得	意向あり	310	31.6	28.7	21.6	17.7	14.8	13.9	13.9	10.3	11.6	8.4	
	意向なし	145	13.8	13.8	8.3	9.7	6.2	5.5	3.4	4.8	1.4	2.8	

		n=	産前学級のメニューや開催時間の充実	その他	特になし	(%)
TOTAL		1174	8.7	1.3	32.9	
取得あり	産前・産後	486	10.1	2.3	26.3	
	産前のみ	41	9.8	0.0	31.7	
	産後のみ	192	11.5	1.0	25.5	
非取得	意向あり	310	7.7	0.6	32.3	
	意向なし	145	2.1	0.0	66.2	

